京城日報 夕刊 八月十一日(月)

樞府と政府の 睨合ひ解けず

面目にかけても 奉答文は提示を求む

【樞府】【東京電話】奉答文問題に關し樞府顧問官中には政府の態度に不滿を抱くもの多數あり又樞府全體としても奉答文がなければ審査は無意義であるとして政府に提示を要求したものであるが、これが提出されずに審議を進めるとは最初の主張は何等意義をなさぬこととなり、徒らに世上の疑惑を招くとは必定であるから、面目にかけても政府に提示を要求すべく、精査委員會劈頭政府の意見を聽取し、政府が飽迄これを拒否するにおいては更めて所要の方法を講じて提示せしめる要があるといつてゐるから、いづれ精査委員會でも問題たるは避け得られぬところである

三大項目を定め…… 政府の對策大體整備

【政府】【東京電話】政府のロンドン條約關係閣僚たる濱口首相、幣原外相、江木鐵相、財部海相、阿部陸相代理等は先般來樞府委員會に於て質問される點を豫想して種々對策を協議し、豫定これ等答辯材料その他萬般の對策を大體整備した模樣である、しかして委員會においての質問は統帥權問題に關しては濱口首相これにあたり、會議經過、外交問題、その他政府の處置一切は濱口、幣原、財部の三相があたり、國防計畫、兵力量問題に關しては財部海相が説明し、條約の細目の點は川崎法制局長官その他があたることになつてゐる。次に審査の際豫想されるところの論點は

(一)奉答文問題 (二)統帥權問題 (三)條約上の兵力量問題と國防補充計畫問題

の三大項目であつて、會議冒頭から相當紛糾を重ねるものと豫想しこの問題さへ切り拔け得れば以外の諸問題は何等苦慮を要せずとして右三問題に最も意を用ひて居る

精査委員長は 伊東伯に決定 倉富樞相から指名

條約誤謬は政府に於て修正

【東京發至急報】ロンドン條約の誤謬は九日内閣から修正手續した結果、樞府へ右の旨御沙汰があつたので倉富樞府議長は同日午後直ちに委員長以下を指名した

【東京發至急報】樞府のロンドン條約審査委員長は伊東巳代治伯に決定した(寫眞は伊東伯)

委員長の外(決定の分)

【東京發至急報】樞密院審査委員中決定の分は左の通り

委員長伯爵伊東巳代治、委員子爵金子堅太郎、男爵田健治郎、子爵久保田讓、子爵石井菊次郎(他は目下交渉中)樞員なるは 富井政章、河合操

二上翰長歸京

【東京電話】二上樞府書記官長は十一日朝九時五分輕井澤より歸京直に樞府事務局に入つた

◇―無頭峯附近の花畑―◇

白頭山征服 自然の奔放 統制ある表白

第一露營地茂峯に着く (第四信) 立石生

『馬で豆滿江を渡る』といふ言葉には、とても高い調子が感じられる。『豆滿江』といふ言葉だけでも、國境を劃する白銀の一線がピンと頭に來てとても美しい韻律的なひびきが聞ける。まして、それを馬で渡るのだ。記者は自らの英姿をおもつて、ひとり恍惚としたものだつた。やをら馬を激流の中に進めること二間余、ヒヨロ〳〵馬もこの調子なら大丈夫と思つたのが、思はぬ不覺で、タツタツタと石につまづいて馬がのめつたからたまらない。自らの英姿に魅されてゐた記者は、手綱を締る余裕なんかもつての外だ。あはやもへちまもない間に、眞逆樣に落ちてしまつたのである。氣がついた時には、體は奔流に呑まれてゐた。馬夫が『哀號』と叫んで、飛んで來た。水はしびれるやうに冷い、死物狂ひで飛び廻つてやつとこさで、支那地に辿りつきはしたものゝ『見ちやアいられね』恰好だつたと見てゐた人々が無性に嗤次つたものだつた。

◇

江を渡つてゆく頃から、漸くお花畑が展開する。高嶺なでしこ、くもまりんどう・みやまきんばいそう、つりがね人蔘などがまづ目につく。灌木の金梅梅が、一面に黄の花をこぼしてゐるのは、忘れぬけしきである。珍しいのはツルチユツクが野生のまゝにしてゐることだつた。ゆく人々は、ツルチユツクで口の邊りをみな紫に染てゐた。鄕らん、こけもゝ、くろみのうぐひすかぐら、しろばなのわれもこう、とりかぶと、などの高山植物の、白、紫、黄、紅などが、いかなる名匠もおよびもつかぬ色と線とを織り出してゐるのをゆきづり見ながら、まづ大自然の奔放で統制ある表白に驚かされたものである。

◇

このお花畑をゆくこと二里半、微な匂醸をのこし〳〵進んで、われらははじめて大森林に直面した。いよ〳〵これだなあと思つた。この大密林中で、三日間野營すのだなあと考へた。落葉松は亭々として屹立してゐる。白樺は、ローマンカトリツクの尖塔のやうに聳立してゐる。つい目の先で、黒りすがナイフのやうに疾走するのが見れた。原始時代もそのまゝに、『さるのおがしら』は、神祕に滿ちた古色をたゝへて、三千丈の白髯のやうに、落葉にぶら下つてゐる。登山隊は遂にこの中に進んだ。時に玉まさに爾着たる森林である。の如き溪流で、齒のしみる冷たさを喜びながら二里程を歩いて、この日の目的地茂峯についた。出發以來、最初の露營である。馬賊の野營の遺棄物らしいものが、そこにもこゝにもころがつてゐた。

◇

晝日中、つくるなき汗でテク〳〵歩いた身體も、豆滿江の一つの激流に汚れた身體も、茂峯の溪流で洗つてから、夕食をすます頃には、もうジヤケツの一枚もほしくなるのだつた。さもあらう。こゝの土地の標高千三百米とある。夕方の氣溫、攝氏六度。水溫二度だ。夜中になつて、冬シヤツ二、三枚に上着、毛布で武裝したからだが、寒くてガタ〳〵ふるへたのも無理はない。(つゞく)

舌禍か 彈壓か 清水代議士に 絡る紛糾一行問題

【大阪電話】政友會經濟調査員一行は目下京都において活動してゐるが、端なくも一行中の清水代議士の舌禍問題が惹起した、大阪府高等課では去る八日來大活動を開始し數名の紳士を召喚極秘裡に何事か取調べると共に、一方内務省とも種々重要なる打合せをなすなどたゞならぬ緊張の色が漲つてゐるが事件の内容は

去る八日午後天王寺區椎寺町市會議員米田光照氏方において政友會經濟調査員一行と日本共ボタン同業組合有志との懇談會が開かれた際、天王寺署員が出席してゐるのを知らぬ清水代議士が産業及び思想問題に關し社會の安寧秩序を亂す慮ある言辭を弄したといふので、當局は特に慎重な態度を以て同夜の出席者六名を召喚取調べたもので近く清水代議士の取調べが行はれる模樣である。右について京都に滯在中の清水代議士は語る

八日個人の宅で會合したが警官が臨席してゐると聞いて吾々にはこんなところに來るには護衛や警戒の必要もないから追ひ出して仕舞へといつた、まだ何も言つて來ぬが吾々に對する彈壓振りがこの一事でも判るではないか

政府は強がつても 結局叩垂れん 此不景氣はどうだ

◇―犬養政友會總裁語る

【八王子電話】犬養政友會總裁は十日午前八時五十分飯田町驛發富士見湖畔に赴いたが、車中時事問題に就き左の如く語る

經濟調査の各班も四五日中には全部調査を終へ歸つてくるが、今度の調査の結果不景氣が如何に深刻であるかといふことが一層明瞭となり、我が黨としては速かにこれが打開策を講ずる方針である。濱口首相や井上藏相は不景氣は世間で騒ぐ程のことでもないとか、もう不景氣も底を入れ漸次回復の曙光が見えたとかいふ氣なことをいつてゐるが、實に驚いたものである

倫敦條約 今度の倫敦條約の結果は兵力量の縮減で、經費は軍擴になつて來る、從つて減稅どころか國民負擔の加重となる。これは初めから判つてゐる。樞府の要求する奉答文提示は前例から見ても法律上、政治上から見ても當然提出すべきものである。政府が拒否するところをみると奉答文内容は政府に不利なものに違ひない、倉富議長の要求は拒絶しても精査委員會が除眼を以て提出方を決議し又は樞府上奏したらどうする、陛下に御内示を仰ぐ。強いことをいつても結局はまらず、樞府に出頭し提出の外なきに至らう

印刷電信機を京仁間に 十一日から實施す

遞信局では京城、仁川兩局間の電報通信を一層圓滑ならしむるため今回印刷電信機を装置することゝなつたが、この印刷電信機は現在京城、釜山間にも試驗的に實施せられてゐるものであつて、在來の電信機は鍵と線との結合より成る符合にて通信するものであるに對し、本機は字劃そのまゝを對手局の受信機に印刷する仕組みのもので、一分間百字以上を送信し得る新式機械である

宇垣陸相 來月中頃 復任の見込み

阿部臨時陸相代理は 差詰め參謀本部附か

【東京電報】宇垣陸相の容態は手術口が退院當時の狀況と殆んど變りないが體量並に元氣は日增しに恢復しつゝあるので九月中頃には復任し得る見込みである。しかして陸相出勤と同時に解任となる阿部臨時陸相代理は參謀本部附仰付られて支那視察をなし、多分十二月の定期異動に際し侍從武官長に轉ずべき林銑十郎中將の後をうけて近衛師團長に親補さるべく、現奈良侍從武官長はこの際後進に途をひらくため勇退の意思を有してゐるので同時に現役を辭退するものと見られてゐるが、同大將に對しては多年の功勞に依り特に華族に列せられ男爵を授けられる筈である(寫眞は宇垣陸相と阿部陸相代理)

室新任師團長 就任の抱負に併せ 着任の挨拶を述ぶ

室新任第廿師團長は十一日東部着任に際し左の如く抱負を述べた

今回光輝ある第二十師團長の大任を拜して國防の第一線に立つは身に餘る光榮であつて、唯至誠奉公の道を盡し聖恩の萬分の一に酬ひ奉らんことを期する次第である。思ふに軍事諸般の事項は日に月に進歩の速度を早むる現狀に鑑して內容外觀共に充實整備したる軍隊に練成して實戰に不敗を取らぬやうにするには、將卒の不斷の努力と卓拔なる識見と教育技能に待たねばならぬ點が多きものと痛感する。この點に就て今後一段の力を注ぎ特に士風の振作に全幅の努力を盡したい、又當師團特異の環境に鑑み内鮮融和に就て最善の注意を拂ひ名實共に之を完からしめ、以て皇恩四海に洽く一視同仁の大御心に適ひ奉りたいと思ふ

管內在鄕軍人の數は逐年增加し在鄕軍人會の發展見るべきものあるは誠に喜ばしき次第であるが、將來此點に就ても十分努力する積である。是に關聯して學校教練、青年訓練の向上進歩に就ても微力を盡して後援し、眞に軍民一致の實を擧げたいと思ふ。此等の希望を都合よく實現し得るには在鮮各位の御援助に俟つこと多きが故に、何分宜敷御援助を希望し、着任の當初に於て此紙を通じて廣く御挨拶申上る次第である

室師團長歷訪

新任第二十師團長室中將は十一日午前十時南山官邸に齋藤總督、兒玉政務總監、その他各局長を歷訪着任の挨拶をなし、それより李王家、その他王公家、府内各方面を歷訪同樣挨拶をなした

明日の野球戰 午後四時半から

立教―殖銀 京城グラウンドで

本社主催

實行豫算より 更に一億五千萬圓を節約せねばならぬ

編成難の明年度豫算

【東京電話】明年度一般會計豫算要求額は來る十五日までに大藏省に提出されるが、海軍補充計畫豫算の如き大問題もあるので各省から出揃ふのは廿日ごろと見られてゐる。しかして大藏省主計局は概算要求の集計を待つて新規要求の査定方針を決定する一方、歲出全體に亘つて既定經費の節約案を作製し、新規要求をなすのであるが、明年度の歲出は歲入の減收その他財源難のため極度の大斧鉞を加へられることは必然である。即ち

歲入=歲入は租稅にて少くとも九千萬圓の減收を豫想され、租稅外收入にても三千萬圓程度の減收を見ねばならぬ狀態にある

歲出=歲出において恩給年金の增加、國債、大藏證券等の利子增加、その他の義務に屬する當然增加等で削減し難き歲出增加約六千萬圓あるが、尤も一方に當然減少するものも二、三千萬圓あるから差引三、四千萬圓の財源を要する

剩餘金=避け難き追加豫算及び責任支出の財源は從來剩餘金にて充當して來たが、今後剩餘金は期待し得ないので明年度豫算編成に際しても二千萬圓程度を既定經費節約によつて捻出して置く必要がある

等の理由から明年度は新規要求を無視しても五年度實行豫算より少くも一億七千萬圓を削減せねばならぬ狀態である。尤も實行豫算は約二千萬圓を節減してゐるから新たに捻出せねばならぬ金額は一億五千萬圓程度であるが、一億五千萬圓といへば總豫算に對しては一割に上り、總豫算中節約可能經費七億圓に對して二割以上となるのであるから實際問題としては容易ならぬ至難事である。政府は恐らく總經費の繰延べによる彌縫策によつて切拔けるより外はあるまいと見られ、未曾有の豫算編成難に陥つた

海軍豫算

例年並みと倫敦條約の結果によるもの の二案を豫め編成

【東京電報】海軍では來年度豫算を例年なみのものと、ロンドン條約の結果によるものとに二分し、數日來連日省議を開き審議中の處例年並みの豫算は大體左の如く決定を見た。即ち本年度實行豫算額二億六千萬圓中より當然減三千五百萬圓、當然增千五百萬圓、差引二千萬圓が減額されることとなるを以て、來年度基本額は二億四千萬圓となる。右基本額にロンドン條約に關係なき緊急やむを得ざる新規要求額約三千萬圓が加算されるから、ロンドン條約の結果に依る補充計畫を除き例年並みのものは總額二億七千萬圓程度となる見込みである。しかしてロンドン條約の結果による補充計畫は目下軍令部、艦政本部、軍務局間に協議を進めつゝあり、今週中に經理局に廻附されるものと見られてゐるがその骨子は大要左の如くなる模樣である。

補充計畫案

(一)八吋大巡及び潜水艦の不足を補充するための艦艇建造及び航空隊の整備擴張

(イ)九千噸級の六吋巡洋艦四隻建造

(ロ)小型潜水艦の建造

(ハ)航空隊十一隊の增張

(ニ)航空機の設計、製作、實驗研究所の新設

(二)內容の充實及び術力の涵養

(イ)主力艦及び八吋巡洋艦の大改裝

(ロ)諸研究費の增加

右補充計畫費はロンドン條約の効力存續期間たる一九三六年まで六ヶ年繼續事業として恰も同年度までの保留財源約四億二千萬圓の範圍內において遂行せんとしてゐるが明年度豫算に初年度分として要求する額は三千五百萬圓程度となる模樣で、例年並みと合すれば三億圓を突破する筈であるが、財政難の折柄三億圓臺を割るを余儀なくせらるゝ場合には、例年並みの分に對し大斧鉞を加へても補充計畫の遂行を期するが如くである

自治擴充 道制案

―十日夕刊の續き

【東京電報】朝鮮地方自治擴充案道制つゞき=

第廿四條 道知事は期日を定めて道會の停會を命ずることを得

第廿五條 道會の議決に關する事件の一部はその議決に依り道知事これを先決處分することを得

第廿六條 道に有給の吏員を置くことを得、吏員は道知事これを任免す、吏員は道知事の命を受け事務に從事す

第廿七條 道に出納官吏を置き官吏又は道の吏員の內より道知事之を命ず、出納吏は出納事務を司る

第廿八條 官吏の道府行政に關する職務關係は本令中別段の定めある場合を除くの外國の行政に關する其の職務關係の例に依る

第廿九條 吏員の服務規律並に出納吏及吏員の賠償責任身元保證及事務引繼に關し必要なる事項は朝鮮總督之を定む

第卅條 道會議員は職務のため要する費用の辨濟を受くることを得、辨濟額及その支給方法は道會の議決を經て道知事之を定む

第卅一條 吏員の給料額旅費額及その支給方法は道知事之を定む

第卅二條 吏員には退隱料、退職給與金、死亡給與金、又は遺族扶助料を給することを得、退隱料、退職給與金、遺族扶助料及その支給方法は道會の議決を經て道知事之を定む

第卅三條 道は基本財產を設け又は特定の目的のため積立金等を設くることを得

第卅四條 道は營造物の使用に就き使用料を徴收することを得、道は特に一個人のためにする事務に就き手數料を徴收することを得

第卅五條 道はその公益上必要ある場合において寄附又は補助をなすことを得

第卅六條 道はその必要なる費用及法律勅令により道の負擔に屬する費用を支辨する義務を負ふ

第卅七條 道稅として賦課することを得べきもの左の如し

一、國稅附加稅

二、特別稅

道は朝鮮總督の定むるところによりその費用を府邑面に賦課することを得

第卅八條 道內に住所を有するものは道稅を納むる義務を負ふ

三月以上道內に滯在するものはその滯在の初めに遡り道稅を納むる義務を負ふ

第卅九條 道內に住所を有せず又は三月以上滯在することなしと雖も道內に於て土地、家屋、物件を所有し使用し若くは占有し又は道內に於て營業所を設け營業を爲し又は道內に於て特定の行爲を爲す者はその土地、家屋、物件、營業若くはその收入に對し、又はその行爲に對し賦課する道稅を納むる義務を負ふ

第四十條 合併後存續する法人又は合併に依り設立したる法人は合併に依り消滅したる法人に對しその合併前の事實に就き賦課せらるべき道稅を納むる義務を負ふ、相續人又は相續財團は朝鮮總督の定むるところに依り被相續人に對しその相續開始前の事實に就き賦課せらるべき道稅を納むる義務を負ふ

第四十一條 道はその事業の爲め特別の必要ある時は賦役又は現品を道內一部の府邑面又は一部の納稅義務者に賦課することを得

第四十二條 道稅の賦課に關し必要ある場合においては當該官吏若くは吏員は家宅若くは營業所に臨檢し又は帳簿物件の檢査を爲すことを得

前項の場合においては當該官吏若くは吏員はその身分を證明すべき證票を携帶すべし

第四十三條 その他道に屬する徴收金は國の徴收金に次で先取特權を有しその追徴及還付に就ては國稅の例に依る

第四十四條 道稅賦役、現品使用料、手數料及營造物の使用方法に關する事項に就ては法令に規定するものを除く外道知事これを定む

第四十五條 本令に規定するものゝ外道稅賦役、現品使用料及手數料並にその賦課徴收に關し必要なる事項は朝鮮總督これを定む

第四十六條 道はその負債を償還するため道の永久の利益となるべき支出を爲すため又は天災事變の爲め必要ある場合に限り道債を起すことを得、道は豫算內の支出を爲す爲め一時の借入金を爲すことを得

前項の借入金はその會計年度內の收入を以て之を償還すべし

第四十七條 道は各會計年度歲入出豫算を調製すべし、道の會計年度は政府の會計年度に依る

第四十八條 道費を以て支辨する事件にして數年を期しその費用を支出すべきものはその年期間各年度の支出額を定め繼續費と爲すことを得

第四十九條 道は特別會計を設くることを得

第五十條 道の收入金及支拂金に關する事項に就ては政府の收入金及支拂金の例に依る

第五十一條 本令に規定するものゝ外道の財務に關し必要なる事項は朝鮮總督之を定む

第五十二條 道は朝鮮總督之を監督す、朝鮮總督は道の監督上必要なる命令を發し又は處分を爲すことを得

第五十三條 道に於て法令に依り負擔し又は當該官廳の職權により命ずる費用を豫算に載せざる時は朝鮮總督は理由を示してその費用を豫算に加ふることを得

朝鮮總督は道の豫算中不適當と認むるものある時はこれを削減することを得

第五十四條 朝鮮總督は道會の解散を命ずることを得

道會解散の場合においては二月內に議員の選擧及任命を行ふべし

第五十五條 本令に規定するものゝ外道の監督に關し必要なる事項は朝鮮總督之を定む

第五十六條 本令中官吏に關する規定は待遇官吏に之を適用す

附則

本令施行の期日は朝鮮總督之を定む

朝鮮道地方費令は之を廢止す、道地方費の事務及權利義務は道之を承繼す

本令施行の際必要なる規定は朝鮮總督之を定む

棉作主任官會議

各道棉作主任官打合會は十一日午前九時から三日間の豫定で本府第二會議室で開會された

辭令【東京電報】

領事 大和久義郎

京城醫專助教授 堀川澄和 任京城總督府醫院醫官(六等)

神宮參拜(十日)

▲總數六九七人、內譯內地人六〇六人▲歐米人二人▲朝鮮人八九人▲支那人四人▲團體京城修養團一〇四人▲前年度總數二九七人

―人―

◇吉谷亨吉氏(京城電氣取締役)新任挨拶のため森通務課長帶同十一日木浦來訪

◇大村留藏氏(新任咸鏡道局配車主任)十一日朝着任

◇星野木藏氏(鐵道局囑託)十一日朝全州へ出張

◇林繁藏氏(殖銀頭取)十一日朝發金剛山へ出張

◇高島主計氏(佐世保鎭守府司令長官)大邱よりの歸途十九日午後八時五十分京城驛着入城、天眞樓へ投宿の豫定

◇岩瀬康二氏(商議評議員)ツーリスト・ビユーロー主催の北日本周遊團に加はるため十一日夜行にて大阪へ

◇西岡潤作氏(林學博士)十一日朝入城、朝鮮ホテルへ

◇安藤又三郎氏(金剛山電鐵專務)十日不知火▲內谷萬平氏(木浦繁榮會長)十一日朝入城同上

◇小野寺誠一氏(陸軍步兵中佐)十一日朝入城朝鮮ホテルへ

◇石川登盛氏(平北知事)十一日朝入城天眞樓へ▲加藤茂吉氏(水原農事場長)同上

◇芥川浩氏(釜山日報理事)十日夕入城天眞樓

◇岡田誠一氏(間島領事)十一日夜同島へ退城

◇高橋清氏(三共製藥重役)十一日朝入城山本旅館▲永見經道(全南總督府商工課長)同上

航空往來(十一日着)

上り ▲常岡政三氏(福岡へ)

下り ▲森田進氏(平壤へ)▲森田進氏(同上)▲エクアルクス氏夫妻(同上)▲御谷正太郎氏(同上)

あすの天氣 12

豫報 晴一時曇

十一日正午	三八・一
十一日	二〇・一

昨日沖繩にあつた優勢な颱風は北東に進行して本朝は那覇附近にあつて向北東に進みつゝあるが半島にはその影響がない。高氣壓は本邦の東海上から日本海に擴がり朝鮮の氣壓配置は穩寛である全鮮一般に天氣がよくほとんど風はないか龍巖浦は霧が發生してゐる、明日も天氣はよく暑い

仁川干滿時(十二日)

滿潮 午前七時十分 午後七時十分

干潮 午前十二時四十五分 午後一時十分

刺靑傀儡話(今日休載)

腸內强力殺菌新藥

ワカ末(整腸劑)

醫學得業士若林哲助氏創製

腸藥 消毒(として自体試驗に於て他の藥劑に比し數倍の殺菌力を有し少しも副作用なく故に胎内細菌に對し安全にして卓効ある點は本劑の右に出づるものなし)

適應症(急性慢性腸加答兒、腸の腐敗醱酵性下痢大腸加答兒、小腸加答兒、赤痢疫痢チフス、パラチフス初期、コレラ、大腸菌性膀胱加答兒殊に大腸加答兒に特効あり)

新發賣 小兒用 二百粒入 壹圓

定價 (末劑一瓣入金廿圓五十錢 同半瓣入金十圓五十錢 錠劑五百錠入金一圓廿錢 同百錠入金壹圓 ...)

發賣元 東京市麻布區笄町 合資會社 南信堂新藥部 振替東京七八五〇

(說明書贈呈す)

英米獨政府專賣特許 陸軍一等軍醫正 都築甚之助氏發見

アンチベリベリン

かつけ

眞理は古くしていつでも新しい 發見せられて二十年

人を助けて二十年努力に始り努力に終る

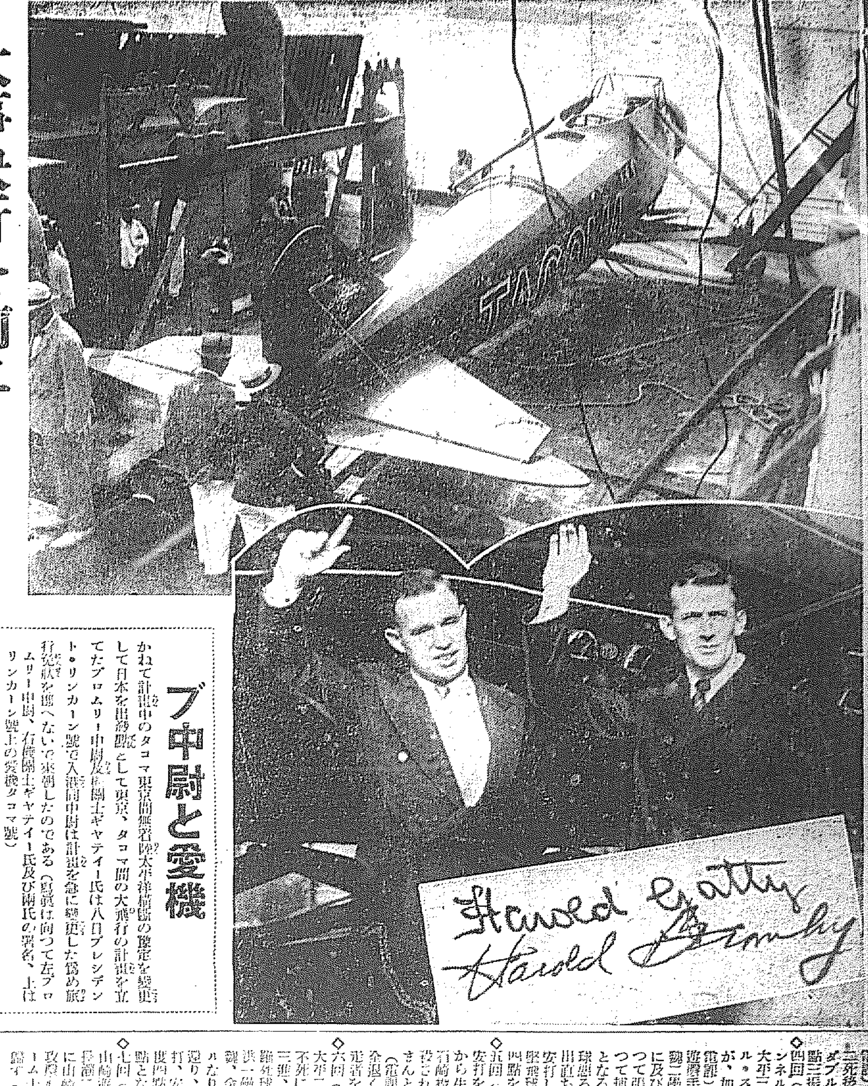
適應症

乾性脚氣 濕性脚氣 衝心脚氣 慢性過敏性脚氣 麻痺性脚氣 妊娠脚氣 產褥脚氣 乳兒脚氣 等の治療及豫防劑

東京市麻布區笄町 合資會社 南信堂新藥部

錠劑、丸劑、エキス、注射液

(說明書送呈)



大事決行を前に ブ中尉の閑日月
箱根にドライブして 清麗な山氣に浸る

【箱根特電】太平洋横斷のブロムリー中尉は十日午前八時半頃ダグラーライン横濱支店のタムスン、ストロングのストリード等總勢七名の在留米人と自動車を驅つて箱根宮下富士屋ホテルを訪れ少憩後箱根の風光と清麗な山氣を賞でながら長尾峠方面にドライブし正午再び同ホテルに歸り晝食を喫した後ゴルフリンクにてゴルフに興じ大事決行前の閑日月振りを見せ十日の日曜を完全に樂しんで夕刻歸つた從つて十日は立川檢分には赴かず十一日遞信省を訪問の上立川飛行場に赴く模樣である

ブ中尉と愛機

かねて計畫中のタコマ東京間無着陸太平洋横斷の豫定を變更して日本を出發點として東京、タコマ間の大飛行の計畫を立てたブロムリー中尉及び機關士ギヤテイー氏は八日プレジデント・リンカーン號で入港同中尉は計畫を急に變更した爲め旅行免狀を備へないで來朝したのである（寫眞は向つて左ブロムリー中尉、右機關士ギヤテイー氏及び兩氏の署名、上はリンカーン號上の愛機タコマ號）

離陸出發は結局霞ヶ浦か
ブ中尉が航空局に出頭の上の相談

【東京電話】ブロムリー中尉は十一日午前遞信省航空局に出頭して飛行實行につき打合をなす筈でその際正式の飛行許可の手續きをとることになつてゐるが太平洋横斷飛行の離陸場は何しろ八百ガロンといふ大量のガソリンを積載して滑走するので必ずしも地盤の鋪裝を要しないとしても長距離の滑走は絕對必要であるから千米にも足らぬ立川飛行場は問題でなく結局霞ヶ浦飛行場から出發することになるのではないかと見られてゐる

タコマ號の通關問題
結局は大使の保證か

【横濱電話】ブ中尉のタコマ號は航空局から指令なきため横濱稅關岸壁に陸揚げされたまゝにしてあるが飛行機は關稅規程に依ればその價格の三割を假納しなければ通關出來ぬ譯であるが昨年のツェッペリン[illegible]

詐欺罪で送局さる
實踐女學校長の悪事

[illegible]實踐女學校校長[illegible]の詐欺事件で取調べ中のところこの程全く取調べを終り十一日午前十一時一件書類と共に詐欺罪として身柄不拘束のまゝ檢事局に送局された。同校長の犯行は[illegible]

落雷で二名即死
三名は重傷を負ふ

【大邱特電】慶南咸陽郡安義面[illegible]洞に八日午後二時半大雷雨あり西瓜小屋に避雷雨中の農夫十名の内二名は即死し三名は重傷、あとのものも何れも負傷した

二百の部落民 列車を停む
原因は轢死者のお祭りから暴行

【咸興特電】十日朝五時咸興驛發[illegible]行列車が咸興を去る南四キロの地點にさしかゝつた時線路上に二百余名の朝鮮人集合大騷ぎの最中で非常警笛にも退散せず止むなく停車するを見るや投石暴行するので止むなく咸興驛に引返しこの旨急報したので咸興署では署員を[illegible]

溺死體發見

十日午後[illegible]頃、府外[illegible]里漢江岸に死後一週間位を經過して全身腐爛した二十歳位の朝鮮人女の死體が漂着してゐるのを水泳中の消防隊員が發見、龍山署に屆け出た、身許判明せず死體は檢視の上京城府に引渡した

電車課大勝
七回のコールドゲームで 龍山倉庫及ばず
13—3

中央倶選第二日、一勝者戰=電車課對龍山倉庫=球戰は引續き十日午後一時四十分より京城球場において擧行された。優勝候補を以つて目されてゐる兩雄の一騎打ちに興味を呼び、劈頭より電車の打撃戰を演じ電車課チームの健棒よく龍倉の兩投手を打ち捲くつて七回コールドゲーム十三對三の記錄を殘して戰の幕を閉じた（球審角谷、壘審、丸中、龍倉二氏）

電	1404044A	—13
龍	0200100	—3

（七回コールドゲーム）

最後の興味を集めて 殘された明日の一戰
連戰連勝の立敎軍に 健棒の殖銀相對す

八日退城、鐵道、平壤に轉戰した立敎大學チームは西鮮を征服して堂々と十一日午前七時京城驛着の列車で歸城した、十一日は不知火旅館で旅塵を拂ひ、疲れを休めて、十二日午後四時半から京城グラウンドにおいて擧行する對殖銀戰に臨むのである。

殖銀

一方殖銀は連日猛練習を行ひ、立大を擊破すべく滿を持してゐる、京城におけるこの立大ナインが最後の試合を如何に展開するか興味津々たるものがある

凄味

西鮮における立大軍は新進を巧みに用ひて鐵道二遊二塁チームを破り、平鐵實業チームをも見事に葬つた今まで戰績は五戰五勝といふ、今までどのチームの誰にも見ない

猛打

を發揮してゐる、健棒は快な關口選手はグラウンドに立つか、立敎は辻君がプレートに立つか、殖銀は立敎の先鋒たる市村、鈴木政君あり、快打王の坂井、李加藤と何れも健棒揃ひ、立敎を一擧に討取るべく手ぐすねひいて待ち構へてゐる

かくて立敎は殖銀を朝鮮における前景氣をそゝつてゐる

興南優勝 8—7 清津惜敗

全鮮野球爭覇戰北鮮豫選の決勝戰たる清津鐵道對興南倶樂部の試合は十日午後二時二十分から咸興高普球場で擧行、審判[illegible]三氏、興南先攻したが補回戰十回ゲーム八對七の大接戰で興南倶樂部優勝、北鮮代表となつた（バツテリー興南倉本—小野原、清津寺本、[illegible]）

清州勝つ 11—6 對江景戰

忠清南道豫選は十日午前十一時から大田鐵道球場で擧行、第一回戰江景對清州との試合に清州が十一A對六で勝つた

（先）興南	1021002011	—8
清津	0020300110	—7

大田優勝 19—4 對清州戰

忠清南道決勝戰たる大田鐵道對清州倶樂部の試合は十日午後五時から大田鐵道球場で擧行した

清州	1211042	—12
江景	0000200400	—6

大田	0240300401	—19
清州	0110010	—4

太田勝つ

【ハンブルグ九日發】ドイツ庭球選手權大會シングルスに出場中の我が太田芳郎選手は九日の準決勝にドイツの強豪プレンを左のスコアで破り決勝にてプレスと對戰することとなつた

太田（日）六—二、六—一、七—五　プレン（獨）

中央停 漫畫
メガネエ、メガネエ 西田君の眼鏡遭難

六回表龍倉軍の一打にあひ捕手西田のアルフライにその小鼻を挫けての惨劇、マスクをはねのけたはよいが眼鏡も共に飛んでしまつて「メガネエ……メガネエ」眼鏡はないか、など

友人を助けんとして 一度に三人溺死
きのふ漢江で五名の溺死者 水浴場以外は危險

河童の季節漢江で溺死續々——取締りに當つてゐる所轄龍山署でも對策に頭を惱ましてゐるが、人道橋下の水浴場以外での水浴は危險、殊に子供持つ親の注意が肝要です——十日午後二時頃、京城府外孔德里[illegible]で水泳練習中五名が府外麻浦江岸で絡み合つて溺れかけてゐる三名の男を發見、直に救助に向つたが、すでに水中に沒したので水中に網を張つて死體搜査を行ひ約二時間後漸く死體を揚げたが、遂に蘇生しなかつた。取調べの結果、右は府外孔德里三八番地、徐氷[illegible]、府外孔德里二七十九番地、金萬成[illegible]と同百三十一番地、張泰奉[illegible]の三名で同日午後一時頃、府内元町四丁目、[illegible]と一緒に水泳中水練未熟の[illegible]が中流まで泳ぎ出て溺れはじめ救を求めたので、その聲を聞きつけた兩名が無我夢中で助けに泳ぎ出したが力およばず三名絡み合つて遂に溺死を遂げたもので、昨夕報告日午後一時頃、府内元町四丁目、鐵道局所下で溺死を遂げた新民商南銀子とゝもに一日五名の溺死者を出したわけである

京城工場優勢
慶熙劈頭に大混亂
中央豫選準決勝

本社主催第七回全鮮野球爭覇戰中央豫選第二日目準決勝戰は十二日午後一時半からと午後四時半とに分れて京城運動場で擧行した第一戰は慶熙倶樂部對京城工場の對戰、この試合午後二時四十四分開始、審判川(球)官内、津島(壘)三氏一タ刊締切までの戰績左の通り

慶熙	0011	
京工	7010	

東京優勝 10—5
名古屋敗る
都市對抗戰

【東京電話】都市對抗野球決勝戰東京對名古屋の試合は十日午後三時より球審淺沼、壘審三宅、池田、天知四氏審判にて神宮球場に開始、先攻東京、觀衆四萬の盛況裡に東京は二回に六點を入れて勝敗を決し遂に十對五にて全國の覇權を握る、閉戰四時五十分、バツテリ東京永井、高橋、伊丹名古屋、清田、谷田、北村

東京	163000000	—10
名古屋	202100000	—5

滿洲軍勝つ
慶應敗る

【大連電報】慶應競爭部對滿洲陸上競技大會第二日は十日午後三時大連運動場にて擧行天氣晴朗風速南二メートル二〇兩軍の成績左の如し

▲二百米 一着 岡健次 二十二秒一 二着 阿武巖夫 三着 今井 四着 吉田 得點慶應四 滿洲六
▲走高跳 一等 最上義光 山崎光雄 一米七五 二等 小野、淺川 得點慶應二、滿洲八
（慶應小野は東京出發當時の左足挫傷癒えず一米七〇を飛んだに過ぎぬ）
▲八百米 一着 濟田常盛 二分一秒八 二着 岩本 三着 高西 三着 三隈 四
得點慶應四、滿洲六（慶應北本出場回復せず不參）
▲四百米ハードル 得點 慶九、滿一
一着 奈良正夫 五九秒八 二着 拾木 三着 浦野
四等 吉川 得點 慶九、滿五
▲三段跳 一等 柴田秀年 一四米二六 二等 坂本 三等 黒田 四等
最上 得點 慶五、滿九
▲槍投 一等 門田繁次 五四米九四 二等 山本 三等 小林 四等
北野 得點慶八、滿二
▲五千米 一着 北本正路 一六分七秒八 二着 八重垣 三着 渡邊 四着 岩北村 得點慶七、滿三
慶應北本健康回復して參加し二着との差六十米
▲千六百米リレー 一着滿洲チーム三分二九秒 得點滿二、慶〇
本日の得點慶應四十四滿洲三十九總得點慶應六十九、滿洲八十六、五で滿洲軍優勝した
▲同盤投 一等 板橋正次郎 三九メートル六 二等 齋藤 三等 黒田

急いで下さい

修養全集、講談全集、落語全集選りどり一冊貸りは本月末日限りで締切ります。各一冊一圓廿錢、安い安いとエライ評判。

キ印の警部殿
正服正帽で押廻る

忠北永同郡黄金面竹田里三一番地生れ目下龍江面陶里居住南萬壽[illegible]は去る五月まで京城電氣會社の小使ひを勤めてゐたものであるが精神に異常を來し解雇せられ最近益々病勢が昂じ十日猿れて百二十余圓で丁子屋へ注文しておいて警部の制服正帽佩劍等が出來て來たのを幸ひ着用悠々とガチヤつかせながら巡査等に敬禮をさせいゝ氣になつて歩き廻つてゐた處同日午後十一時五十分鍾路六丁目二八九番地先にさしかゝつた際東大門署巡査が擧手の禮をすると却つて直立不動の姿勢を取り上官に對する答禮をするので怪しまれ化の皮をがはれてそのまゝ本署へ連行された

水害義捐金

◇朝鮮社會事業協會本部取扱八月十一日午前十一時迄の分
▲一圓光州地方法院西歸浦出張所員一同▲一圓同長湍出張所員一同▲一圓大邱地方法院浦頂出張所員一同▲四十三圓三十五錢大阪朝鮮人平和會員一同▲四百四十圓五十五錢本府鐵道局京城運輸事務所及所屬官署職員一同
合計 四八六圓九〇錢也
累計 一六五〇六圓七六錢也

仁川納涼競馬大會
（勝馬投票施行）
一、期日 八月十六日(土)十七日(日)二十三日(土)二十四日(日)二十一日(金) 雨天順延
一、場所 仁川花町埋立地
馬場は涼風袂を拂つて海濱に臨む、眞にこれ涼味百パーセント

肺結核に ファゴール
東京帝國大學教授 醫學博士高橋順太郎先生 醫學博士下山順一郎先生 創製
現下結核性内服劑藥として ファゴール程絶大の信用と、卓越の効果ある物は恐く他に求めらるべきでない。本劑の服用は幾多の患者にとつては正しく甦生の新天地である。
錠 一〇〇入 五〇入
末 一五瓦入 二五瓦入 五〇瓦入 四〇瓦入
▽各地藥店にて販賣す
▽實驗成績集進呈
東京市日本橋區本町 友田合資會社
三共株式會社製
FA. 5

印刷機斷截機 我國製作界の權威 大阪港區九條南通一丁目 杉本鐵工所 カタログ進呈

赤痢 コレラ 腸チフス の豫防に アドース 白錠 黒錠 吸着療法劑 A—56

内科、外科、性病科 産婦人科、小兒科 櫻島醫院 院長 櫻島高成 全三坂通分院 院長 同 重子

印 完全 養鶏飼料 其他一般家畜飼料 東洋畜産興業株式會社 京城府黄金町二丁目

第六十六回 朝鮮殖産債券償還公告
第六十六回朝鮮殖産債券第一次償還抽籤（償還元金貳拾萬圓）
本月一日執行ノトコロ下記債券當籤致候ニ付來ル九月一日ヨリ債券引換ニ支拂可致候
追テ當籤債券ニ對シテハ償還期日ノ翌日ヨリ利子ヲ附セサルニ付御承知相成度候
昭和五年八月 株式會社 朝鮮殖産銀行

五千圓券	339	454	893	1,052	1,515
17	340	691	894	1,241	1,516
18	413	692	989	1,242	1,563
29	414	837	990	1,257	1,564
30	443	838	997	1,258	壹千圓券
143	444	871	998	1,437	自 761
144	453	872	1,051	1,438	至 770

日本に唯一つの 電療講義錄 電療家の必攜書 日本電氣治療學院

中風病 日輪寺

筆生募集 三友社書房 大阪市

新學期補欠募集 生徒募集 私立京城中等夜學校 學科 修身、國語、漢文、英語、數學、地理、歷史、理科、法制、經濟

CYMA 犬印シーマ 高級實用時計 正確ニシテ瀟洒 優美ニシテ耐久 瑞西 タバン時計會社

チームと語る
鐵道の巻

時…夏の夜▲處…泉水▲出席者…鐵道野球部マネージヤー小林茂助、監督岡宗傳、チームマネージヤー關田安費、主將西村清人、能勢武行、阪本富明、關口傳次郎、安田義員、阪口四郎、長谷川潜、飛代孫楚、生乃禮樹、杉浦正一、平井猛雄、吉田隆、櫻井一男▲本社側笠神半睡、細川節一、西本秀晴、米倉正巳、多田敬三

笠神　……それではどうぞ……

關　選手の中に中學時代全國優勝の經驗をやつて居た者がありましたので時間を大變に短かくして失禮致しました

多田　鐵道にははじめての方も多いやうですが朝鮮の中學校の程度はどうです

生乃　内地の一流チームとは比較になりますまい今日のゲームなどは三時間半もかゝりました洗練されてゐないのですね

飛代　實際二時間以上の試合ではうんざりする

米倉　杉浦さんの中學は何處でしたか

杉浦　大連商業でした

米倉　それでは今度來る立教の島埼君などと一しよですね

杉浦　さうです、僕よりあとで櫻井、關根君などと一緒に甲子園に行つたものです

米倉　吉田さんは福中でしたね、さうすると立教の岡攻君と同窓ですね

杉浦　吉田君は福島君とバッテリーで福中が優勝した時の主將投手の筈のだ

米倉　生乃君は商業時代に宮武とバッテリーでしたね、宮武君はその當時からあんな剛球でしたか

生乃　四年から選手になりましたが高松商業からは水原、井川が優勝に入りましたが、二年生から選手になつたのは井川君だけで水原君があんなになつてゐるのには驚かされました

米倉　井川君は攻守共にすぐれて居り走壘が特に早いといはれますが……

長谷川　それは稲見、堀い方が早いでせう

生乃　稲見君は實際は足はさう早くはありませんが一切に巧ですから見るのでせう、あの程度の速さなら京城にもざらに居ります

多田　鐵道ではだれが早いだらうな

米倉　飛代君が早いでせう

生乃　前に居た網干君はずいぶん早かつたさうだ

杉浦　西村君もあの體格で早い方です

米倉　立教の中島君、明治の田部君は十四秒台で一週するさうです

關　十四秒、十四秒はをかしい、十四秒台の人は京城では見當らないな

長谷川　足の速いのについて來る問題としてはバントですが、吉田さん、投手としてどう考へますか

吉田　近來バントの效果がうすれてはないでせうか、多くの場合投手に見破られるので……

生乃　打撃主義に傾いたせいかやり方も拙くなつてゐる

多田　バントより安打主義に出た傾向がありますね

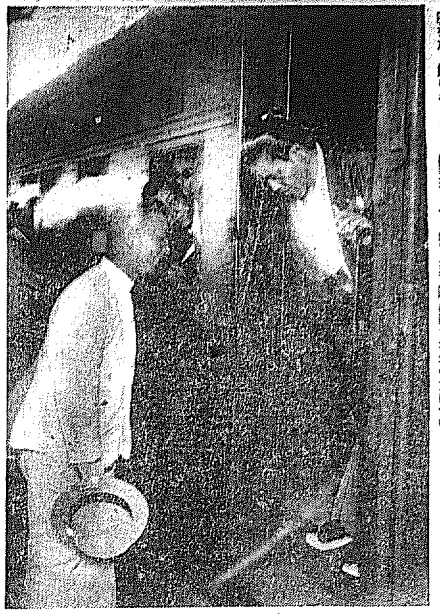
西本　安田さん、投手としての苦勞話はありませんか

安田　取り立てゝいふ程の話はありませんが、一般に打者も投手もその最も得意とする處に大きな缺陷といひますか弱味といひますかをゲームの時に現すもので、打者に大きいのを打たれた時を回想しますと、多くは打者の弱點をねらつた時で却つて打者の好みの絶好な處を不意に衝く方が打者を討ち取り易いやうに思ひます

西本　今日あたりの中學校の試合を見てゐますと一番、二番に特別な確かさも無いのであれなどもオーダーを成すのでせうかとも思ふのですが

安田　まあそれもゆきますまいが一番打者の特殊な性能が目立つて用ひられますが、もう二番からは三番も四番も九番もといふやうに打力を尊ぶ傾向で、一番打者といふのもこれまでの消極的な用ひ方では間に合はなくなつたやうです

笠神　ではこのへんで御茶に……（終）



常陸岳關の洋行

出羽海部屋の幕内人氣力士常陸岳關は今回カリホルニヤ在留邦人の招聘にて角力指導のため、ズハリイ邦人にも同じく指導をなし傍らボクシングの研究をもする由で、東京驛發にて渡米の途についた

家庭の經濟は主婦の心掛一つ
物價指數に注意し　物の買ひ方選び方

家庭經濟の　根本は要するに「入るを計つて出るを制す」にある。殊に不景氣で收入が兎角減り勝ちな時期は出來るだけ生計上の無駄をはぶき不時の疾病災難の場合の準備に多少とも貯金の出來るやうにいはゆる豫算生活をなす事が極めて必要である。それには一家の主婦の心掛け一つで一家の暮し向きを樂にし、若しくするものである。といふのは男は外に働いて生計費を作り

婦人は家庭　にあつてこれを使ふ立場にあるからである、米でも各種の食料品、衣服類は勿論、日常生活する上において必要なものは總て婦人の手によつてまかなはれるのである。從つて品物を買ふにしても、そのよしあしや値段の高い安いに注意するとしないとで生活上に非常な相違が出來て來る。最近すべての物價が日に月に激落しつゝあるこの物價の上り下りの傾向を知らせるのが物價指數で

一家の財布　を預かり品物を買入る主婦はこの物價指數に絶えず注意を拂つてその經濟を知ると同時に各品物により値段の上り下りに氣をつけて、なるべく安くよい品物を買ふやうにせねばならぬ。殊に注意すべきは同じ商標同じ品名で同じ等級の品物でありながら、その買ふ店によつて正札が違ふ場合がある、同じ牛肉のロースでも百匁七十錢の店があり、價値で賣る店もあるのだから

品物を買ふ　時に先づその値段を調べ、且つその品質を値段と比較せねばならぬ。よく世間には無闇に初物を好む人があるといふが初物は買ふにはならぬ。そしてそれを食ふことによつて七十五日生き延びるといつて珍重がつてゐるが、初物は無理に仕上げるのだからおいしい筈がないばかりか非常に高く賣られて居るので、堅實な家庭經濟的な婦人の一笑だにも値ひしないことである野菜でも果物でも魚でも

季節ものは　値段も安く榮養分も多いのであるからなるべく季節の作で澤山とれたものを買ふことが家計を節するにも婦人として大切な心掛である。流行から流行へと追つて行くことが如何に大なる損であり、家計をして苦境に導くかといふことである。その結果は各商店も苛から苛へ、流行から流行へといふ風に次ぎから次へと目先の變つた流行品を見て客を引込まんとする

しかもその　流行品は來年まで持ち越せば二束三文になる、といつて仕入れただけ賣れるものではない。そこで賣れ殘りの損を流行品の値を高くして買ふ人に負擔させられることになるから流行品を買ふ人は品質以上に高いものを買はされ、その上來年はいはゆる流行遅れになるといふ實に馬鹿げた損失を蒙ることになるのである（岡田繁一氏談）

休暇の眞意は
自由を與へること　徒らに拘束をするな
◇……三輪田元道氏談

廿一日より各學校とも暑中休暇となるが、この暑中休暇中の注意については種々の説もありますが、私はこの休暇を自由に安易な氣持で送るやうに勸めたいと思ふ、休暇の本來の目的が、身心の慰安と自由にあるのだから、その眞意義を無視して休暇中を徒らに兒童を拘束するとは大なる誤りです。なるべく出來ることなら各自の自由を尊重して自然のまゝの狀態に應じた生活をなさしむることが必要です。勉強するにしても、何も彼も學校の教科書のみがよいのではないから、時々戸外に出て、あらゆる事象、あらゆる事實について、充分研究するとが大切であつて、自由であれといふのは眞の研究の自由、勞働の自由、作業の自由を與へよといふことなのである。夫と同時に保護者は常に保健についての細心の注意を拂つて、充分休暇の目的に副ふやうに出來るだけの犠牲を忍んで、若い人達を善導してやることを切望するものです

お乳が出る法
産婆さん方が傳授する

去る四日府內櫻井町大橋研究所京城支部で當地の有志産婆さん方が集つて講習會があつたが非常な好成績を收め左記の講習者からお困りの方にその方法を傳授する由▲齋藤西州つぎ（南山町一の一七、電本六九〇番）▲同佐藤きく（明治町一の四七、電本三九六九）▲同渡邊石藏婦實よ（電本一四一〇）▲同志田みのる（本町四丁目）

元山天幕村通信（13）
京中水泳部　岩崎敏雄

八月二日　天幕生活最後の夜が明けた。日は高麗半島の上に昇つて、永日の間の我等河童の生活を紅色に染めてゐる。約一週間我等の耳に起床の鐘、夕食の鐘を告げたあの鐘も、或時は樂しい夕飯を告げる鐘となり、又或る時は就寢の鐘となつて——我等の生活を律した。この懷しい鐘の音が、いつもより高く、いつもより淋しく我等の耳朶を打つて鳴る。起床鐘だ我等はどんなに名殘惜しい思ひで天幕を捲きたらうか、この井戸水で顏を洗つたのも、元山の思ひ出の一つになる事だらう。朝食が濟んでから荷物の整理にボツ〳〵取りかゝる。僅の荷物が無い。トランクの鍵を無くして天幕の周りをグル〳〵廻つてゐる奴も居る。かうしてゐる中に校長先生や倉田先生が到着された。間もなく永泳部の鐘が鳴る。集まると今日になつた。佛し自分が合で今日になつた。この元氣な諸君達と天幕村で一日を過すことが出來るのを非常に満足に思ふ、最後の日であるから元氣に一日を過す樣にと挨拶される、これから納會が始まる、濟で最後の準備運動が濟むと赤帽の者はキヤダツから海に一列に並ぶ、それから次のプログラムで納會が始まる

1、平泳ぎ（宮原、横山、大村、池尾、瀬川）2、諸手抜き（倉田先生）3、スワロー・ダイング（石山助手、倉田先生）4、五段飛び（宮原、堤、横、瀬川、池尾）5、四方飛び（瀬川、池尾、宮原、大村）6、御前泳ぎ（石山助手）7、クロスリレーA、宮原、堤、富士、網田、H、瀬上、瀬川、吉城、大村

ヤ、サイダー探し、先づ一番始めに平泳ぎが始まる、五人が縦に一列になつて見事なクオームで泳ぎ終る、拍手が起る、次にワー・ダイヴィング、三米のキヤダツから無造りした男前倉田先生と石山君の見事なスワロー・ダイヴィングが見事に決める、拍手が起る……次は石拔き……一同これる石山君がキヤダツの上から最後の一列に並んで水を切つた、見事な倉田先生が出て……一同に泳ぎが始まる。拍手が起る。……キヤダツから池上と宮原がスタートする。最後はリレーである。一同われるばかりの拍手を向ふ。キヤダツの上にも、船の上でも加藤先生が、先生と帶手野先生が拍手をしてをられる。次はリレーである。——『宮原勝て！』『瀬上勝張れ！』『コース〳〵』加え先生がプールと違つて、コースも無く波があるので時に方向を逸脱する。結局これはB班の勝利となる。次のダイヴィングで一同いよ〳〵待ちかねた林檎まきだ。待つてゐる。河童は船の上から加藤先生や天幕村の林檎がサイダーやパインアップルの罐詰を沖に投げる。キヤダツの周りの海底に瞬く間にサイダーと罐詰で埋まる。倉田先生可帶手野先生、宮本君が、キヤダツの上に眞瓜、林檎を大籠共積めて待つ。で居る。『よし！』と絶ると倉田先生が叫ぶ、満から一はだ越を切られた海馬の様に、大勢の小河童が水のしぶきを高く上げて突進！、キヤダツの上から林檎が投げられる。眞瓜が降つて來る。皆が上に浮きかけた奴は水に潜つてサイダーや罐詰をせしめて居る、水の中で一本のサイダーを取らうとしてもつれて居る様な人も居る。眞瓜を取らうとして頭の上に林檎が落ちて來て、何とか頭部に痛い——海には林檎が浮いてゐる。又泳ぎ〳〵林檎を拾ひ帶ちゐる。やがて林檎を一杯つて胸に持つて來る。擬物が大低の者の手にわたり、キヤダツの上にあつた大箱の中のリンゴと眞瓜が姿を消したい頃、『陸に上れ！』と例のメガホン。てんでに獲物を持つて三コ〳〵して浜に上つて來る、中には二人でサイダー二三本と罐詰を持つて來る欲張家も居る。校長先生も濱のテントから終始見てお出でになつた。授賞に上ると四級以上がキヤダツを掛ける。ワツショイ〳〵かけ聲勇ましくキヤダツが脫衣所の裏手に運ばれる。それから各班解散して出發時刻までの時間を自由に行動のすんだ後、天幕に這入るのつな。これで元山の海にも最後のお別れだ。最後の後そうしてゐる間に、今迄並んで居た六張の天幕の影が消えて土塊と荷物の束がおかれた上に僅かに殘りが殘つて居る丈けになつて我等の住家を失つた。宿なしになつた我等は荷物の上に坐つて夕飯を待つた。六時—元山に於ける最後の夕飯が濟むと各自自由に驛前に十時迄に集合する六時から十時迄の間町を歩いて土産を買ふ者が多い。今夜は海開きの煙火大會があるとか、闇に彩や色々な花火が絶え間無く打ち上げられる。十時迄に驛前に集合した我等は終列車で石山助手やその他の人々に送れて車中の人となり懷しい元山の思い出をのせて一路京城へと……邁進した。車窓の外遠く新月が山の端に近く淡い光を投げてゐる。疲れきつた河童は安らけき眠りに就いてゐる。人の動きもなく聲もなく靜かな車室—車輪の音のみ迅く靜かに、ひた走りに走つてゐる（終り）

京日テント村終る

元山松濤園で開かれた本社主催第四回テント村は何等の事故もなく、快晴にも恵まれて、十二分の歡喜と愉快とを得て八日で終了、村人二百余名は眞つ黒に日焼けして元氣よく九日朝京城に着解散した。——寫眞は村内に於ける村人の一部（永東歌技場）

映畫と演藝

新秋への展望
陣容を整へてアマチユア連の活躍
京城管絃團の復活等で賑やかな府內樂壇

夏枯れの休間にいつた府內アマチユア洋樂壇も新秋の聲をきくやうになれば賑はしい蘇りがあるといふ。まづその第一は京城管絃樂の復活である。即ち同團は數年前大塚明之佑氏の指揮により府內四十余名の樂人によつて組織されたもので例年一回乃至二回の公開が行はれて居たが一昨年秋頃からメンバーに不足を來たし、ために從來の如き華々しい活躍が出來ず一時は解散説もあつたわけであるが今秋を期して再び半島樂壇のために斯界に見ゆることになつた、次いでメソジスト聖歌隊も濱田の兩氏が往年の盛時にかへすべく今よりメンバー製作中である。又金永煥氏とその弟子連、府內各學校専門學校の音樂部、五十嵐悌三郎氏の双葉會、河野氏等の京城マンドリン俱樂部、朝鮮ホテルカルテット等の諸樂團が一齊に秋を目指して躍進してゐる

上映館を失ふ　マキノ作品
中央館は帝キネだけ

從來、マキノ、帝キネ兩社の府內上映館たる中央館では今回新たに分島周次郎氏同館を經營することになつたが同氏は兩社作品の上映に就いては種々なる不便と不利益の點もありこゝにマキノ作品封切配給所たるサクラバ商會との手をきることになり帝キネ映畫のみを上映、外に優秀外國映畫をこれに加へることになつた、一方マキノはこゝに完全に府內の上映館を失ふことになり今や全鮮配給網の中系プロ館は僅に釜山の寶館と龍南館の開館のみにてマキノの半島における今後は各方面からすこぶる注目されてゐる

◇映畫批評◇
『抱擁』をみる
一記者

北村、清水、岡田のトリオになる作品だ、斯界人氣を呼んだ前作『戀愛第一課』と對照してこれは又なんたる愚作、劣作か、僅にタイトルによつて時代を香はせてゐるとはいへあまりにもちんぷなるストーリー。殊に前三卷は殆んど劇の進展に何等の關係もなき蒲田獨特の學生生活、常套的な三枚目の活躍にはすでに私の感興は湧かない、ウルトラ・モダーン北村もこゝでは當のシナリオ・ライターに過ぎない

◇……◇

この映畫の失敗は余りに技巧にかたよつた事だ、爆笑を大衆にもとめすぎた點である。それが全篇を覆つてゐる。題名から來る新鮮さは場面の何處にもない、たゞ僕にはキヤメラの美しさのみがせめてものこの不滿を補けてくれる

◇……◇

主役を買つた岡田と及川、チヨツトした折のテクニックは流石に蒲田ならではと思はせるが進歩の跡はみられない及川の役は彼女にガッチリこない、損な役だ、從つて『戀愛第一課』より數段下つた感じである、大いに一層の精進を努力しなければ本當の一人前にはなれぬ

◇……◇

撮影の大規模も、もう鼻につい た、笑へなくなつた、何んとか方向を變へねばファンは漸次彼から遠ざかろう、たゞ横尾は惜しかつた、あの鈍感さうな態度にせめても、僕の微笑があつた、何れにしても期待は裏切られた

江戸城總攻め（十日から中央館で）

聲糸會第二回演奏會
十二日夜京城ホテルで

芳本の百太事、杵屋勝知保の聲糸會第二回演奏會は十二日午後七時半から京城ホテルで開催、曲目は左の通り

番組

（一）菖蒲浴衣▲唄若千代、百丸、小初▲三味線百奴、鶴千代、百八、百一、千代鶴、百代、百喜久、百龍、萬龍（二）鶴龜▲唄小丸、百春、久丸、若千代七五三若、八重菊、百千代▲三味線勝知保、八重菊、初江丸千代、小久、丸子（三）越後獅子▲唄千代子、七五三若、龍若、百千代、築八▲三味線芳奴、弥千代、小夏、百菊、百花、七五三若、丸奴、丸子、玉代、百三（四）多摩川▲唄勝彦▲三味線知保、芳奴（五）石橋▲唄千代子、小夏、築八、百千代、市香、小六▲三味線次郎、弥千代、玉代、百花、百作、龍若▲囃子太鼓小丸、太鼓興太郎、小鼓七五三若、同百一、同丸奴

フリゼゲカ

◇『森の石松』では小松村の七五郎に殺られた都鳥の吉兵衛の役であばれまはる、誰やらて御鬘で切られたのだらう『お前後だ、地獄への戻りを忘れたのだらう』

◇毎日の水浴で眞黑になつた纜り種渡邊久吾君、つい先日東京のステージで御盡力パリトンを唄つた、君を知らないのがそばのに『オイ、あのくろんぼは誰だい！』

◇本券の一奴、十月喜樂館の放送映畫劇で三千圓で身受される女の役を買つてJODKから放送『うれしいわのせりふが本當でしたらな！』と一奴の深いためいき

ニユース・リール

日活、現代劇は溝口健二の『新東京行進曲』村田實の『この太陽』の大物を筆頭に異色のある『娘尖端エロ感時代』時代劇は伊藤、唐澤、大河内のトリオ『近藤勇』

×

松竹、牛原虚彦監督傳明、時彦の第一回顏合せ映畫『若者よなぜ泣くか』が現代劇で、時代劇では長二郎の『かざわ雜』誇三郎、徳三郎、靜子共演の『大岡越前の守と天一坊』高田浩吉『若様春行』

×

帝キネは長尾史錄監督『泥濘』『子守唄』大佛次郎原作の『ごろつき舟』その他『金』——ステラ・ダラス』『淺草紅團』『旋風時代』等々……

×

マキノでは正博監督、オールスターキヤスト『鞍馬三代記』を第一陣に應生久の自叙傳『濁流に泳ぐ』藤に『赤い興風』『中山七里』『不如歸』等

×

東亞、問題の『無憂華』を先頭に、寛壽郎は『薩摩歌』を、龍太郎は『蜘蛛の巣亂譚』を、その他、菊池寛原作の『姉妹』等以上九月に封切られる各社の作品

中央館（十日から）
▲『十卷歌川八重子、瀬良章太郎、藤間林太郎主演▲『江戸城總攻め』十八卷志波西果復歸第一回監督作品

大正館（十二日から）
▲『松平七郎』八卷林長二郎主演撮歌子入社第一回作品▲姉妹篇『雁』十卷川田芳子、島田嘉七、八雲惠美子、高田稔、龍田靜枝共演

喜樂館（十二日から）
▲小唄映畫『歌舞伎總合戰』十卷▲『佐渡おけさ』十卷

藝界消息

◇遠山滿と一黨　前後十六日間、京城での興行を終へ、二三日府内滯在の後一行大連へ、陣容をとゝのへてソビエット・ロシヤ入り記者に『とても愉快でした』と仲々の元氣

◇河部帝釜山に　十日で京城を打ちあげた河部五郎の一黨十一日朝釜山に、三日間役地で打つ由

京日特選　高段者手戰（四）
（於三坂通木本邸）

平手先番　六段　藤内金吾（大阪）
六段　池田宇八（平壤）

（圖は前回終了迄の局面）

△二七歩ナル▲四九桂△二二飛▲二四歩△三四歩
▲同　銀△二四飛▲四三歩ナル△三四飛▲五二と△同　金
▲五四歩△五五歩▲同　角△六五銀▲二三歩ナル△五六銀
▲同　金△三八飛

講評　先手四四歩は局面急なる場合の手段として適當であつた後手三四と勇氣にとぼしき感がある宜しく三七と成二と二八ヒ成桂八ヒ同ヒ成同金四七とにて活氣がある三七との所三五歩なれば三四と五二と四七と六一と同銀にて後手優勢である、後手五五歩面白くない直ちに六五銀打五三歩なる同角は三金六二金七一銀同金同五五二桂なる同角三二金二六角二五銀二八ヒ五八歩五七歩同金六五桂と捨す方面白い

JODK
プログラム
十二日（火曜日）

午前十時〇分　氣象概況、各地天氣豫報
同十時四十分　料理献立、米穀相場、日用品値段
正午　時報、ニユース
同三時四十五分　ニユース、官廳公示事項
同四時三十分　立教大學對稲穂野球競技實況中繼
同七時〇分　ニユース、官廳公示事項、職業紹介事項、プログラム發表
同七時二十分　趣味講演（録音）「登山の快味」
同八時〇分　長唄（東京）秋色種　唄　杵屋勝榮　同　杵屋勝久鶴　同　杵屋ゆき子　三味線　杵屋勝國　同　杵屋勝翁　上調子　杵屋勝満
同八時三十分　義太夫　寶島家金丸　廣島道角丸
同九時〇分　放送舞臺劇（東京）
同九時三十分　氣象概況、各地天氣豫報
同九時四十五分　南道短歌　一、短歌　二、沈清歌　外

麻雀
黄金町二　麻雀荘

水晶印特價提供
上等水晶實印角丸一寸二分丈　金壹圓八拾錢
上等水晶認印小判一寸二分丈　金壹圓四拾錢
並水晶實印角丸一寸二分丈　金壹圓四拾錢
並水晶認印小判一寸二分丈　金壹圓
▽御指定通り彫刻いたします▽御注文次第即日發送致します▽カタログ無代進呈いたします
振替口座東京二四八一七　一貫堂本店
特約店募集　山梨縣久那七局區内

「フールパワ」六貫目の石油モートル
ポンプに、麥搗に、精米に、農工、船舶移動用に
馬力四分の三・五馬力　小組合、家庭、巡回用に
「ブラックバン」自動三輪車　五・馬・力　最高速度　世界第一位　セダン型
中央貿易合資會社

マルハチ深井戸ポンプ　電動ポンプ　手押ポンプ専門製作
丸八工作所

新型荷箱　輸入元　ナイル號自轉車　形錄進呈　木村太商店　大阪

無効返金薬（二日のんでキヽメなき時は殘額引替に全部返金す）一々クスリ箱の内に無効返金證添付せり

別府温泉で名高い岩里家の家傳秘薬　淋病治療妻數十萬の換本無代進呈
りん病　別府淋薬　服用者大好評
岩里天然堂
御注意（近頃無効の類似粗悪品を買ひつける店あり「登録商標（岩里天然堂製）」に御注意…類似薬に御注意下さい

中風病　からぬ秘訣　動脈硬化は腦溢血の前驅症
兵庫縣明石市中町九　加古中風藥研究所　タダアゲル

月やく　特殊流經藥　安全に流下する　御心配無用
にんしん調節　辻野みさゑ

せきづゐ病　元木家傳藥部
いつも特　靈王
本欄特別廣告取扱　大阪梅田町　浪華廣告社

口シヤ節　安東縣市場通　大山堂

高野義足製作所　京城長谷川町（公會堂前）

東洋一のゴンリ郎大　大邱驛前　九州堂

痔　ヘルミチン　坐藥・軟膏

りん病　ばい毒　ち
あざ　そばかす
島田皮膚科專門醫院

賞牌　メダル　徽章　各種旗
大久保眞敬商店　京城府黄金町三丁目

生糸の在荷 他商品との比較(上)

最近少しは見直して來たが、生糸は七月中に三十數年來の最安値に落込んだ。

本年の相場が如何に安いかといふに、戰前八百圓から九百圓位してゐたものが、七月十日には六百七十圓（賣物）になつた。

明治三十年、大正元年、大正三年——これ等の年にも生糸は非常に下がつた、けれども本年の如き安値になつたことはない。

何もかも下がつたのだから、生糸の安いのも不思議はない——と言へばそれまでゝある。例外ではない砂糖の如きも戰前の半値以下になつてゐる。ゴムに至つては戰前の八分ノ一といふ暴落ぶりである。けれども棉花や小麥は戰前と同じぐらいのところに留まつてゐる。

ストツク擁塞

大阪の紡績業者が集る紡績聯合會で或る日の協議に糸價安定の名案が提唱された。それは横濱と神戸にある生糸を焼いてしまへといふのである。その損を誰が負擔するのか、そこまではきまらなかつた。

金利は金融を支配する。物があまつて來ると、その僅な余分のために金融の相場が崩れる。だから金利を犠牲にして金融を助けねばならぬ。だが焼棄にすると言つても具體的にどうすればよいのであらうか。焼くのも惜い。

年產額と在荷

横濱と神戸には六月末日現在で二十三萬五千梱の生糸がたまつてゐる。多いと言へば多いけれども、このストツクは日本の生糸の年產額百萬梱の二割三分五厘に過ぎない。

アメリカの棉花は一年にざつと一千五百萬俵取れる。この年產額に對し、本年七月三十一日の繰越期における古棉の持越高は四百四十六萬俵（アメリカだけ）である。三割に當り、生糸よりも率が高い

普通銀の利下問題 内地の模様を見て態度を決めるらしい

鮮銀利下と共に貯蓄銀行並に金融組合等はこれに追隨して預金の利下げを斷行しさうな形勢であるが、これに對して普通銀行が如何なる態度をとるかは興味を以て迎へられるに至つた、本來からすれば、普通銀行の預金と、貯蓄銀行並に金融組合等の預金は性質をことにするのであるが、都市金融組合等に集つた預金のうちには當然地場銀行に行くべき性質のものも少くないやうである、しかも地場銀行の現狀はその基礎を固めるためにますます預金を吸收するの必要に迫られてゐる場合であるからこの點より見れば普通銀行はたとへ貯蓄銀行や金融組合が利下げしてもこのまゝ据置くことが有利であらう。しかし鮮內金融界の一般傾向は、不況の深刻化と共にますます貸出金利の低下を見んとする傾向にあつて、銀行の手もとは利幅の縮小で漸次苦しくなりかけてゐるからこの點から見れば、この際預金利率を引下ぐべきであらう、しかし鮮內銀行としては內地の普通銀行の模様次第で態度を決する以外に單獨で積極的な方針に出るやうなことは出來ないらしく、しかも大勢が多少の變更を必要とするやうになるとしても現在甲種四分乙種四分八厘の協定利率は甲種はこのまゝ据置き、乙種を少しく引下げて釣合せを行ふ位が關の山といふ程度に落ちつきはせぬかとの觀測も行はれてゐる、要するに目下のところ地場銀行の態度は形勢觀望といふに盡きる狀態で、內地の動き一つで決定すると見るのが當を得た觀測のやうである

金組聯合會の上半期純益

鮮銀府理財課調査、六月末現在の全鮮金融組合聯合會の業績は、所屬組合、金組六百二十三、產組三十一、漁組三、計六百八十二組合で資金狀況は府用資金四十二萬五千圓、鮮銀借入金一千四百十八萬九千十七圓、政府借入金二百六十萬五千三百八十圓、特別準備金三十一萬四千五十四圓、拂渡は內地人は六萬七千五百四十一口金額四百六十四萬五千二百八十二圓、朝鮮人は七萬八千二百十一口、金額百一萬六千百四十九圓であると

鮮銀券は ますます收縮 發行餘力增大

鮮銀券發行高は連日縮小を續け、十九日には六千八百萬圓臺に落ちて

六月全鮮預金貸出

京城手形交換所調査、六月末現在金融銀行（本支店を合せ）預金貸出高は預金二億一千三百五十八萬七千圓、貸出三億九千六百九十八萬圓で、前年同期に比し預金は四百八十五萬六千圓を減、貸出は一千四百七十四萬四千圓を增加であるその預金と貸出の內容は左の如し（單位千圓）

▲預金

種別	六月末現在	對前年同期增減(△)
定期	[illegible]	[illegible]
當座	[illegible]	△[illegible]
特別當座	[illegible]	△[illegible]
通知	[illegible]	△八、四二一
諸預	[illegible]	一、〇九九
計	[illegible]	△[illegible]

▲貸出

種別	六月末現在	對前年同期增減(△)
割引	[illegible]	△[illegible]
手形	[illegible]	[illegible]
當座	[illegible]	[illegible]
荷爲手	[illegible]	△[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

七月倉庫在貨減少

京城府內倉庫七月末の貨物現在高は六萬六千七百十五個價格百九十萬二千三百二十四圓で、玄、白米を初め穀類の品揃れによる出荷增加と需要による砂糖油にビールその他清涼飲料水の出荷增加のため、前月末に比し二萬一千五百四十八個、價格十六萬七千三百八十四圓の減少を示した、七月中の出入狀況左の如し

	個數	價格
入庫高	[illegible]	[illegible]
出庫高	[illegible]	[illegible]

東拓の三水利代行

東拓會社土地改良部最近の代行契約狀況左の如し

▲府北水利組合（慶南）九百九十町歩工事監督代行▲安康水利組合（慶北）千町歩工事監督代行▲三郷水利組合（全南）四百町歩入測量設計代行

非運合派協議 陳情もする

通運同盟會、朝鮮運送同盟會、鮮通協會非運合三派聯合會地方委員では、先に各地方の運合參加の賛狀を調査中のところこの程調査終了、目下中央委員會の手で取纏中であるが、纏り次第來る十三、四日頃開催の豫定である三派聯合中央委員會に提出、更に本府に非運合派の希望を陳狀すると

朝運の自動車計畫 今秋迄に實現

鐵道局では京城を初め主要十九驛において小口集配の自動車輸送に當る計畫の下に目下貨物自動車一輛を配置、驛を中心とする一里半以內の集配區域內をまつて朝鮮運送に代行させることゝ決定してゐる他方この驛を中心とする一里半以內の集配區域を擴張して更に鐵道との連絡輸送を行ふについては、目下鐵道局で各地方營業業者との經濟關係その他について調査の步を進めてゐるが、新米、大豆、その他雜穀類の收穫期も接近しつゝあるので、今秋の新穀出廻り期迄には是非とも貨物との連絡輸送を實現せしめることに內定してゐる、しかしてこの連絡輸送を開始するに當つて生ずる營業者との關係は、先に朝鮮自動車協會の朝鮮運送代行反對の決議もあり、既業者との利害關係については鐵道局では相當考慮してゐる模樣であるが、大體朝運が營業者と協調すると同時に鐵道局から援助を受けこれが代行に當ることとなるらしい、この自動車輸送の開始については、當初の數年間は相當の犠牲を拂ふことは免れ難く、從つて相當の資金を準備する必要もあるが、朝運も昨今漸く營業の基礎も安定し、現在の取引店の實狀から推して營業上には何等の支障なき迄に至つたらしいので、差し當つて增資の必要を認めぬこととなつた結果、この增資に要する資金を自動車輸送開始に充當することゝなつてゐる金額は大體一、二十萬圓見當であると

通運のトラツク 朝運に對抗か

朝鮮運送では、近く鐵道局から貨物自動車十九臺を借り受け主要十九驛に一臺宛配置し、トラツク輸送を行ふことに決定してゐるが、通運でもこれへの對抗上、今後必要に應じて主要驛に貨物自動車を使用して輸送に當ることゝし、差し當り必要に迫られてゐる群山驛に一臺配置し通關貨物の大口輸送を開始することになつてゐると

京取社長の選衡重役會 紀念日は休場

京取市場では十日午前九時から市場社長室において重役會を開き、李彌役（取締役）後任社長問題、および臨時總會日取り並に創立十周年紀念式擧行等につき協議し左記の通り決定し正午散會した

一、社長の補選は三十日午前十時に行ふ重役會で決定す

二、來る十四日の紀念日當日は前場後場共休業紀念を表すること

三、時節柄當日は式を行はず仲買人には創業以來の者其他年數に應じ金銀盃を贈呈すること

三、京取社員及各仲買店市場代理人には自祝の意味で祝儀を呈すること

商議が京電と電氣問題で懇談 吉谷取締役入城

京城電氣吉谷取締役は十日夜入城したが、氏の來鮮目的は最近京城商議その他が中心となつて一般に要望せられつゝある京城電氣の電車賃均一問題にあるらしく、郊外電車賃並に動力料金の引下げ等に關し京城商議が十一日朝京電に同氏を訪ひ、種々懇談を重ねた外、十二日には京城商議の戶島副會頭及應田交通部長が同氏と會見、動力料金その他につき隔意なき意見の交換を行ふことゝなつた

搗下米で蓬萊米賣れぬ 併し入荷はある

蓬萊米は正米揃れのため頗る旺盛なる賣行を見せてゐたが、最近漸く賣止り傾向を示し鮮內も閑散になつて來た、即ち蓬萊米が最近產地颱風雨のため漸次昂騰して來たのと、最近政府搗下米が可成り朝鮮に流入し、鮮內正米の三等品と比較して三、四圓方安値で取引されてゐるため、割高の蓬萊米が漸次市場を退けたこと等のためである、然し入荷は全くないことはなく現々取引はある、即ち產地七月積滿洲丸は糯米も合せて二千七百三十俵、開發老丸は一千百六十俵の入荷を見ることになつてゐる、なほ堂島倉庫扱ひ出掛け四十八百俵は（六月末の約定）は相場が急騰したゝめ（目下神戸四十錢見當）受渡に關し產地との間に紛爭中であると

して來たゝめ一部惡感が買進んできたものとみられる、たゞ國營航運賃については一般に注目されてゐるが、最近補助航路船によるものを生じてきた、即ちこれによると產地及着地における荷役を用ふる必要がないので經費を節し得ると共に本航運賃は清津、敦賀間一梱十錢を以つて積取られるに至つた

石灰窒素中止

日本窒素では從來水俣工場で年額二千トンの石灰窒素を製造してゐたが、石灰窒素の今期協定が決裂に終り再び混亂時代を招來すべき形勢が濃厚となつたゝめ、同工場の石灰窒素生產を一時中止することになつた模様である

米豆到着狀況

七月中に鐵道により鮮內主要各港に到着したる米、豆數量は米九千八百二十八瓩、大豆四千三百二十八瓩で、前年同月に比し米は千百餘瓩大豆は九百餘瓩を何れも增加した、右は昨年が何れも相場が非常に高かつたのに本年七月は米、大豆共相場好調であつたためかく增加したものと見られてゐる各港別左の如し（單位瓩）

	米	大豆
釜山	一五六〇	二六〇〇
群山	三五三七	〇
木浦	一二九九	〇
仁川	二七三五	六九
鎭南浦	四八四	二二七
元山	二二三	一二四
城津	〇	七九
清津	〇	一九
計	七八二八	四三二八

鮮銀帳況（九日）

發行高	[illegible]	△[illegible]
正貨準備	[illegible]	△[illegible]
保證準備	[illegible]	△[illegible]

日銀帳況（十日）

發行高	一、[illegible]	減[illegible]
正貨準備	[illegible]	減[illegible]
限外發行	[illegible]	增[illegible]
貸出高	[illegible]	增[illegible]

東京コール（十一日）

翌日拂	一錢	乃至一錢一厘
無條件	一錢	乃至一錢一厘
普通	一錢五毛乃至一錢一厘	

海外經濟電報

對外爲替鮮銀建値（十一日）

英	二志〇片十六分ノ[illegible]
米	四十九弗八分ノ[illegible]
支	百二十九兩八分五

倫敦銀塊	一六片ノ[illegible]度
米棉	十[illegible]錢高
印棉	休會
スチール株	一九九弗四分一
アナゴンダ株	四九弗八分七
日米爲替	四九弗八分一
英米爲替	四弗八七仙八分一
紐育保理	三四仙四分三

穗落

雨が斷え過ぎて困つてゐたかと思ふと今度は日照りがつゞき過ぎて困るやうになつた▲南の方ではすでに用水不足の模様があるといふ▲何しろ、今年は豐作だといふので大分算盤込んでゐる折柄だ▲天道さまも少しは考へて呉れて然るべしだ▲照り込みもこの位だと充分だらうが、時折用水の不足せぬ程度な位降つても惡くはなく、夕立でも結構だといふのはお百姓ばかりの念願ではない▲屁を放つたやうな問題でもすぐに陳情とか要望とかは陳情要望一手引受どころの渡邊副會頭のところに持ち込む人間かない▲當の渡邊副會頭は昭和間頭がともかく朝鮮に對する風向きが大分よくなつたまゝ中入りとなつて以來暇をいためて背い顔してゐるが▲京取社長の後任問題に頭を押さへての御辭走は突天の折柄御贊勞に存する▲天日死して、本受けず、進、古城、小杉いづれも一長一短あり、さりとて荒井の就任は遠かで御座らぬとあつては、お餅は渡邊氏自身に廻らぬとも限らぬ▲折角御若拘ざれおや

株式 東西不味に依然無力

前場 九日後場味なき機先、後場は東西兩市場のやゝ軟化を入れたるも安値は買物見え、東新九十一圓廿錢と廿錢方上靱つたが、この間小口手らず商內はれてゐた、併しアト阪地のヂリ安を入れて仕手は氣乘らず結局一圓廿錢と不動の値に比し東新廿錢安であつた

後場 前場無氣力の機先、後場も阪地の不味を入れて仕手は全く氣乘らず寄付新十八圓四十錢と殘りなく寄付きアト東新九十圓九十錢と歩みがついたのみで依然閑散を示してゐた

長期 今朝前場における長期乘替商內並に値段次の如し京取十一圓三十錢へ日百四十枚朝新二十一圓立山百四十枚朝新二十七圓八十錢日井五十枚同十二圓百四十枚大新四十九圓百井バイカイ三十枚があつた

東新中心の小波瀾續きか

綿糸の百三十圓、生糸の七百三十圓はどうも現在の小天井を作りこれ等の値に近づけば直ちに反落を來してゐるこれ即ち主要商品に底入れを信じ乍ら強氣に轉じ難い重大なる原因である、何分七月中の綿糸生產額は豫想以上の減少を示したが一般の不景氣が益々深刻化してゐる以上多少の減產を生じたとて何の足しにもならない、從つて株界は結局の値頃に落ちつきそれを割る事もなからうが日銀の利下げが更に決定することに至ればなほこの傾向は顯著となりそれによつて借換等に穩いで來るであらうから考察して來ると東株は買ひに妙味なく賣が安全であり要するに株式界は自然不振を免れない、何か大した材料でも出ない限り氣の利いた動きは望み難く先づ當分は東新株を中心とする小波瀾を續けるものと觀られてゐる

商內全く不振

今朝も東西兩市場の不味を入れて仕手は益々氣乘らず只東新の寄引合せがあつたのみで僅か一、二枚の手一圓卅錢の値で値か一、二枚の手を示してゐた、即ち今朝の三〇枚以上の手口左の如し

東新　賣方臼杵四〇　▲買方立山四〇正崎三〇

本玉

十一日前場までにおける百枚以上の建玉の如し

東新　賣方鈴木四八〇松山二〇〇立山二八〇日栄二七〇大林一四〇▲買方[illegible]

東株短期取組況

東株短期取組高の九日後場現在における東株市場の取組高は二十一萬一千百八十枚で賣方四十二店買方五十八店の大手長を示してゐた

立山の東新渡 殖新無日步

今朝の代引値を見るに殖新は無股の出枚があり無日步となり、東新も百八十枚買有日步にて結局三百六十枚となつてゐるのみで他は前日と變らなかつた

つよきよわき

株式 七月中の綿糸生產額が豫想以上減少を示しその前の紡績場は百卅圓以上にまで昂騰し多少の利潤を見込みうる相場となつてゐた

▲しかし一般不景氣が更に深刻化してゐることゝて一度小天井に到れば直ぐ押し反元の値頃に歸ると言つた調子で目先に當て井が見えない

▲即ち主要商品にしてかくの如くなので株式に對しても買つて安心は出來ずたゞ見れば賣らんかの風情を示し全く前日味とてはない

▲しかし大體において賣物は氣分が濃厚となつてゐるだけこれ等敏株にも割合鈍感となり一寸押してもアトは下避るといふ狀態である

▲要するに高値は理會買りの氣分が重石となつても今までに充分いひ盡して來ただけ安値を叩

期米 政府はいよく第二次の搗下米を十萬石と決定したよりなく値幅は縮少から入氣は東向離散せんかのふり合で市場は益々寂れる一方である

▲從つて現在の相場は騰落共にたくほどの勇敢さはないのである

▲見ばすでに高値から一圓以上も暴落した事がそれを織込んでゐた結果と見るのである

▲只此の上の問題は政府の搗下米中昭和三年度と四年度產米が何程の數量に達するかであつて假令僅なるものに過ぎないとするも買方は蓬萊不足で買方に引縮められる外あるまい

▲其縮り相當の數量を拂下げるものとせば當中の渡米となつて現れる結果、更に第二の暴落を形作らぬとも限らない

▲何れにしても政府が三年度四年產米を若干加へるといふ所に妙なから割與策があるわけで當中の勝負に對してもその數量如何に待つ所が多いわけであ

期米 揉合つて後叩かる

前場 今朝阪地は更に上放れを報じたるも當所は休日前政府第二次の搗下げ米を保留と見て買離つてゐた矢先とて十萬石の搗下げ決定に賣氣を阻止し當用來たるため再び押目買ひを喚起しこの漫り得ちの買物に暫らく揉合ひ七十二錢から八十錢と小刻しし更に阪地が依然強調にあるため再び押目買ひを喚起し引際は又も六十八錢と叩かれ先限中七圓七十錢先二十一錢と反對に十八錢安に寄付きその後當大丸扇丸ウ等の賣物に二圓は六十九錢と軟調を示した

後場 前場引際更に叩かれし後先、後場は阪地の落着きを入れて稍上げ一巡の光景を呈し先限二圓六十九錢と寄付き十八錢と變らず後方見送りのうちに四圓の如く大引した

大鞘が買方の禍根か

この先限が四圓四十九錢の大下鞘に發行して一時前替めを豫想された現在の形勢に於ても尚強氣は理論的に五圓近くに擴大した狀勢である事は取りも直さず過去の強氣の豫想を裏切らんとする形勢にあるとこれは大下鞘の人氣が惜しまれ易い結果地場の下値、成や入に筋の買向等により自然抑近の如きを出現するに至つたものと見るより外ない、して見ると理論を超越して動き易い相場に單なる鞘惚れで買進む事は却つてそれが買方の禍となる危險があるのみか此の大鞘に誘惑されて人氣が買に偏した向は益々鞘を擴大するやも知れないと觀測する向もあつた

今後の挪下で尚波瀾を豫想

昨年後場の止落が甚だしかつたのは阪地高と共に問題の政府挪下米が保留になつたと云ふ人氣を生じた結果であつた、然るに政府の挪下げ米は五十萬石と決したのだから今朝は何であるか茫然とその反動を懸念して居たなく只一時小康をみせたのみで取所に當ると云ふに拘はらずその割り反撥地當限の如きは更に反騰を演ずべき米は大したことはないといふ見通に基くものと見られてゐる、從つて問題は三年度四年度米は若干の下米が十一年產と明昭二年產の外に依つてはこの期近に直接關係の挪下げを行ふても定期を蹈遁すといふことから政府が十萬石の三年度產米何程加へて拂下げなすかが見物でその數量如何にある問題として何程相當の波瀾は免れないと見られてゐた

中限は聯合買ひか

この中限は表面、萬餘石の取組に過ぎないが各取引店の裏で相殺になつて居る玉を加算すると未だ渺なくとも二萬石以上と目されてゐる、而して買方側は飽まで正米取引を期待する向が主であることは勿論金メから一萬石以上の買組とのことであるから益々強張りで聯合的に買進みの期近の買方主力となつて居るとのことである、從つてこの期近の中限は主力と氣脈を通じ益々一策戰が行はれんとする模様である、從つて買方側に於てはその對抗策として南鮮の或有力者と提携し同方面にある正米を更にこの中物へ提供すべく目下極秘に交渉中の模様であるから中限の成行きに付ては多大の興味を惹くに至つてゐる狀態である

高値は賣物多し

南鮮地方による被害はその後の天候良好によつて大に見直し現今では既作を豫想する向が多いが何分天候の經過から見て目先雨が降りそうにないので出廻する手口は大抵偏在に依る早魃を懸念しこの方面の經路する向が多く其所への賣注文が多く先限は既作見越しで既に五圓近く

在米漸減步調

昨週は某歓商の渡米が釜山から小一萬叺も廻着したに拘らず仁川の在米高は合格米で一萬五千五百九十五叺を激減しその減り足は依然加速度である、是れは買方主力が受米を阪地に移出し在米の減少することに努めておることにも因るが、一面には產地から賣出して來る米が例年に比し著しく涸渇しておる結果で何等後共續いて激減するものと見られておる、即ち現在高の內譯を示せば左の通りである

合格米五八、六三一叺地搭米八〇、四二大豆五九、七五叺小麥五〇〇叺粟四四四袋外米一六、七〇三袋小米四五〇袋

仁川 丸キ角チ丸チ拔三等二十七圓四十錢重物二十七圓二十錢四等二十六圓七十錢不拔三等二十六圓八十錢四等二十六圓四十錢組尾拔三等二十七圓五十錢粗上物七錢九厘在來種七錢七厘一等白米丸仁田三十二十五圓五十錢粗台一等白三十圓二、三十五錢を唱く取引は出來ず閑散の商情を呈して居た

大豆 龍山十五圓七十錢長湍十五圓廿錢金汁十四圓、十錢連川十五圓廿錢黃十四圓五十錢

大豆

龍山十五圓七十錢長湍十五圓三十錢漣川十五圓白川汶山十五圓三十錢新幕南市十三圓八十錢大安黃山十二圓七十錢海州十二圓五十錢を唱へ何れも品薄で取引は閑散であつた

新米先約 十一月渡し二十一圓九十錢

釜山在庫米 【釜山電話】

九日現在における釜山十有在庫米左の如し（比前回）

白米	四三四叺	一、二三五減
玄米	一三、三一〇叺	一〇、五六六增
外米	三四、三一〇袋	三一〇同
大麥	八、四五〇叺	四〇〇增
小麥	一、三三〇叺	六七〇同
大豆	三、二四叺	三三〇減
粟	三、三〇〇袋	一〇〇增
雜穀	二三六叺	三三一減

群山在庫米 【群山電話】

群山における週末現在庫米左の如し（比前週）

粳米	四、三〇叺	二八、三〇〇叺增
外米	一、三〇石	一、三〇〇石同
大豆	六六、一〇〇袋	一〇、一〇袋減
餅米	一、四〇〇叺	不變
粟	一、一〇〇袋	同
稗米	一、一〇〇叺	同

常島前場情報 【大阪電報】

搗下は昨波の道具米と成るべきもので當中限を賣つてゐた鐘藤へ渡つてゐた吉村の當先限乘替に當限高先限安の商狀を呈したのみであつた

仁川期米本玉表

當限 賣方	丸イ一〇〇丸福三〇〇	
	丸ウ一、〇〇〇羽八、四〇〇	
同 買方	丸ス二〇〇丸大六〇〇	
	丸マ二、八〇〇金メ六、二〇〇	
中限 賣方	丸イ一〇〇丸ウ五〇四	
	〇〇羽九、七〇〇丸マ一、五〇〇	
同 買方	丸福一、六〇〇丸ス三〇〇	
	〇〇丸大二、一〇〇丸玉五〇〇	
	〇金メ一〇、五〇〇	
先限 賣方	丸ウ九、五〇〇羽九、四〇〇	
同 買方	丸イ三、三〇〇丸福九〇〇	
	丸ス三、二〇〇丸大三、九〇〇	
	丸玉三、三〇〇丸マ一、八〇〇	
	羽二、五〇〇	

大阪期米前場手振

前場）賣方 鐘先、福田、林傳▲買方 播潮、田中習、磯崎

大阪市中在米高 十一

日現在は百十十二萬六千百六十十二俵と前月の在米高に比較して四千三百六十二俵の減少である

木浦

今朝は休日明けとて產地よりの入荷相當あり買物も相當あるが必需品の外は目立つた商內なく海內閑散に相場も活氣くなく氣配も前値同様と保合ひ穀良廿七圓丁度神力廿六圓五十錢見當を唱へ弗々小口精米筋の買ひがあつた

大邱

休日越へも各地一齊不味と白地々方面土良好に見角軟調に傾きやすく、在米薄に賣物少なく賣材料に氣配ボケを見たが在米薄の軟材料に賣物薄く結局前値同様と落付き丸七拔三等二十七圓八十錢四等二十七圓二十錢見當を唱へた

群山

糯米、七百餘叺あり休日明けに多少賣氣あるも不味に政府第二次搗下げ決定、頭上良好等に賣物薄く結局前値同様と落付き穀良廿七圓五十錢見當を唱へ一千四百二十叺の取引があつた

釜山

政府第二次搗下げ決定に各地ボケ足に休日明けも內地買付不少なしと見構へて人氣軟化し買手の値切り甚だしく氣配下走つたが賣物薄に結局二十錢安となり慶北穀良二十七圓十錢神力二十六圓七十錢慶南穀良二十六圓三十錢神力二十六圓三十錢見當を唱へ一千四百二十叺の取引があつた

株式（十一日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日券前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日券後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米（十一日）

仁川

	前場當限	中限	先限	後場當限	中限	先限
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]			

東京・大阪・兵庫・下關・桑名

◇東京 當寄 止め [illegible]　◇大阪 當寄 止め [illegible]　◇兵庫 先限 寄付 止め [illegible]　◇下關 先限 寄付 止め [illegible]　◇桑名 先限 寄付 止め [illegible]　引アト 八十六錢

正米

京城

丸キ三等廿七圓四十錢四等廿七圓地搭玄米廿六圓十錢鐘中廿九圓九十錢下廿四圓七十錢一等精白廿二圓鮮白米上廿七圓六十錢粗上八錢一厘中七錢九厘下七錢

鮮內延べ

	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山 八中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 八中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 八中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

木浦延べ（十一日）

	前寄	前止	後寄	後止
八米	—	—	—	—
八中	—	—	—	—
九中	—	—	—	—
九米	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]

群山廻米報（十一日）

前便	玄米	[illegible]
汽車便	玄米	[illegible]
牛車便	玄米	[illegible]
合計	玄米	[illegible]

市況（十一日）

大阪三品

	當限	中限	先限
寄付	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪米穀取引

當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪市中外棉

ストリクト・ミドリング	八・九月積	[illegible]
ブローチ	同	[illegible]
ベンーゴル	同	[illegible]

◇大阪鐵株 ◇綿糸先物 ◇現物最優等 ◇鐘紡新株

	前場	寄付	後場	同引
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖（S.T）現物　賣買中値　二十一圓八十錢

市中米標準値

丸キ中等新米	二七圓〇〇
白米鐘値(內)	三三圓〇〇
仁川一等白米	三〇圓〇〇

京城手形交換高（十一日）

枚數	三、七〇四枚
金額	一、[illegible]

風流奴茶屋（178） 稻岡奴之助　荒川芳三郎畫

劍の垣

斬らせて上で斬らしてといふ、天下底深い野心があるでもない、天下國家の爲に其身を犠牲にしてといつたやうな大望があるでもない。

唯ほんの當座の氣まぐれに、どれほどまでに懐しかつた亡き人へ運ぶ赤心、敵將晁國の首を斬つて、未だ土の香の新しい墳墓へ供へたなら、幽明所を異にしたとはいへ亡き世の人がさぞや喜こんでくれることであらうと、そこは公卿の姫君から墮落して女賊となつたほどの不良放逸の女らしく、極めて手輕く考へて潛んできた狂言の筋書が、偕から成つて見ると思つたよりも事件が擴大してしまつたので、不敵者のお百も一寸狼狽した氣味であつたが、いゝまゝの度胸うせ斬らなりや百年目、此曉何處かん限り、此命のあらん限り、何奴此奴の容赦はない、手當り次第に懐劍の錆にして死人の山を築いてくれよう。

かぶつた般若の面よりもおそろしい決心をしたお百、逆手にした懐劍を蛇と頭上に翳して、寄らば唯一突きと般若の中からみ睨つけた

打物取つては坂東に名を知られた殿に手傷を負はした程の曲者、何れは身長拔群の剛の者であらう——と想像してみたのが、思ひもかけぬ異形の怪物であつたので、人々は度膽を拔かれて左右なく彼女に近づく者はなかつた。況してや此の鬼女に扮した曲者こそは、お八重の方附の腰元早百合であると感づくものなどは一人もなかつた。

少時は遠巻きにして、槍の穂、劍の垣をつくつて、異形の者から仕掛けて來るのを待つてゐた。

いくら無禮講の醉ひ酒に醉つてはゐても、固より宮領晁山家に仕ふる武士の面々、斬る大事の場合なので醉を醒してゐる者ばかりでなかつた、中には醉ふても醉れぬ勇者もあつて、

『おのれ曲者、聰と怪しい其姿して他を欺かさうとしても、滅多に其手には乘らぬぞ、探らく其面を脱いで正體現せやッ』

と、一人が大音聲に叫んだ。

それに力を得た若侍の面々、

『鬼女に姿を扮して狼藉に及ぶとは卑怯未練、潔く面を脱いで名乘りを揚げい』

『今宵の無禮講を知つて、殿の御寝所へ闖入に及んだ曲者、自體何者らや』

京染　きもの京染店　電本726

『名乘つて鐵耳に繩に掛れやッ』

槍、棍、劍の垣はジリ、ジリと押詰めてきた。

不敵のお百、丈なす黑髮に一つ浪を打たして、面の中からカラカラと笑つて、

『いかにも名乘つて欲しくば名乘つてとらさう、我こそは八大地獄に君臨まします閻魔大王に仕ふる鬼女である、忠義無双の南庭を亡ぼしたる京利將軍の宮領晁山基國に嚴罰を加へんため、閻王の勅命をうけて飛び越したるもの、見よく汝等の命は風前の燈火ぞ、成らば手柄に寄りて見よヤッ』

と口から出任せに啖呵を吐いた。

『エゝ奇怪の曲者に物いはすな、取り伏せて手捕にせい！』

『おッ心得た！』

『ねいヤッ！』

劍光閃電！、長劍の風を切る音！リウく とし ごく槍筋！

お百はさッと體を開きさま、眞先に進んだ一人の手許へ飛込むより早く、相手の胸元へグサとトドメ、血潮を呑んだ懐劍を今度は横さまにエイとばかり、續いて切込んで來た一人の横腹のあたりを二寸ばかり切裂いた。それが間髪を容れぬ早さであつた。

高級京染　えらぎ屋　電本二〇六八

振り翳す黑髮、キラリくと宙に煌めく懐劍の光、おそろしい鬼女は怒り狂ふて、折重なつてくる敵の刀槍の中を飛鳥の如く飛廻りやがて一方をきりぬけて竹の間の椽先に驅け出したかと見ると、ヒラリ暗の庭前へと飛下りた

『それ曲者は庭へ！』

毎日の一食　木村屋パンと　きめて丈夫なこのからだ　明治町（電本二八七〇）

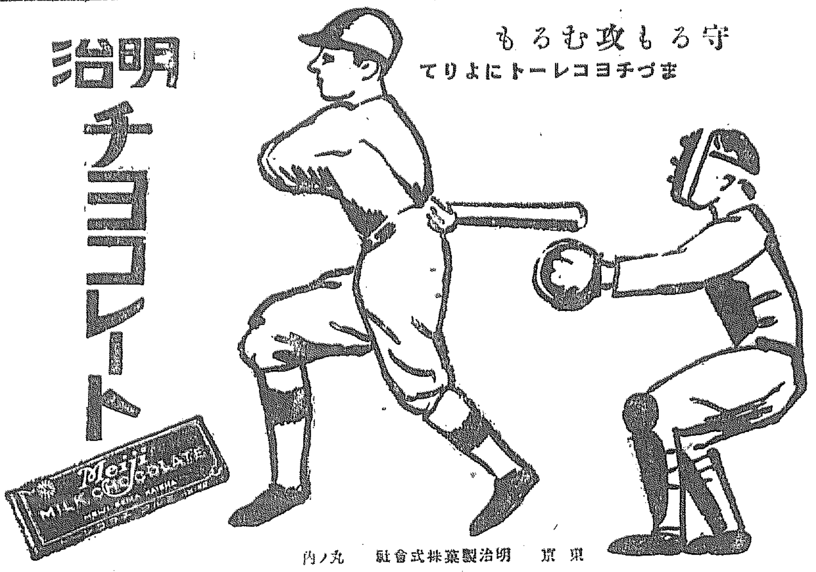
ヘルメスウヰスキー

なじかは
まらずこ
ころとき
めきの酒

H337

守るも攻むるも
まづチヨコレートによりて

明治チヨコレート

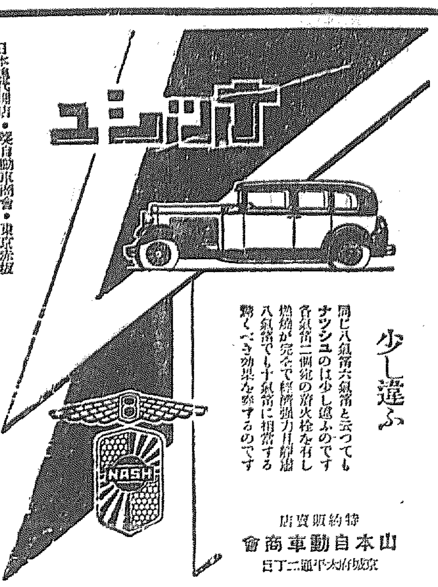


東京　明治製菓株式會社　丸ノ內

總督認可 京城第一自動車學校

生徒募集　入學隨意　學費低廉
附屬京城自動車講習所　創立十週年の貢獻に依り昇格記念
校舍新築　內容充實　理想的設備　新シボレー・新フォード・ハップ・オーバランド其他數台
膨大なる實習場に於ける教授振りを見よ！　二錢切手封入申込規則進呈
京城府貢金町六丁目　訓練院前

ナッシユ



少し違ふ

同じ八氣筒六氣筒と云つても
ナッシユのは少し違ふのです
各氣筒に二個宛の點火栓を有し
燃焼が完全で經濟强力且靜粛
八氣筒でも十氣筒に相當する
驚くべき効果を奏するのです

日本總代理店・愛市自動車商會・東京赤坂

特約販賣店
山本自動車商會
京城府太平通二丁目

京城日報
朝刊
本紙朝夕共二十頁

株式相場全集

全拾四冊・各冊一圓半

東西株界の一流を網羅！
株式戰線の榮冠を獲得せられよ

第一回・時事新報經濟部　勝田貞次著　株式賣買
第二回・籾山仁三郎著　株式相場の仕方
以下續々近刊

東株理事　長瀨欽司著　株式取引所の機能
野村證券　三浦弘一著　株式相場變動論
第三證券常務　三宅喜十郎著　證券金融
慶大教授　三邊金藏著　考課狀の見方（會社の見方）
山一證券社長　杉野喜精著　株式取引員と證券業者
中外市場部　井尻周著　株式相場の見方放資の仕方
野村合名　小選福三郎著　株界五十年
慶大教授　向井鹿松著　日本株式會社組織の變遷
松井伊助著　株式市場操縱論
南波禮吉著　日本賣占史
勝田貞次著　財界景氣變動の診斷の方法研究
大株支配人　樽本龍五郎著　株式取引に關する法規

ハガキ申込次第
內容見本進呈

春陽堂
東京・日本橋通二
振替東京一六一七

壓倒的申込殺到！　增版、增版、大增版！

產業合理化全集

本日〆切

大不景氣打開の唯一の道、合理化！　堂々たる新興經濟、私經濟經營經濟學の體系的最高指針！　愈合理化は實行期に入る。現政府は合理化を目標に資金融通の新施設を大々的に行はんとす。合理化は現代の指標。しかもその科學的批判の網羅。大恐慌克服するもの獨り合理化の實現にあるのみ！

編輯
慶大　向井鹿松
神戶商大　平井泰太郎

1 產業合理化總論　慶大　向井鹿松著
2 產業合理化の原理　名古屋高商　宮田喜代藏・赤松要著
3 企業經營の合理化　東京商大助教授　増地庸次郎著
4 生產組織の合理化　大阪商大教授　村本福松著
5 勞働力の合理化　倉敷勞働科學研究所長醫學博士　暉峻義等著
6 作業と合理化　廣島文理科大學教授　古賀行義・廣島高校教授　増田幸一著
7 製品及用具の合理化　東京帝大名譽教授工學博士　斯波忠三郎著
8 商業經營の合理化　神戶商大助教授　平井泰太郎著
9 市場の合理化　神戶商大教授　福田敬太郎著
10 金融・景氣合理化　名古屋高商教授　高垣寅次郎著
11 金融市場の合理化　東京帝大助教授　橋爪明男著
12 交通の合理化　慶應大學教授　増井幸雄著
13 農業經營の合理化　京大教授農學博士　橋本傳左衛門著
14 公經濟の合理化　（關稅）東京商大教授法學博士　上田貞次郎　（公營）法學博士大阪市長　關一　（自治）國民同志會長　武藤山治
15 世界經濟の合理化　小島精一著
16 勞資關係の合理化　勞働總同盟理事　松岡駒吉著
17 產業會計の合理化　慶應大學教授　三邊金藏著
17 利益處分の合理化　ダイヤモンド社長　石山賢吉著
18 產業の合理化批判　山川均著
19 產業合理化圖錄　付 產業合理化文献　神戶商業大學經營學研究室

日本資本主義の合理化　高橋龜吉著　◆第一回配本中
第二回　世界經濟の合理化　小島精一
（申込は全國書店へ）

◆ハガキ申込次第◆
內容見本進呈

申込金ナシ
各冊一圓八拾錢

規約
△菊判總布裝美麗箱入カバー付
△五號一段組各冊四百餘頁
△申込金なし
△毎月拂込金一圓八十錢　各冊送料　市內六錢　地方十六錢　鮮滿十六錢
△一時拂（全十九冊を含む）金三十六圓に割引す　送料市內一圓二十錢、地方三圓四十二錢

日本遊覽社編最新刊

全國遊廓案內

男の旅へ出たら遊廓へ寄れ！本書は旅行家の案內だ！全國六百（殖民地共）の遊廓を一つも漏れなく書いた。所も沿革も費用も妓名も娼妓の生國も附近の名所も跡迄も書いた。旅のコースを定める人は讀め！
定價一圓三十錢　送料八錢
發行所　東京、澁谷、常盤松　振替東京四三四六　日本遊覽社
賣捌所は全國各書店にあり

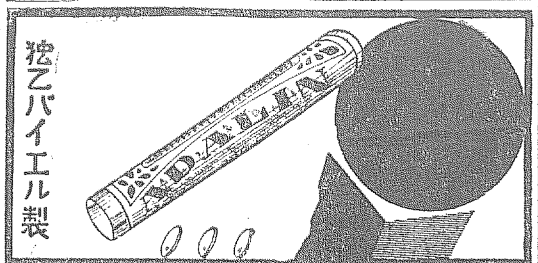
李王職御用
模範全乳
鐵道病院御用
東亞牧場

B104

高級ビール 新カスケード

汐塗れの海水着
拵りもあへず
新カスケード！
一氣に一杯
グさ行けば
チエ！
何んとも云へぬ
百身の風韻！

獨乙バイエル製



アダリン

神経衰弱　不眠症
心悸亢進症　特效

アダリンは無味無臭、服用容易、持長連用するも副作用、習慣性を來す事なし。加之睡眠は極めて自然的にして、覺醒後何等の不快作用なく、爽快なる事等は歐和將大家の等しく確認する理想的催眠鎭靜劑なり。

アダリン錠包裝・價格
三〇錠（〇・一）壹圓五錢
一〇錠（〇・一）四拾六錢

各地藥店にあり
說明書進呈

バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社
神戶局郵便私書函一〇七

BAYER

AD. 153 a.

純國產

母乳に代る粉ミルク
キノミール

この頃
坊や
益々元氣
キノミールで
無事……

特色
純國產。從つて極めて新鮮
母乳に等しい榮養價があり
使用中變質することがない
溶けは直ぐに飲ませられる
（見本進呈）

全國藥店食料品店にあり

昭和光堂

株式會社 安田銀行
第十四期末貸借對照表
（昭和五年六月三十日現在）

資產之部

現金預ヶ金勘定	65,774,139.56
コールローン	11,72?,083.00
有價證券勘定	222,600,913.34
割引手形勘定	39,185,251.44
貸付金勘定	454,861,735.04
貸付有價證券	1,987,102.00
外國爲替勘定	6,734,023.89
他店貸	14,151,519.95
支拂承諾見返	4,621,311.00
雜勘定	1,387,302.90
動產不動產勘定	14,313,428.70
拂込未濟資本金	57,250,000.00
合計	885,658,766.91

負債之部

預金勘定	636,885,064.16
外國爲替勘定	1,356,566.37
他店借	12,116,201.89
未拂送金爲替	1,874,049.67
支拂承諾	4,621,341.00
雜勘定	8,707,437.49
資本金	150,000,000.00
諸積立金	60,200,000.00
行員恩給基金	262,252.18
當期利益金	9,634,054.27
（內 前期繰越金	4,583,827.61）
合計	885,658,766.91

利益金勘定

當期利益金	9,634,054.27
之ヲ處分スルコト下ノ如シ	
法定準備金	1,000,000.00
役員賞與金	100,000.00
行員恩給基金	230,000.00
配當金（年八分）	3,710,000.00
後期繰越金	4,594,054.27

取締役頭取　安田善次郎

內科　レントゲン科
醫學士　長谷川與一郎
長谷川医院
龍山練兵町
電話一七四番

殖產積金　貯蓄預金
殖產貸付　及諸貸付
朝鮮貯蓄銀行

奉答文提示拒否を繞り 委員會劈頭に大論戰か
伊東伯も相當憤激の色あり 政府又容易に讓るまい

【東京電報】ロンドン條約案樞府精査委員會はいよ〳〵伊東巳代治伯が委員長として來る十五日頃第一回會合を開く事となつた、政府側としては委員の人選について公平な人々で妥協したなど强がりをいつてゐるが其實相當豫想外れとなつた觀があり、今後の伊東委員長の議事進行ぶりには深甚な注意を拂つてゐる、伊東伯が最に病氣を理由に委員長就任を固辭してゐたに拘らず、俄にこれを承けた理由は政府の奉答文提示要求を一蹴したのを痛憤したためであると傳へられてゐる程であり、委員會劈頭に於て當然この點に問題の端を發すべく、政府としても依然これを拒絶するに於ては相當の波瀾を起すべき事は明かであり、其他外務省側に對する手續杜撰の非難もあり、政府には相當鋭鋒が向けらるべきは豫想されてゐるところである、しかも政府としてはこれに對し飽くまで堂々の論陣を張ると言つてゐるから委員會の論議は異常な緊張を呈するものと見られてゐる

倫敦條約案の 精査委員全部決る
荒井、山川、黒田、水町の諸氏 豫想を裏切つて加はる

【東京電報】ロンドン條約樞府精査委員會の委員の顔觸れは大體昨夕報道の如くであるがいよ〳〵左の如く正式決定し十一日それ〴〵通牒された

委員長 伊東巳代治伯
委員 金子堅太郎子　久保田讓男　田健治郎男　荒井賢太郎　山川健次郎男　黒田長成侯　河合操　水町袈裟六

委員の顔觸に見て 政府決戰の臍を堅む
◇……富井、石井、岡田三氏の 人選漏れに落膽す

【東京電報】政府はすでに樞府と正面衝突を覺悟し諮詢奏請の如き姑息な手段はとらぬ事になつてゐるので精査委員の顔觸れ如何は問題でない譯であるが十一日指名された委員の色分を見るに及んでその意外に不利なるに狼狽の色がある、即ち委員長としては反政府的色彩顯著な平沼副議長こそ回避したが、樞府のぬしとして傍若無人に振舞ひ若槻内閣の命をとつた伊東伯が指名された、これに次ぐ金子子も政府いびりでは定評がある樞府の長老としての經歴から指名された久保田、田兩氏、比較的中正の人として選ばれた荒井、山川兩氏、軍部出身の河合氏、財政通としての荒井、水町兩氏等の顔觸は大體において理論の人であるがそれだけ討議の趨勢審議過程の如何によつては、必ずしも政府に好意を寄せるものとはきまつてゐない、殊に政府が當然指名されるものと觀測してゐた富井、石井、岡田三顧問官が人選に漏れたことは政府にとつては非常な痛手であつた、斯くて政府は表面無關心を裝ひながら、内心大いに期待して堂々の陣を張る以外對策なしと腹を固めた模樣である

譯記一覽表を作成し 陛下に捧呈せよ
外務省の意氣込み 樞府側の宣傳に

【東京電報】ロンドン條約案譯記訂正は十一日午前勅裁を經て通達されたので、樞府事務局は直ちに條約案參考資料その他を精査委員に送附すべく準備に忙殺されてゐるが、別項の如く二上翰長が平沼副議長訪問の結果『政府が頻りに樞府側が斯々の誤譯誤謬を指摘したと宣傳してゐるのに對しこの際樞府も條約案の誤記誤譯一覽表を作成して陛下に捧呈し、外務當局の反省を促すべし』との意見も起つてゐるから精査委員會開會に先立ちこれを作成しては如何」との協議を行ひ、二上翰長は翌日午後倉富議長と會見協議の上これを決定することとなつた模樣である、政府樞府間の關係重大化を注目さる

脱字訂正 御裁可

【東京電報】過日樞府事務局においてイタリー國間アルフレツド・アクトン氏の姓名の『L』が脱字してゐるのを發見したるにつき政府より訂正を奏上中のところ十一日右訂正を御裁可になつた

伊東伯も苦手だが 平沼男より樂だ
◇……堂々誠意を披瀝して邁進 委員長決定と政府

【東京電報】伊東伯の精査委員長決定につき政府側は左の如く述べて居る

條約案の委員長は平沼男か伊東伯に決定する事は最初から決つてゐたから、伊東伯に決定しても別段いふことはない、政府にとつてはどちらでも苦手である、しかし平沼男がなるよりは政府に多少の諒解を持つてをる伊東伯の方が有利である。何れにしても政府が誠意を披瀝して臨めば何人が委員になつても一向差支へはない、政府としては堂々の正論を以て突進するのみである

二上翰長 副議長訪問
委員任命協議

【東京電報】二上樞府書記官長は十一日午前十時平沼副議長を訪問し、精査委員任命につき十一時五分まで協議するところあつた

各精査委員に 飜譯文配布

【東京電報】樞府事務局は十一日各精査委員に對しロンドン條約譯文及びこれが説明書を配布した

伊東伯受諾 經緯

【東京電報】ロンドン條約樞府精査委員長の人選は九日倉富樞相、平沼副議長、二上翰長等の會見の際、協議をすゝめた結果、條約審議の前例により伊東巳代治伯に決定、交渉をすゝめたところ伯も病氣を押して出馬することとなり十日倉富議長に對し就任受諾の旨を回答した

裁判所に現れた 不景氣の影響
政友東京調査班 鈴木氏等實地調査

【東京電報】政友會經濟調査隊の東京班は調査項目『裁判所に現れた不景氣の反映、犯罪傾向等』を調査するため鈴木喜三郎氏は十一日午前篠原和市代議士を伴ひ、東京地方裁判所に田中所長、鹽野檢事正を訪問質問したが田中所長は『不景氣が訴訟事件に及ぼしてゐる影響は著しいものがあると思ふが統計的な調べは未だ出來てゐない』と答へ、鹽野檢事正から『賭博と竊盜の増加等不景氣の影響は相當顯著なるものもあるらしいが調査は出來てゐない』と答へた

藏相、減税を建前に 空軍擴張に反對
空軍と補助艦は別個に取扱へ 海軍の主張も通るまい

【東京電報】新國防計畫に基づく海軍の補助艦艇建造費及び空軍擴張計畫に就いては、井上藏相は減税を絶對必要とするの見地から建艦費を可及的少額に止むる外、空軍擴張計畫に就いて左の如き意向を有してゐる

潜水艦と航空機とは全然其の性能を異にし、互に其の缺陷を補充するとは不可能で、空軍は空軍として補助艦と別個に取扱ふべきものである

との見地から海軍側が新國防計畫上空軍擴張を補助艦建造と一體として取扱ふべきであると爲してゐるに反對し空軍擴張計畫に大斧鉞を加へ減税財源を捻出すべく意氣込んでゐる、この藏相の主張に對しては海軍側より國防安固の專門的見地より强硬な反對論あるべきも、海軍の計畫せる如き大規模の空軍計畫は經常費の尨大なる點よりしてもその實現性は頗る危ぶまれてゐる

北方政府樹立前に 蔣氏濟南奪回を企畫
學良氏の向背如何が 最後の勝利を決す

【東京電報】蔣介石氏は二十日を出ずして濟南を奪回し、九月までには北平を占領すると豪語してゐるがこれに對し山西側陳儀氏の談話は西田濟南總領事に

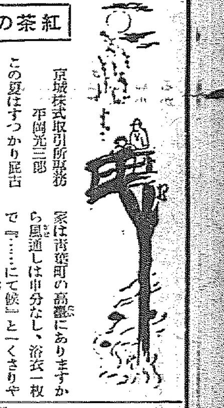
『北軍が汶河以北に兵を引揚げたのを南軍大勝の如く盛んに宣傳しをるも、右は天候その他防禦上の關係から自發的に後退したもので、南軍に擊破されたものではない、津浦線方面に於ける南軍總數は六七萬に過ぎざるべく、これに對し山西軍は第四、十、十五、十八の四ヶ軍の外に更に第九軍を加へて充分なる防禦を講じてあり隴海線方面における馮軍は十日から總攻擊を開始し漸次南軍を壓迫してゐるから蔣介石氏が如何に豪語するも津浦線に深入りするの無謀は出來まい』

と氣焰を擧げてゐる、何れにしても濟南の奪回如何は南北兩軍の運命に重大影響を及ぼすので、南軍としては北方政府樹立前に濟南を奪回すべく津浦、膠濟兩線に亘り猛烈な攻擊をなすべく準備を整へてゐるから近く激戰が開始されるであらう、一方閻錫山、馮玉祥は從來の攻擊を防禦の戰法に代へ、北方政府樹立によつて人氣を得ると共に長江筋における共匪の跋扈により蔣氏をして下野のやむなきに至らしめんとし、防禦を充分にしてゐるから蔣氏としても宣戰を免れざるべく戰ひの勝敗は形勢の脈絡にあり、唯國外にあつて傍觀的態度をとつてゐる張學良氏の向背如何が南北兩軍の勝敗を決することゝなるので戰ひは今しばらく持久戰のまゝ南北双方學良氏の抱込みに秘策をつくし、これに成功した方が最後の勝利を占めるに至るであらうと支人筋では觀測を下してゐる

何健軍の一部買收され 共匪又盛り返す
長沙形勢再び惡化

【漢口十一日發聯合急報】十一日午後一時長沙にある何健氏の共匪討伐軍の一部は、共産軍に買收され形勢俄然惡化したので、一旦引返した在留邦人等は急遽避難を開始し午後三時までに全部中の島に避難した、軍艦二見が同地にあつて警備中である

紅茶の後



京城株式取引所理事 平岡光三郎

この夏はすつかり屁古垂れてしまひました。この財界不況に意氣消沈のかたちです。

大體私は評判らしい評判はしないことにしてゐますが今年はゆつくり好きな謡曲でもうなつて何處にも行かないつもりです。

家は青葉町の高臺にありますから風通しは申分なし、浴衣一枚で『…にて候』と一くさりやつてゐると暑さも何もあつたものぢやありません。

それから夏の樂しみに野球見物があります。我社の主催全鮮爭覇戰など毎日京城グラウンドにつめかけて愉悦境にひたるのです。友人など『この暑いのに御苦勞なこと』とひやかしますが上衣まで汗が通る暑さでも好きなものには何でもないんです

慶南道廳に於る 聖旨傳達式
谷知事恐懼して奉答 御慰問使慘害場所視察

【釜山特電】畏き邊りの思召に依り、朝鮮未曾有の風水害罹災民御慰問のため御差遣の海江田侍從は豫定の如く十一日午後二時五十分慶北慶州より蔚山、東萊を經て釜山まで出迎への谷知事、美座府尹、警察部長を隨伴して慶南道々廳に到着、同三時竹内内務、美座警察、南産業の各部長、宮崎釜山府尹等立會の上谷知事に優渥なる聖旨傳達を行ひ、之に對し知事より「今回本道内における風水害に關し優渥なる聖旨傳達の御諚を拜受し感激の至りで御座います、右謹んで御禮言上方、御執奏を御願ひ申し上げます」と奉答し、極めて嚴肅なる裡に式を了し、次いで廳内職員、各課長、高等官に接見し、終つて谷知事以下各部長、宮崎府尹その他渡邊邑長等を隨へて、洛東江觀察を行ひ當時の猛烈なる風浪によつて無殘に破壞された護岸工事、防波堤等を隈なく觀察し、谷知事より當時の情況について仔細に報告するところあり、ついで最も慘害を受けた牧ノ島洲岬に上陸して、總督府水産試驗場に入り脇山場長よりの報告を受け、六時釜山稅關棧橋に歸還、鐵道ホテルに入つた

陛下獻上の時計を ブラウン機に託送
タコマ市民心からの贈物

【東京電報】太平洋橫斷の途についたワータ・ブラウン氏はタコマ市民より託された立派な金時計を機上に保管してゐる。之は東京着の上日本皇帝陛下に奉呈さるべきタコマ市民の心からの贈物である

功勞者の名簿は 天覽に供へる
被害狀況報告書と共に 御慰問使謹んで語る

【釜山特電】別項の如く連日の炎熱を冒し各道災害地罹災民の實況觀察と慰問のため御差遣中であつた御慰問使海江田侍從は、釜山邊の被害視察後鐵道ホテルにて、左の如く謹話するところがあつた

各道の視察については、總督府と打合せの上江原道の他各道に亘り出來るだけ仔細に視察することが出來た、それによつて、暴風による被害は實に甚しく、水害の生命を奪ふこと甚しく、貴重なる人命は極めて區汎な區域に亘つて、農物に慘害を與へてゐる、行く先々の罹災部落にては、家を失ひ、住むところを失つた人々の氣の毒な慘狀に接し、優渥なる聖旨を傳へることに努めたが、實際に慶北八公山部落の如きは、水田であつたといふところも、人家も跡方もなく石河原となつてゐる慘狀の如きは全く言語に絶する有樣である、各道における當時の慘害を憶ふ罹員と人命救助その他の功勞者の名簿は、被害狀況の報告書と共に、畏くも天覽に供へるため、全部携へて歸東する豫定である

海江田侍從 釜山出發見合せ
朝鮮海峽荒れ模樣で 天候回復までホテル滯在

【釜山特電】十一日夜釜山を發して一路歸東の筈であつた御慰問使海江田侍從は、朝鮮海峽荒れ模樣のため假に豫定を變更し、天候回復まで釜山鐵道ホテルに滯在することゝなつた

朝鮮海峽の要塞 最後的決定近し

【東京電報】有事の際我國と大陸方面との連絡を保つ必要上、朝鮮海峽附近の要塞は最も重要であるため、陸軍では疾くこれ等要塞の綜合統制機關を設けるため豫算もすでに取つてあるがいよ〳〵軍部調査會にかけて最後の決定をなすことゝなつた。右計畫の大要は左の如くである

一、統轄機關の名稱 朝鮮要塞司令部
一、司令官 古參中將若くは大將を親補す
一、統轄さるべき要塞 下關、對馬、鎭海
一、司令部設置候補地 小倉市

地方起債の 許可額
七月一日以降 二千十六萬圓

【東京電報】内務省は失業救濟事業及失業緩和に資すべき事業に對する地方債緩和方針により、各種地方事業救濟の起債を急ぎ七月一日以降において許可した分のみにても總計十九件、二千十六萬圓の巨額に上つた、救濟目的申請も多いのは上水道敷設費でその他は何れも土木費である、なほ申請中のものは九十九件、八千余萬圓に達してゐるが許可に決せるは二千二百八十八萬圓である

濱口首相歸京

【東京電報】鎌倉に靜養中の濱口首相は十一日午前鎌倉の別莊を自動車で出發、十一時三十分歸京、官邸に入つた

東京砲兵工廠 愈よ十年度で廢止
東都に一名物を失ふ

【東京電報】陸軍造兵廠の小倉工廠建築工事は繰延べに繰延べを受け、多分昭和十二年度完成に延期される模樣であるが、右に拘らず東京工廠の小倉工廠移轉は十年度をもつて完結する方針で、東京名物の東京工廠即ち砲兵工廠はいよ〳〵十年度をもつて廢止されることに決定してゐる

總損害高 百萬圓に上る
糟谷領事來漢し 總領事に報告す

【漢口十一日發電】糟谷長沙領事は十一日午前三時浦江丸で山本居留民代表と共に漢口に來り、長沙事件被害につき何健軍立會の上調査した結果を坂根總領事に報告した、總損害高は百萬圓に上る見込みである

邦人保護に 三驅逐艦
遺憾なきを期す

【佐世保電報】佐世保鎭守府着電＝漢口市中は九日來戒嚴令布かれ、共産黨狩が行はれてゐるが依然巧に潜入して活躍を續けてをり、驅逐艦堅、桃、柳が邦人保護に遺憾なきを期してゐる

長沙事件の 邦人被害
日支共同調査

【漢口十一日發電】長沙事件邦人被害は日支共同調査の結果左の如く判明した

◇全部掠奪されたもの 日本領事館、同館員宿舍、日本小學校、同仁醫院、三井出張所、長沙金融組合、大石、堀川、山本、片井、日森子の各洋行、季山與喜館、一力料理店
◇一部掠奪されたもの 海軍宿舍、日清汽船出張所、鈴木洋行、杏林堂、廣貫堂、鈴木氏邸

『軍艦』對馬を 山東方面へ派遣

【佐世保電報】支那戰局の經過につれ山東居留民保護のため軍艦對馬を派遣する事となり、十日佐世保鎭守府に對しその内命ありたるもの〻如く出動準備を進めてゐる

犬養總裁富士見へ

【東京電報】犬養政友會總裁は十日午前八時五十分飯田町驛發信州富士見の別莊に赴いた、兩三日滯在の豫定である

會

鎭司令部納涼宴　鎭司令部では司令官始め各將校約卅名が十日午後西水面において納涼宴會を催し日中は引網各人の水泳等ありて夜は得意の演物にて宴會を開いた

がその日の獲物はボラ、鯛等十四貫餘り近來にない大漁で午後九時三十分頃引上げた

太平漫語

また『伊東委員長』が出現した▲最近では若槻内閣が『伊東委員長』にいぢめられて恨み骨髓に徹してゐる民政黨は▲又濱口内閣が御厄介になるのだが▲當の若槻さんは、今度は片瀬邊りで海水浴をしながら左を利かしてゐる▲金權の名前のスペルが一字缺けてゐたり譯し方が氣に入らなかつたりして▲とう〳〵『奉答文不提示』で『憲法の門に入るを許さず』と開き直られる樣子だが▲三十年聟はます〳〵嫁と姑とが仲睦でなくなつて來てゐるのだ、はつきり拒絶してモーニングの尻をまくるのも一興だ▲尻をまくれば風通しもいゝぢやアないか▲政友會は調査隊と號して、カフエーへ進出し、木賃宿に戰線を展開してゐる圖を、點頭にしてくれるだらう▲これなら新聞も女給に鼻下をなでられたりビンタに肉體を提供したりといふわけか知らないが▲木賃宿の穀目をどこかの舞臺の暗い裏になつてはルンペンプロに『涙雨』も底までは見透かされまい▲尤もカフエーの方は、何なら、こちらが代つて『調査』の御手傳ひを買つて出てもいゝと思つてたが▲一錢のチップも置かずに歸つて來て▲『この方面は割に不景氣の影響が輕いやうだね』とは洒落にもならぬが『調査』にもなるまい▲大阪では泳ぎを覺えて溺死した少女があつた▲カフエー泳ぎを覺えた揚句で犬養先生に叱られねばいゝが――。

暴風警報

十一日午後二時仁川觀測所發 北九州至東の風强く低氣壓深厚なり、全羅南北、慶尙南北各道沿岸及内陸を警戒す、低氣壓中心は奄美大島附近にあつて七百十五ミリを示し北に進行しつゝあり

航空往來（十一日）

上り ▲藤五郎氏（京城より）▲今村文雄氏（同上）
下り ▲宮崎金治氏（蔚山より）▲高坂德二氏（大阪より）▲八木治氏（東京より）

人

◇林財務局長 釜山水産試驗場において十一日より十三日まで三日間開催せられる水産試驗場長會議に出席の爲め林財務局長は十日午後九時五分發列車にて西岡水産課長帶同で出張した
◇青谷學務局長は十二日午前七時歸任の筈
◇大和田福德氏（京電取締役）新任鐵道局經理主任の同氏は十一日朝着任
◇桑田節次氏（東大教授）十日夜入城朝鮮ホテルに投宿、五、六日滯在中のところ十日午後七時廿分發歸東

◇株式◇
大株短期引跡

大新	四十七圓八	（十錢高）
鐘新	五十七圓三	（不變）
日産	十八圓丁	（不變）
東新	九十圓四	（不變）

◇期米◇
各地期米後場止

下關二五八〇▲桑名十一番二五四九十二番二五四二▲名古屋二五一一▲金澤二四〇〇▲熊本二五六三▲大阪最終氣配八十六錢（三錢安）

仁川穀物出入（十一日）

種別	數量
到着	
籾（俵）	五七九
糯（叺）	二三九
精（叺）	三九八
同（斗）	一七三九
玄米（叺）	—
白米（叺）	—
大豆（叺）	二三七
輸移出品	
白米（叺）	五七九八
同二番入（袋）	三九六五
玄米（叺）	二七三八
豆（叺）	一九二五

◇商況◇
滿洲經濟電報

品目	限月	前場	後場
東株（單位錢）	當限	—	八〇〇
	先限	—	八一〇
滿洲株	當限	不申	
	先限	—	
鈔平銀現物		七八五	
	當限	—	—
	先限	—	—
奉天票現物		一〇九七〇	
安東大豆現物			
▲出來高（テール）			一八八〇
安東豆粕出來高			一七五〇
出來高			一六〇〇

大連特産相場

品目	限月	前場	後場
大豆（單位錢）		七七〇	七七六
袋入		—	—
バラ	當限	七七三	七七九
	先限	七二三	七二八
豆粕（單位圓）	現物	二四八〇	二四九五
	當限	二四八〇	二四八五
	先限	—	—
豆油（單位錢）	現物	—	—
	當限	二三三〇	二三三〇
	先限	二一八〇	二一八〇
[illegible]	現物	五七二五	五七四〇
	當限	五七四〇	五七四五
	先限	五七五〇	五七五〇

ゴム關係保合　ゴム相場は依然軟調を辿り、十一日神戶沖値十九錢と前日より二厘方弱安を示した、仁川沖値は二十錢で當地は需要期を控へぼつ〴〵ながらの賣行があつた

綿布關係保合　大阪三品綿糸は當限百二十六圓と米棉安が響いて氣配弱く、一方當地も綿糸安が響いて粗布三二エー百五十二圓と弱保合ひ、安値の賣物もなく市況は閑散であつた

製粉堅調　製粉はシカゴ麥の相場硬化と共に漸次強調を呈し三圓六、七錢と堅調を唱へて居た

ペイントボイル油關保合　双方共材料安を入れて相場は關保合、ペイント白乾鉛六圓四十錢、同ビー五圓八十錢、同シー四圓五十錢、ボイル油はエー九圓八十錢ワイ六圓五十錢であつた

石炭關保合　無煙炭塊十七圓九十錢、南鮮炭同十七圓五十錢と相場は夏枯れに加ふるに生産過剩で弱保合であつた

澱粉暴騰　澱粉は七圓見當を保合つてゐたが昨今俄然暴騰して七圓廿錢を唱へた、原因については當業者も判明しないといつてゐた

株式講習録
御一報次第 會則附普及版 呈送
會員募集・會費設置 懇切指導
株式講習録發行所 東京市日本橋 株式協會 電話日本橋〇五一一・二五〇四番

債券高價買入
▲共有組合債券十倍法▼
致富ノ要訣！百圓ノ債券ガ僅カ十圓ノ元金ニテ預ケモ出來マス 不法ノ特色デス（詳細ハ案内書ヲ呈上マス）
△債券公債賣買及低利金融
△詳細營業案内相場表送呈
◎債券賣屋 釜山府本町二丁目 岩崎商店債券部

簡易揚水機の出現
新案特許 國産式揚水機
五尺迄 八尺迄 十尺迄 各種
效果確實 價格低廉 操作簡單 ……

國産商會 京城府若草町 振替京城三八六一 電話本局三六九六

東萊溫泉場
新館落成 溫泉御旅館 清楚閑靜
◎内湯設備完備
東萊館 電話長一八番

鎭南浦府
最上醤油

特約店
京城南大門通二丁目 增田食糧品店
京城黃金町四丁目 中野理七商店
京城黃金町三丁目 大脇二十郎商店
京城林町一五五番地 鍛冶千助本店
京城府本町四丁目 銀冶商店

社說

海軍條約と樞府
枝葉に拘泥するはよくない

樞府では漸く最近に至つてロンドン條約精査委員の顏觸れを決定した。何れ、两三日中には精査委員會の正式會議が始まることであらうと思ふが、御諮詢奏請以來既に半箇月を經過し、英米兩國とも議會の承認を經て批准を濟ましてしまつて居るのに、獨り、わが國のみがヤッとのことで精査委員の人選まで漕ぎ付けたに過ぎぬといふことは、日本の政府機關が、その統制において頗く他國に劣るの實例を示すやうなもので、誠に汗顏の至りに堪へない。別に先後を爭ふ必要もなく、半月や一箇月遲れた處で、深く恥入るにはおよばぬことではあるが、兩國に散歩を拔かれながら、遲々として進み得ざる狀態そのものが甚だ面白くない。統帥權問題と言ひ、兵力量問題と言ひ、總會奏答文提示問題と言ひ、枝葉末節に拘泥して、中心問題を閑却するの傾向あることは、何度のこととは言ひながら日本政界の神經が健全ならざる一證左としてわれ等の深く遺憾とする處である。內容の良否を問はずして先づ、錦の袋に包まれて居るか否か、桐の箱に收められて居るか、否か、そんな第二義的の事にのみ精神を傾注するのだから誠に困つた譯である。

◇

既に下調査のために十余日を費したが、この調子で行けば、精査委員會では一層七面倒な問題の起ることを豫期せねばならぬ。精査は讀んで字の如く精査であるが精査は精査のための精査にあらずして御諮詢に奉答せんがための精査である。われ等はその精査が穴探しのための精査に墮せざらんことを今の樞密院に對して特に注文するの必要あるを思ふ。形式的議論の會議に奉答文提示要求の決議をなすが如きことあらば、政府對樞密院の關係は一層險化するを免れないであらうが、斯る場面を展開することは、樞密院本然の職責を盡する所以ではない。

◇

樞密院內には、自己の政治上より、若しくはその背後の政黨的關係より現內閣に爭を與ふべく手ぐすね引いて居るものがあるかも知れない。而して從來の行懸りよりすれば、それはあり得べきことである。けれども、一步進んでロンドン條約の批准に妨害を加ふるが如き結果となれば、茲に內閣と樞密院とが國民を前にして公然たる爭鬪を開始せねばならぬことになる。それは、何れの點より見るも、望ましからざることである。ロンドン條約の可否については、國民は『一日も早く批准せよ』といふ明白なる回答を與へて居る。樞密院の精査委員會は、先づこの國民の無言の言葉を十分味はつて見る必要があるだらう。

人間性の美點
罹災民に對する同情

先日の風水害による何萬、何十萬の罹災者は、その後果して完全に救護されてゐるであらうか、畏くも陛下には罹災者の窮狀を御軫念され、救恤金三萬圓を御下賜あらせられたのみならず特に侍從を御差遣され、慘害の實情を逐一御調査せしめられた。罹災民を通じて半島に光被したる洪大なる聖慮は二千萬同胞の均しく感激にたへぬことである。一視同仁の大御心に感激するものは、同時に同胞互に相助け、互に相憐むのでなければならぬ。燃ゆるが如き炎熱の中、食ふに飯なく、住むに家なき罹災者の窮狀を想像して見よ。見て見ぬ振りで濟ませるものか否か、苟も人情あるものは、當然之に對して傍觀するを得ないであらう。それでは、罹災者に對し寄り甚だ相濟まぬことである。貧者の一燈もよい、長者の萬燈もよい、災禍に苦しむものに、救助の手を差伸べるに人間性の美點があり、人間性の特徴がある。況んや、至尊におかせられて先づその範を垂れさせ給ふにおいてをやだ。

◇

昨年の水害において、若しくは大正十四年の水害の際において、いづれも美しき同情心が力強く表現されたが、本年は果して如何。われ等は一度より二度、二度より三度、相互扶助の同情心がいよいよ深められ、强められんことを期待する。同胞の災厄を冷視するやうな國民は、決して國民として大をなし得ない。國民の結束が固ければ固いほど相互の同情が強くなければならぬ筈だ。しかしわれ等は、今回の風水害においても、この好ましき事象が一層顯然と實現するであらうことを望む。

◇

その際の救護手段が周到に行はれてゐることは勿論だ。然し御役人任せにて事足れりとなすものあらば、それは、人間美の偉大なる力を無視するものだ。彼等を援助すべき資力なきものは、同情の涙だけでも結構である。人間は總ての生物中にあつて最も同情神經の發達せるを以て特徵とする。この特徵が發達して社會をなし、國家をなすのである。われ等は此際に國家日本人は他國に對し決して遜色なきを信ずるものであるが、今回の罹災民に對する同情振りは、この質問に對する一箇の回答と見るべきであらう。

婦人參政
その前提として
公民權案を提出
先づ市町村にだけ
內相から閣議の承諾を求む

【東京電話】婦人公民權問題は多年の懸案であつたがいよいよ來議會に政府案として提出することに方針を決定し、近く安達內相から正式に閣議の承認を求むることゝなつた。案の內容は市町村公民權を男子と全く同樣の條件で附與して市町村議會議員の選擧權、被選擧權の外、町村長その他の市町村名譽職に選擧される權利を與へ、義務を負はしめやうとするものである。但し道府縣會に參與することは認めないことになつてゐる

觀光ホテル 今度は名古屋
東京にも大ホテル計畫

【東京電話】鐵道省觀光局は豫算の意見に基づきホテル改善及び建設に努める方針にてすでに大藏省に交涉して大阪市內にホテル建設のため預金部資金三百五十萬圓融資の件を決定しなが、九日名古屋市に百萬圓の資金にてホテルを建てるため大藏省に再度交涉提出その承諾を得た、この外同局は東京市附近に一千萬圓の資金でホテルを新設せしむべく大藏省に提出交涉中である

葉卷ダイトンの移入
本年度中十三萬本

朝鮮專賣局製の葉卷煙草『ダイトン』は要需家の嗜好に適し且つ價格の點においても買ひやすいので昨年度內の需要增加するに鑑み專賣局においては今回更に一萬本を購入することゝなり順次現品到着する筈であるこれで本年度のダイトン購入高は十三萬本となつた譯である

滿洲駐屯軍 交代は第二師團
現駐屯軍第十六師團は明年三月で滿期

【東京電話】昨年四月以來滿洲駐劄中であつた第十六師團は明年三月末日を以て滿期となるので、順番による交代師團は仙臺第二師團で之は今春來交代準備をなしてゐるが二師團の中滿洲に駐劄すべき部隊は左の通りである

一、師團司令部（仙臺）
一、步兵第三旅團司令部（仙臺）
一、步兵第四聯隊の聯隊本部と三個大隊（仙臺）
一、步兵第二十九聯隊の聯隊本部と二個大隊（若松）
一、步兵十五旅團司令部（高田）
一、步兵十六聯隊の聯隊本部と二個大隊（新發田）
一、步兵三十聯隊本部と二個大隊（高田）
一、騎兵二聯隊本部と一個中隊（仙台）
一、野砲兵二聯隊と二個大隊（仙台）
一、工兵二大隊の一個中隊（仙台）

採鹽の近況

專賣局所管鹽田と過般の暴風雨の被害を蒙りその後鋭意復舊に努力し最近採鹽の運に至りたるが七月末迄の各鹽田の採鹽高を綜合するに朱安出張所管內九千三百九十三萬九千斤廣梁灣管內九千六百六十九萬二千斤南市出張所一千六百三十四萬斤でこの頃の如く天候順調ならば本年度の採鹽豫定高を優に突破するであらう各鹽田の採鹽高は左の通り

鹽田別	本年度採鹽總豫想高	七月末現在採掘高
朱安	一九、〇〇〇千斤	三三、三二六千斤
南洞	三三、八二一	三一、三九九
君子	四九、五四〇	三八、〇〇三
廣梁灣	七七、二四一	六三、一四一
德洞	三三、一一九	一八、三五六
貴城	一五、〇九九	一一、七九一
南市	一四、五九九	一六、三四〇
計	二三三、二四〇	一七一、九七一

總豫想高に對する實鹽步合七割四分である

官鹽販賣高
既に一億九百萬斤

官鹽の販賣官署は從來新義州、鎭南浦、仁川の三出張所であつたが、輸移入管理施行と共に新に群山、木浦、釜山、元山、淸津及城津を加へ都合八ヶ所となりたる事は既報の通りであるが、これ等官署の七月廿九日現在における鹽販賣高をみるに種類は朝鮮鹽一、二等山東省ゞ關東州鹽の二等鹽等にして本年度累計額は新義州九百卅萬斤、鎭南浦三千二百八十萬斤仁川四千三百卅萬斤群山三百六十萬斤木浦二百四十萬斤釜山四百卅萬斤元山七百四十萬斤淸津百卅萬斤城津一百萬斤計一億四百八十萬斤である しかして群山以下新官署分賣渡額の比較的少なきは輸移入管理の六月廿二日以降分の調査なるによる

獨逸の失業者
二百七十六萬人

【ベルリン九日發電】七月末現在ドイツ失業者は二百七十五萬七千人で、大戰直後に比すれば百萬人以上の增加を示してゐる

鄕土片々

◇重なる罪業　さきに鹿兒島の沿岸を荒し廻つて捕はれ刑務所に服役中の海賊長山本淺吉（?）が同囚宮原利雄（三）を口論の末洋服裁斷用の大はさみで刺殺
◇おはぐろ病　廣島縣沼隈郡本郷村一村の少年が十二、三歲頃になるとみんな歯が黒くなる奇病に罹る
◇名點を發見　瀬戸の灘川に發電放流する計畫の下に巡査部長が國庫補助申請
◇赤い本渡航　赤い本の內地渡航者がこのごろメツキリ增加、下關でひつかゝたものだけでも既に二百卌餘におよぶ

裁判拔きで片つ端から銃殺
―武漢の共匪狩り

【上海十日發電】漢口來電によれば武漢衞戍司令部の共產黨狩りは愈々峻烈を極め、連日市中目貫きの場所數ヶ所において銃殺、斬首の極刑が行はれて居るが、昨夜は武昌の張素私立中學校の手入れをなして二十名の共產黨員を逮捕し、今朝未明既に五十工場の工人に化けた六十名の共匪を逮捕した。漢口では日本租界柵門附近一帶を夜間に乘じ大搜查をなし、嫌疑濃厚なものは裁判拔きで片ッ端から銃殺する等思ひ切つた處置を加へてゐる

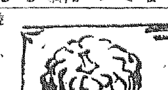
我官憲の警戒嚴重

【漢口十日發電】共匪軍の頻々たる平漢線破壞に業を煮やした何應欽氏は河南にある幾兵第十九師に對し沿線の土匪討伐命令を發し、同師は對馮軍の戰線より拔けて花園を中心とする平漢線の警備に當つ同方面は漸く小康狀態となつた。又獨立第十四旅は同じく前線から呼び戾されて武漢守備についたが、共產便衣隊の暴動計畫は依然組織的に執拗に續けられてをり、我警備當局は一層警戒を嚴にしてゐる

樺太油田開發
試掘費二十萬圓
商工省豫算に計上

【東京電話】商工省は既報の如く北樺太油田開發に關し明年度より四ヶ年繼續事業として助成金を支出することになつてゐるが一關係者たる外務、海軍兩省の意見を聽取すると共にこれが調節を得る必要があるので、八日午後一時半より商相官邸にこれ等三省協議會を開會、商工省より田島次官以下關係官出席、福田鑛山局長より商工省として試掘地域および明年度は初年度のことであるから試掘坑數を四本としこれが經費約三十萬圓を計上した旨を說明了解を求め、その他種々意見の交換をなし同四時半散會したが、商工省

不景氣世相 (9)



喜捨の寄附を返へしてくれ
◇―神樣や佛樣にも不景氣風

昔から醫者の掛りとり、按摩の掴み取り、坊主の丸儲けといふが、今や世をあげての不景氣にその日その日の糧に困つゝある人の多い今日この頃、醫者按摩はいふにおよばず神社佛閣にまでも不景氣風は襲ひ、神社では氏子達が維持費を滯納するものが多く、緊縮節約に藉口して寄附なども皆目で、神官さん達も生活難におびやかされまた坊さんの懷工合も斯う不景氣ではお布施なども下カ下りに、廟穣止とか生活の合理化と稱し法要なども合同で行ふといふくらゐだから寄進金などは勿論なく、檀家の少い住職などは全く失業者同樣で生活難に陷り早く極樂往生したいとの悲鳴をあげてゐるのもあるかと思へば、全國に二百萬の信者を有し一ヶ年のお賽錢が六萬圓に上り、その守札やお供物等で年收十萬圓以上に達し、伏見の稻荷神社と並稱されてゐる、信貴山毘沙門天でも不景氣となつて御利益を願ふ參詣人は增して行くが、お賽錢は反比例に減るのは我慢するとしても、佛さまの懷にまで魔の手を伸ばして、先代の寄附金の證書を持參し、實は日々の生活に困つて困るから寄附金の返還を願ひたいとて返金する迄は何日でも歸らないと膝を捩ぢ込んだり、甚だしいのになると慶應三年に寄附したのだから複利にして元利計算の返還要求をするものさへあつて、この返還要求が月に二、三件はあり、これにはさすがの坊さんも閉口して昨今では寄附申込者には如何なる理由ありとも絕對返還要求に應じないといふ一札を入れさせることになつてゐるといふから、不景氣の魔力も恐ろしいものである。

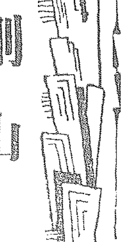
大繁昌の市營質舖
質草もウント變つて切實

一般社會の不景氣に反してこれは又素晴らしい商賣繁昌で係員一同汗たくでその忙しさをかこつてゐるといふ珍商賣が大阪にある。それは市內天六、九條、今宮、玉造四ヶ所の市營質舖で毎日この舖の門をくゞるものは平均八、九十名は下らず、昨年や一昨年などにくらべてざつと二倍の增加、いまでは三萬五千世帶からの利用者があり、どこの質舖も質草がぎつしりつまつて文字通り間もない位、その貸付金額はすでに、貸付資金總額の三十萬圓をすつかり貸し出してしまひ、尙引續き押寄せる顧客のため途に貸出資金の不足を來し、去る六日の市會で更に十萬圓の增資を可決しなければならない程の盛況

本年に入つてからの統計について見ても毎月平均貸出しの增額は實に一萬五千圓といふ驚くべき數字を示してゐる、例年に比して著しく異つた現象としては高價なものが割合に少く、僅かな値打しかないものを持込むものがめつきり增して來たことで、普通質入は現在不要でしかも高價なものから先に入質して行くのが順序であるに拘らず、昨今は質草に窮したゝめか眞金の指輪とか、時計とか、または衣服類とかいつた當日のものは皆目なく、木綿もの、不斷著類などが目立つて多く、甚しいとは今の時候に着る浴衣や單物などがどしどし持ち込まれるとので、利用者が如何に窮迫してゐるかゞ窺はれる、又從來あまり例のなかつた家財道具類等を持ち込む人が昨今非常に多く、床の置物やら軸物等は勿論、ばけつ、たらひ、盥桶等の類までが續々と運ばれて來るやうになり、特に昨今の不景氣で中小商工業者の金融難を最も明らかに物語る事實は、質草として商品を利用し出した點で、季節外れの、雜品や、甚だしきに至つては不正な注文をとる迄一時質入れするものすらあり、今迄相當の店舖を張つてゐた商人等が小額の運轉資金に窮して利子の安い市營質舖に足繁く通ひ出したのも最近の著しい現象である

從來市營質舖の貸付金額は一世帶につき五十圓迄と定められてゐたが、去る九月廿日以來內務省の諭令に基づき小商工業者の生業資金に充當する場合に限り一世帶二百圓迄貸つけることになつたところ僅々一ヶ月の間に百餘名の利用者があつたに見ても、如何に不景氣風が深刻に彼等小商工業者の生活を脅かしてゐるかゞ窺はれる（電通）

金剛山 (6)
探勝路詳細 （三）
前田寬



こゝに余は京城と金剛山とが五百三十八年の前からすでに因縁深く結ばれてゐた事を附記しておかねばならぬ（特に神溪寺と關係がある）

即ち李朝太祖李成桂の京城奠都と金剛山の名僧無學は許すも堅く固く結ばれてゐるのである。京城奠都の史實の由がきとしては先づ衞兵に關聯してかいてゆくと前記のやうに、文殊の後で名僧無學を立つるや、その後朝鮮は極端な排佛をほしいまゝにする京城へは僧は入れず寺院はこはすやうな始末になつたのであるがこれは即ち約三百四十年の昔以後の事で五百三十年前李朝の第一世李成桂の代から引きついで王者が、排佛崇儒の人であつたといふのではない。

太祖李成桂は字を仲潔といひ後に名を旦、字を君晉と改め松軒と號した。彼は咸鏡南道永興の生れで若年の頃から偉風頭力共に衆人に勝れてゐつたので、常に武功を顯しておつたが、皇紀二千五十二年今から五百三十八年前高麗の王恭讓（瑤）に代つて王位に上り後でかくやうな理由で今の京城の地を都となし國號を朝鮮と改めて現在の李王殿下の祖宗李朝の礎を作つた譯である。

彼がまだ王位に上らなかつた時の事である。父の桓祖が逝いたので、葬地の選定に苦心してゐた際に或日の事老若二人の僧が桓祖の埋葬地と定めてある山を通りながら、老僧が若僧に向ひ『下の地は將相を出すにすぎないが上の方は王侯を生むであらう』と語つてゐた。所が之を傍で聞いてゐた僕が走つて成桂にその話を告げたので、彼は急いで、その僧に追ひ縋り切に葬地の爲に一穴地を教へられん事を請ふた。今でも勿論その風習があるが、昔から朝鮮は一般に地理を重んじ殊に墓地の方位によつて吉凶ありと信じてゐたのでこうした事に頭を惱したのである。そこで二人の僧は成桂と共に再び山にゆき彼に告げて『第一の穴は王侯の地で第二の穴は將相の地である』と言つた。彼は之を聞いて第一の場所を取つた譯であるが間もなく、高麗を滅して李朝をしたのであつた。この僧は、老僧が、懶翁禪師およびこれに師事であつたところの名僧で、若僧は後に無學大禪師として我神溪寺首座たる師範禪師であつて、後たしか神溪寺の首座を勤めなかつた僧であつたとなつたのであるが、こゝに懶翁祖師老いて無學和尚の世となり成桂李朝をおこし無學禪師の名いよく高き頃、二僧は王師の禮を以つて遇せられ、こゝに李成桂の奠都するに當つても再び無學禪師に地の相を下せしめたのである。

まづ王位を獲た成桂をつれて無學禪師は（後大禪師となる）北漢山上に登つたそして一方の盆地を指して王者の地としてはあそこがよいとゆび指し示したといふ。それが即ち今の京城……即ち我等が毎日生きてゐる朝鮮の首都、今は文化のあやも絢爛たる大都市京城の運命の決した指示であつたのだ。世界的名山金剛と三十六萬の人口を擁する朝鮮の首都京城！そこにはすでに五百三十數年前からこうした宿縁に結ばれてゐるのだ。歷史は語る。我々の感慨いや深し。まして唯今この記事をかいてゐる今日は妃殿下と御同列で李王殿下は京城におかへりになつてゐる事を思ふとき（今日御歸城四日目……五、五、一〇）金剛山に李王殿下を結び添つて或深い／＼感慨に耽らされるのである。まこと無學禪師は李王家をして萬代の安きにおいたといつていゝと思ふ。そして京城の地も增々榮えてゆくのである……。

なほ寺內にも宿をとる事が出來、別に一軒の旅館もあるから前の日こゝまで來てとまつてゐてもよろしい。神溪寺を一通り見たならば炊事をする樓宇の下道をまはろ近路は、最近道をしたから通れないので、山門外の十字路に出て右折しまた右折して溪流にそひいよ／＼松林中を溪谷にかゝるのだ。かくて雜木林や谷川の音に漸く幽寂の氣がましてくるところ左方に二瀑を見る。別に大したものではないが、武瀑、文瀑とかがこれであつてそれから進んで、川を、右に見るところ、密林の中を可成にあるくと、その前にして開かんとするところ、地面に一大岩盤があつて、一應靈と刻してある。この前後は、いよ／＼山峽が迫つて朝鮮松、楓、檜、山毛欅、樺、山櫻等の雜木中に、鳥が囀り、蟬の鳴き聲も聞き得べく、溪流は岩の散りしく谷を流れて、深山の氣分をそゝるのであるが、一應靈の手前で『いゝなあ！』なんて早くも感心してはいけない。

皮膚病にアスター

佐藤醫學博士　安藤醫學博士
久保山醫學博士　濱田醫學博士　推奬

本劑は皮膚に最も吸收し易く、强大なる殺菌力は、皮膚に寄生せる黴菌を絕滅すると共に瘙痒と疼痛を去り、消毒 收斂の合理作用によりて速に治療の目的を達せしむ。

アスターの適應症は
疥癬、頑癬、陰嚢濕疹、頭部濕疹、白癬　汗疱、慢性濕疹
匐行疹　痒疹、痤瘡、及一般寄生性皮膚疾患

定價　約一〇瓦入 三十五錢　約四〇瓦入 一圓　チューブ入 五十錢　特大瓶 五〇〇瓦入

丹平の製品　◎各地藥店にあり

暗雲一掃
貴下の腦神經の缺陷は……
健腦丸によつて根本的に恢復されん。

主効			
腦充血	神經痛	頭痛	眩暈
腦膜炎	腦貧血	耳鳴	健忘
逆上症	卒中	中風	便秘

特長　健腦丸は腦に滋養を補ひ、根本的に頭腦を健全ならしめ、常用すれば、逆上を引下げ便通を快くし中風、卒中をも未然に豫防す。

定價 五十錠より小册迄　◎全國各藥店にあり

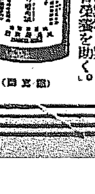
本舖　大阪・東京　丹平商會

脫毛
醫學博士 監督

普通脫毛の第一期には雲脂が多い。其中に本劑を用ひれば效果は一層です。本劑には本店特製のハプトール、芳香精、其他數種を含んで居ります。

○ミツワ養毛液（みつわ・ぬけげどめ）　一圓　六十錢

主治效能　雲脂の過多。痒み。脫毛の過多。若禿。毛髮の薄き。急性熱病、産前後、皮膚病或は精神過勞、其他の原因による脫毛。其他脫毛を防ぎ毛髮の發育榮養を助く。



取次販賣舖　規定 御申越次第送呈

右ミツワ家庭藥中の養毛液と共に左記頭髮用香水が有ります。毛髮の發育を助け痒養を良くし、雲脂を防ぎ、爽快な作香は頭腦を清新ならしめます

頭髮用香水　○ヘーアローション（ミツワ月の雫）　一圓二十錢　化粧品店、藥店、雜貨店にあり

鼻病
醫學博士 監督

鼻腔內分泌腺を調節し且消炎作用あるを以て鼻病に確實なる効ある

○ミツワ鼻病液（みつわ・はなのくすり）　瓶入 四十錢

主治效能　鼻閉塞、鼻充血、鼻加答兒、鼻汁過多、鼻出血、臭鼻症、鼻粘膜腫脹

他に　ミツワ點眼液 瓶入 二十錢　ミツワ齒痛液 瓶入 二十錢

御申越次第送呈　ミツワ家庭藥ガニスの說明小冊子あり

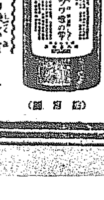
8.31

アレ

皮膚に塗つて、よく拭除すれば、皮膚は顏面に柔軟、且滑かに成り、荒れを防ぎ治し、小皺を作らず、ニキビの原因を除く　理想的な芳香健膚劑

○ミツワ雪の雫（みつわ・ゆきのしづく）（醫用）　一圓 五十錢

主治效能　皮膚を强健清潔ならしめ、皮膚乾燥、表皮剝脫、逆剝、龜裂、皸裂、凍傷、火傷、刃物の小傷、擦過傷、雀卵斑、肝斑、面皰、痱瘡、毛孔、溫疹、皮膚疹、粃糠疹、苔癬、白癬等に奏效。



○ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店　東京市下谷區二長町　振替東京七〇・電話下谷(83)二一〇一

右醫用雪の雫と共に左記化粧用雪の雫が有ります　皮膚を强健清潔ならしめ、乾燥、表皮剝脫、龜裂、凍傷を豫防し、皮膚を和げ、色澤を良くし、肌理を細美ならしむる等、專ら化粧用に適する樣に製造されて居ります。

化粧用　○雪の雫　一圓 五十錢　化粧品店、藥店、雜貨店にあり

全鮮野球爭霸前哨戰

新進興南軍優勝

8—7で清津軍惜敗す

北鮮豫選終る

八月十日快晴微風、今日ぞ北鮮豫選決勝の日である。清津鐵道軍興南軍雙方いづれも一勝者同志の■意氣滿々たるに手を握ゆる觀衆に汗して開戰を待つ、午後二時二十分、原手(球)、龍野、吉油(壘)三氏、判、興南の先攻にて開始、

興 1021000201—8
清 0020300110—7

[illegible]

黑田の左翼越 本壘打

荒木の中越本壘打に兩者續いて生還

[illegible]

興南	打數 43	安打 12	得點 8	[illegible]
清津	打數 38	安打 7	得點 7	[illegible]

試合時間 二時間四十分
午後四時十分

忠清豫選

清州軍の健鬪

江景軍涙を呑む

本社主催第七回全鮮野球爭霸戰忠清豫選は十日大田鐵道球場に擧行午前十一時選手入場式、前年の勝者大田鐵道軍の優勝旗返還式、吉原支局長の開會の挨拶あり次いで三宮(球)、先崎、三石(壘)三氏審判の下に江景先攻にて同二十分清州、江景兩軍の第一回戰開始この日晴曇きの京日新球日和で兩スタンドネット裏ともすし詰の觀衆で素晴らしい人出であつたが江景軍は主投手徳本君の病氣出場出來なかつたのが非常な打撃であり十一アルソー對六のスコーアで江景軍の健鬪も効を奏せず惜敗した(大田)

清州 121101142A—12
江景 000020400—6

[illegible]

三度大鐵軍優勝

本壘打二本を豪つ飛す

忠清豫選決勝

清州上黨俱樂部對大田鐵道軍の決勝戰は午後五時先崎(球)深川、三石(壘)三氏審判の下に大鐵先攻にて試合開始前回に倍する觀衆にスタンドの盛援は宵文山にこだまし兩軍とも必勝を期しての白熱的接戰を見たが清州軍の健鬪遂に田宮投手の魔球に封ぜられ十九對四のスコーアで三度大田鐵道軍は忠清代表として來るべき京城の大會に出場すべき光榮を獲得し燦たる優勝旗は吉原支局長より授與され萬歳聲裡に幕をとじた

大鐵 0246300040—19
清州 0011100010—4

[illegible]

かくて夕闇迫る七時四十分ここに忠北豫選は滯りなく終了した

右翼柵越の本壘打をカツ飛ばし

藤田左翼柵越本壘打

[illegible]

京畿道

仁川の競馬

十六日から

仁川競馬俱樂部主催の秋季競馬大會はいよ〳〵十六、七、二十二、三、四の五日間毎日午前十時から花町埋立地において擧行されることとなり吉木秀員長、井上幹事をはじめ各役員は大車輪で準備を進めてゐるが出場馬匹は古呼馬六十頭、抽籤馬三十頭、新呼馬三十頭の百廿頭に達し府尹賞、會頭賞、朝鮮競馬俱樂部賞もあり前人氣頗る盛んで京城競馬の前哨戰として新馬の足をさぐるファンも多かるべく例によつて勝馬投票は大賑ひを呈するであらう(仁川)

仁川の水道

目下の處心配なし

仁川府の松蜆淨水池における一晝夜の揚水能力は五十二萬立方呎であるが最近京城に對する送水能は三十八萬立方呎である、去る七月廿七日の仁川への送水十六萬立方呎は本年のレコードで雨上りのため濁水の沈澱にひまどり一方最近のひでりのため撒水に多量の水を使つたためである八日は十五萬立方尺を示し引續き十四五萬どころを上下してゐるが目下のところ供給と使用とが殆ど同量で心配する必要もない(仁川)

忠清北道

御下賜金傳達式

九日道議會議室にて

既報の通り九日午前十時道議會議室において風水害御下賜金傳達式を擧げられ、洪道知事より道内郡守總代山本清州郡守に對し謹んで聖旨を傳へ御下賜金を交付し閉式した(清州)

清州の學組選擧

平凡に終らん

清州學組選擧は期日切迫したがまだ九日まで決定數十名に對して立候補を宣言したもの九名で一名不足となつてゐる有樣である、立候補は既報の通り佐竹、原、依田、伊藤、増田の諸氏は早くから意明したがその後出馬した人々は森業、花輪鐵時氏、會計係武良官の稅務課吉方一兩ハム會社の青木文彦の諸氏でみなそれ地盤有力の所有者である、一名の不足に對しては民間から是非にと有志連が運選となり市場から千代氏をまた最近無盡會社を罷めた北原氏を擁してゐるがなか〳〵難產らしい、しかし結局定數には亘りなりにも達するであらうが結局無風狀態で張合のない選擧戰が位で選擧の結果は平凡に閉ぢられることゝ觀測される(清州)

慶尙南道

國勢調査の徹底を期す

元締は竹内部長

慶南では十月一日の國勢調査執行に當つて完璧を期するため國調準備委員會にて趣旨宣傳の具體案につき研究中のところ今回漸く決定したので近く實行に取りかゝる筈であるが竹内内務部長が總指揮者となつて社會課の活動寫眞班まで繰り出し三千枚のポスターを各府郡に配布し公衆の集合場所に掲示するほか講演會を開催する一面府郡面の公職者有志、各學校に依賴して趣旨の徹底をはかるほか沿岸のため無數の島嶼、船舶に對する宣傳も考慮する等微に入り細を穿つた具體計畫を定めて萬遺漏なきを期してゐる(釜山)

鎭海小學校同窓會

十日午前十一時から鎭海小學校において夏季休暇に歸省中の學生々徒二百五十餘名の同窓會を開催出席者の感想談等あり中食後三月十日の慘死者百七名のため獸靈をなし會員の金剛等ありて盛會裡に四時閉會した(鎭海)

内外國産對比展覽會

九月釜山で開催

國産愛用の宣傳普及につとめてゐる慶南産業課と釜山府では商業會議所と聯合し九月中旬物産陳列館にて五日間の豫定をもつて日用品を主とする國産品と外國製品とを對照した内外國産品の對比展覽會を催して一般の縱覽に供することに決定した、出品は約三千點の多數に上り、内務省にて國民の生活

髮結組合組織計畫

釜山府内に散在する昔風の女髮結ひからモダン職業の美容師にいたるまで百余軒の開業者を打つて一丸とする組合成立の計畫をたてた釜山署では他の主要都市の先例を調査中であるが現在の狀態では料金の如きも未だ統一が完全にとれず各自各樣の經營にて相互の親睦も向上も期せられない始末であるから取締上から看ても美容師組合の組織を痛感する必要を認めた結果であつて若し纒まつたら男の理髮屋さんと似合つたコントラストを示す譯である(釜山)

中央馬山の發展

中央馬山の市街地造成は府の一大方針として着々進められてゐるが今度道の諒解が出來て道立病院前の道路に沿ふて奥行五間、間口四十間に亘り土地を廉價に附す事となりすでに希望の申込は十數口あるが八軒に區劃して借地させる豫定で地代は坪三錢乃至五錢の見込みである(馬山)

慶尙北道

水泳場で溺死

國民學校(？)田校長は同校生徒五六名を連れて九日午後二時半頃府營水泳場附近の水泳中同行の同校■年生■■文君はこの際がいつの間にか見えないので氣付き大騷ぎとなり捜査につとめたがその内監視所に訴へ監視員の努力で漸く引揚げ直ちに人工呼吸を施したがあまり水を飲んでゐたゝめか遂に蘇生するにいたらなかつた、なほ■■據場から清州新明病院■■明本院に■■自轉車で運び手をつくしたが時間を經過したことゝて何の甲斐もなかつた(清州)

平安南道

ゴム罷業持久戰に入る

職工組合臨時總會を開き態度を決定す

平壤ゴム工場の勞働爭議である■■ゴム職工組合一千余名の總同盟罷業の態度を決するゴム職工組合臨時總會は十日午前十一時から飮食店白藤行記念館で開催された出席者は男女職工一千五百余名に上り賃金値下反對の大氣勢をあげ勞銀値下絕對反對、夜間作業廢止、待遇改善等二十項目にわたる要求條件の決議をなし工場組合に突き付けることになりたる外全鮮ゴム工業者組合に賃銀値下に對する抗議文を送致することに決し午後一時三十分頃散會したが爭議はいよ〳〵持久戰に入り何時解決するか見當がつきかねるに至つた(平壤)

兄弟揃つて泥棒

平壤南山町國森等の名を騙り釣錢詐欺をもち出して府内數十戸から數十回の詐欺を働き平壤署に檢擧

日射病で七名倒れる

七十七聯隊の行軍

平壤步兵第七十七聯隊では殺人的暑熱の中を九日午後二時頃府外■進軍まで行軍したが途中七名の兵士が日射病で倒れたので衛戍病院に擔ぎ込み手當中であるが何れも輕症である(平壤)

大同江沿岸視察

關田知事及平壤土木出張所長外平壤における實業家十余名は九日大同江沿岸を鎭南浦から南浦へ下江しが途中沿岸の狀況を詳細視察して午後五時四十分南浦に上陸した

一行は西崎氏及李商議會頭等の出迎へを受け公會堂に於て二十分間少憩の後午後六時十分の南浦發列車で歸壤した(鎭南浦)

量水器取替へ

鎭南浦府

府内の水道の量水器は据つけ古きため不良のもの多くこれがため毎年六千圓の水道水が無償にて送水される事になり財源にとほしい鎭南浦において苦心中であつたが本年度豫算の範圍において不良なものから取替へて行くよう〳〵十五日から向ふ二十日間に百個の量水器を替へる筈である(鎭南浦)

平實惜敗

平壤の對立敎野球戰

平實對立大の野球戰は十日午後四時三十分から平壤公設球場において擧行、大島府尹の始球式があつた審判熊谷(球)柏原、石川(壘)平實先攻、立大山崎投手の球をよく打つて一回一點を先取し六回まで一對零のまゝ平實優勢だつたが、立大は六回一點を入れ一對一のまゝ六回を迎へ六回平實投手の中左間を抜く本壘打で二點を得て一點を勝越したので、立大は止めをプレートに立て中島、三浦、関口とベストメンバーに改め七回五安打を集中して一擧三點を加へ一點を算したが八回平實は更に二點を取りよくがんばつたが、八回裏立大二走者あるとき小笠原中右間の本壘打で一擧三點を加へ遂に七アルハー對五、立敎勝つた、閉戰午後六時二十五分(平壤)

立　大 00001033—7
平實(先) 01000202—5

[illegible]

合財袋

◇…鎭南浦における七月中の金融經濟狀況は夏枯期にて米穀資金の需要乏しく中旬閑散なりしも下旬より小麥資金の需要あり小整を示した手形交換高の枚數三、一五九枚金額一、六五七、四六一圓で前年に比し枚數は一九〇枚増加したが金額は三一、五五五圓減少した

◇…平鐵自動車李商三の七號がセメントを滿載し九日午後二時頃順川郡の郊外途中の道路を疾走中運轉手が運轉を誤り轉覆し同乘していた李永澤(二五)は重傷を負ふた

◇…龍岡郡龍月面大永里及び靈洞里に去月廿四日頃から發病流行既に數十羽斃死した病名不明で目下道衛生課で種々取調中

◇…日本基督教婦人矯風會總務理事久布白落實女史は十二日來壤、同日午後八時半から平壤女學校講堂において矯風會平壤支部主催、平壤府後援の婦人講演會に臨み大講演をなす

海江田侍從

東海岸視察

海江田侍從一行十四名は十日午前八時佛國寺ホテル發、三臺の自動車に分乘して浦項に至り少憩の後九龍浦に向ひ十一時半浦項郡守から當時の模樣と災害の實情報告を聽取したのち人命救助その他の功勞あつた中野消防組頭矢田駐在所主任に今回の風害に對し努力され被害を最少限度に止められた事は國家の爲めまことによろこばしい今後とも國家のために盡力する様と述べこれに對し兩氏より『今後とも微力國家のため盡力する』旨を答へた、侍從一行は十一時四十分本府より派遣の朝風丸で甘浦に向ひ同地の災害を詳細視察しフイルムに收め午後二時同地發九龍浦々項を經へ午後六時佛國寺に向つた(大邱)

めてゐるが十日午後五時遂に更に二名を逮捕した、同家は從來阿片窟として警察でも目をつけてゐたもので最近では鮮支人多數が出入りしてをり上流家庭の婦人も盛んに出入りしてゐたので一味の取調べによりなほ多數の檢擧をみるべく同時に密賣買が盛んに行はれてゐた模樣でこれも判明するに至るであらうとみられてゐる(大邱)

慶尙北道

郵便物の正確な到着日數

大邱と主要都市

大邱郵便局では一般郵便物の正確なる到着日數を調査するため試驗通信中であつたが主要地には大體左の如くであるが若干時刻の如何によつては一日間の相違がある、から利用者はこの時間に出せばこの郵便に積めるといふことを活用すれば一層迅速される譯である

大分、別府、福岡、中津、若松久留米、門司、熊本、鹿兒島、佐賀、宮崎、都城、長崎、廣島吳、尾道、岡山、下關、大津、奈良、宇、山口、神戶、姬路、米子、京都、大阪、和歌山、伏見、名古屋、岐阜、堺、明石、靜岡、鳥取、松山、(以上二日)

佐世保、松江、濱田、舞鶴、宇治山田、浦、甲府、靜岡、岡崎、長野、福井、敦賀、富山、新潟、金澤、東京各局、八王子、千葉、宇都宮、日光、横濱、横須賀、浦和、伊勢崎、秋田、青森、高崎、盛岡、仙台、福島、函館(以上三日)

釧路、旭川、小樽、伊豆大島、酒田、室蘭、函館、札幌(以上四日)

首里、那覇、淡路、大泊、豐原、眞岡、元山、新義、基隆、臺北(以上六日)

高雄、嘉義、臺南、臺中、屏東(以上七日)

澎湖島(九日)

パラオ島(二十日)

で以上の内二日とあつても二十四時間以上四十八時間以内をいふもので若出し當日のものが翌日(時間にして廿時間以内)到達しても二日としてある然して朝鮮内に見ると主要地は殆んど郵遞で何もそのはその日の内に行き二日以上を要するものは京義線は開城以北京元線全部三日以上を要する重なる地方は左の通り

西海浦、江陵(以上三日)惡山鎭浦江上流沿岸は一週間もかゝる地方もあるが鐵道沿線は二日から出しやうによつて三日かゝる(大邱)

全馬山慘敗

對大邱戰

全馬山對全大邱野球戰は十日午後二時半から大邱東雲町グラウンドで守永(球)帖佐(壘)兩氏審判のもとに大邱先攻で開始左のスコアーで大邱大勝した閉戰六時九分(大邱)

大　邱 0301431321—17
馬　山 0000002100—3

[illegible]

阿片窟聚仙閣

明石刑事單身躍込み五名を逮捕

十日午前一時頃大邱府西城町支那人料理屋聚仙閣では阿片吸煙中の男女多數を巡回中の大邱署明石刑事が發見單身躍みこみ逮捕せんとするや抵抗して來たので格鬪となり同刑事は右手に負傷したが屈せず昔風の男四名と妙齡の女一名の五名を逮捕引あげたが他の數名は逃走した大邱署は直ちに刑事の非常召集をなし一味檢擧につと

歩工聯合演習開始

歩兵第八十聯隊と龍山工兵第二十大隊との歩工聯合演習は十一日午後六時大邱驛前の軍用列車で工兵隊を迎へ同十一時から行動を開始し大國少佐の率ゆる步兵第一大隊と工兵隊は東村洋嶺橋附近まで進出してこゝに露營し、十一日拂曉照明彈を冒して敵前渡河をなし引續き十二日は有馬少佐の率ゆる第二大隊が敵前渡河をなし機關銃隊も加はり猛烈な遭遇戰を演出する(大邱)

飛行場設置

公職者大會

大邱飛行場設置問題はいよ〳〵具體化し議論の時代から實行の期にはいつて來たが府ではこれに要する財源十二萬圓を寄附金に仰ぐか新財源を見出すか、起債によるかについて最後の決定をなすべく十四日商品陳列館樓上で公職者大會を開くことになつた(大邱)

地方集會

◇西尾少將送別宴　陸軍兵器本廠附に榮轉の前井九旅團長西尾器造少將の送別會は九日午後五時卅分から平壤府公會堂において官民有力者百數十名列席の上擧行、大島府尹の挨拶に亘いで西尾少將の謝辭あり晩宴、大盛會裡に同七時頃散會した(平壤)

地方人事

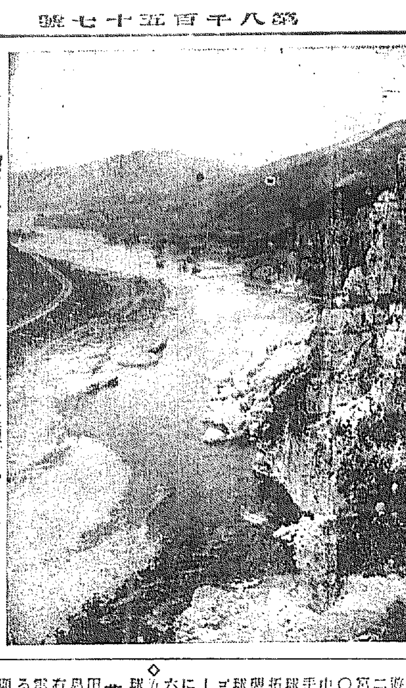
▲三宅新三氏(農學博士)二十年間を太浦棉作支場に勤め棉花業界の權威として棉作界で信頼されてをつたがこの程勅任技師に任ぜられ同時に勇退することゝなり六日夜夫人同伴郷里東京へ

▲小池貞海道財務部長　八日強二浦着一泊九日歸任

▲鈴木大氏(群山土木出張所勤務主任)十一日轉任挨拶のため本社沙里院支局來訪十二日出發赴任

▲德島勇夫氏(日本製粉會社朝鮮支店社員德島驍太郎氏嚴父)豫て病氣中の處九月逝去享年六十七、葬儀は十二日午後五時華頂寺で執行

京城驛右側 實用式最低廉 林屋旅館



鉄魚臺　西湖洲江岸鉄嶺頭驛から約一里目水の風景湖洲第一の稱がある

のみのコバタ
カモス歯磨

使ひ手は
ヘェシュツ
と歯ブラシ
の立體動
御料のわざ
物はタバコ
のみの歯磨
スモカー
それでゝ歯
歯にならぬ
ハズない

煙草 雜貨 化 粧品 藥店 定價 十五錢

100

高級蓄音器
ROYAL HONIC
ローヤールホニック

タオル
御誂印入
綾シャツ 沓下類
メリヤス 卸商
釜山辨天町一
村上タオル商會
電話 一〇一一番
振替 釜山 一一二番

京城府永樂町二丁目
入院隨意
酒井婦人病院
電話本局二—三〇〇八番
酒井一郎

オキシヘーラー
高血壓には
血壓は健康の標準とも見るべく、年の割合に高い血壓は病的にして最も危險。高血壓が連續する時は、中風・腦溢血・狹心症頓死を招く。
高血壓は大抵心臟が惡いか、動脈壁の硬化に因る。動脈壁の硬化は卽ち脂肪の蓄積である。
オキシヘーラーは心臟の働きを强く正しくして、新陳代謝を盛にし、以て動脈壁の脂肪蓄積を防ぐ。本器が如何に自然に、如何に速かに、高血壓を降るかは、新刊說明書と實驗例とによつて御承知下さい。高血壓に惱む方の必讀すべき好書。御申込あり次第、悅んで進呈致します。
東京市牛込區神樂町一ノ一
オキシヘーラー奬勵會
電話牛込三三〇四・三三〇
特約店 朝鮮釜山府九輪洞一〇 吉岡定男

西鮮今昔往來 (十)

光州　白井源平

九、鑒潭と末永

末永農場は兵庫縣明石郡垂水村末永省三氏の經營で、北面三山里と西面長湖里との間の入江に延長三百三十間の防潮堤を築造し、其一部に排水閘門、自動開閉扉巾六尺高十二尺、九門を設置しこれによつて俗に鑒潭湖と稱ふる、廣漠たる干潟地を開拓して良畓たらしめんとするものである。耕作面積は四百六十五町歩で、區劃は整然二十間、長さ六十間、此面積四反歩とする。小作人は約二百戸を收容する豫定であるが、目下除鹽期間に屬する關係が多いので事業の完成は將來に俟つところである。

この農場の灌漑に多大の關係を有するものは錦江水利組合である。其組合事務所の所在地たる長項里は稍や雜然の陵り合つた木間よき國に事務所、驛貨所その他小商店三三散在し、東方に壯大な長堤池の堰堤を望み景氣のよい一邑落を形成して居る。同水利組合の事業要領左の如くである。

一、組合員二七九名
二、蒙利面積一、一九四町歩五五內畓面積四〇八町歩、開畓七八六町歩、內未墾干拓地四二〇町歩を含む
三、用水源
長堤池、滿水面積一三町歩三九一間貯水量二〇一町尺、最大水深四四尺、平均一五尺八灌漑能力一一二町歩
隱諸池、滿水面積一二三町歩、一間貯水量二二〇二町尺、最大水深四八尺、平均一七尺九寸、灌漑能力一一六九町歩
四、主要工事
長堤池、土堰堤長一二〇間、心高五九尺、馬踏二二尺、內法三割、外法三割五分、餘水吐出一一間
隱諸池、土堰堤長一七一間、心高五〇尺、馬踏二四尺、內法三割、外法三割五分、餘水吐五〇間
隱川狀、混凝土固定堰、長四一間五分、心高二〇尺五寸
用封狀、同長三〇間、堰高河床上一尺五寸、一號幹線四九五〇間、二號幹線一一六二間その他
五、事業費、純工事費三八六、八一一圓
用地費、事務費その他、合計八九六、〇四五圓、國庫補助一五六、〇一一圓、起債額七二三、三五九圓、償還三年据置、二三年間均等償還
六、毎年反當負擔
干潟地の一〇圓七四錢より畓の三圓四一錢まで九等とする
七、事業上の利益
粗增收高二一、三四八石、此價格二三、四八〇圓、地主利益一〇二、〇一四圓、小作人收益一二、〇六五圓

全羅南道

夜間の激暑續く　木浦測候所の記錄破り

木浦測候所の調査によると本年の七月初め頃から夜間の氣溫が非常に高く昨今のやうに夜の暑い年は木浦では珍しい現象であり日中は何程暑苦しくとも夜の氣溫が二十度近くに下ると涼しいものであるが本年はこの現象がなく加ふるに二十五度以上の日が十三日も續いてゐるのであるから暑苦しいのは尤も至極な事である平年木浦では二十五度以上の暑さは一夏に三日位であるが昨年は之が六日あり大正十一年には十日これが續いて大騷ぎかつたといはれたが今年は十三日續き記錄を破つた(木浦)

敢に節のみ安いのでないから一時の低下を悲觀せず次に來る關係品騰に備へるため大に疏菜を奬勵せねばならぬとのことであつた(光州)

新裝の木浦刑務所

木浦刑務所では昨年來四萬圓の豫算を以て同所自慢の石材で改築中であつたがこの程正面と兩角の望樓が竣工し面目を一新した全部の竣工は明年である＝寫眞は刑務所の正面(木浦)

木浦の店頭裝飾競技

木浦商業會議所では納涼客を勸引して沈滯のドン底に喘ぐ小賣商界に一刺戟を與へるために十二日から十六日迄府內商店のショウウィンド競技會を開催十一日には審查委員會を開いて審查標準を決定した(木浦)

湖南競泳大會

木浦游泳協會では十日木浦港內で第二回湖南競泳大會を開催した競技は五十米、百米、二百米、繼泳リレー、西瓜取、遠距離(四百米)二百米優勝戰その他余興として水泳、浮き身和田田泳術師範であつた(木浦)

土用稽古終る

全羅南道警察部及光州署の武道土用稽古は七月二十五日から開始し連日猛練習を續けたが九日午後一時よりこれが納會を開催し百余名の劍士柔士の腕試しをなすべく高段試合をなし高段試合の優勝者に賞品授與者に特別證を授與し終りて一同道場において簡素な祝宴を催した、因にこの稽古中精勵者は警察部員三十六名光州署員六名地方者計四十一名であつた(光州)

植桑獎勵の協議

光州郡は年次計畫により本年四十萬本の植桑を行ふ事になつて居るが繭價暴落のためその遂行には相當困難を伴ふものと思はれるので郡農業團にては八日面長及蠶業指導員を會同し既定計畫遂行の大評定を開いた繭價の暴落は繭價の高低については農民も指導者も大局を達觀しその斷行を期せねばならぬ獨り繭價のみならず諸物價も世界經濟の大勢に押されて低下の一方である

妓生の毒藥自殺

羅州大正町春月こと妓生宋玉花(二七)の母と、昨年十一月から羅州面土井出資商家農子と契が發生し双方の了解が成立し第二號として身受することゝなり二百圓を渡したが妓生の前借が身受けが出來ない事となり女にその前を明した妓女は極度に悲觀し六日午後三時頃同家で毒藥を服し苦悶してゐるのを發見直ちに應急手當を施したが生命危篤(羅州)

唐紙賣行き良好

光州刑務所では竹を原料とした唐紙を製造販賣し商品陳列所で扱つて居るが朝鮮で最初の試みで紙質は少し硬いが一枚二錢で賣行きも中々よい(光州)

チフス豫防注射

府內各地に腸チフス發生流行の兆があるので木浦府內の接客業者(家族同居人全部)千八百余名に對し六日から豫防注射をなしてをつたが九日を以て全部終了した(木浦)

羅州で綠肥奬勵

全羅南道農會では秋蠶飼育講習會を開催し各面においても目下不況の折柄金肥を節減し綠肥として『ザードウキツケン』を奬勵して居るがこれの特長は

(イ)收穫量の多き事(ロ)含有成分の多き事(ハ)病虫害に對する抵抗力強き事(ニ)土質を選ばぬ事(ホ)移植に適する事(ヘ)二回收穫し得る事

(ト)桑園期を除き殆ど年中栽培し得る事これには『ヘヤリベッチ』を含有し此れは特に寒さに耐き爲め繁茂し桑園反當一升を九月に播種すれば普通作にて五百貫以上作なれば千貫の收穫がある此れが成分は千貫に對し六九で普通作にて大豆粕五枚に相當す千貫出來るとすれば大豆粕十三枚に相當する成分を有す

右の通り播種しそれに金肥綜錄を施せば桑の收穫は春秋二枚は優に生育が出來るザードでも特に効肥系二百貫の收穫價資である故に一反步の桑で春三枚は六十錢合計金一圓九十錢であるがこの畑から出來た蠶沙と桑木のみの水を肥料代と見れば無肥料で此の收穫となる譯で木浦でもこれを奬勵し本郡は特に奬勵して居る(羅州)

全羅北道

棉作視察團

湖北棉作視察團四百餘名は二班に分かれ第一班二百七名は九日夕來木し七日棉作の模範部落である海南郡鑛湖島を視察し再び來木し棉作工場の視察をなし同夜歸途につき又第二班二百三名は七日夕來木第一班と同樣の視察をなし八日夕歸途に就いた(木浦)

馬野知事視察

馬野知事は來る十二日臨海專官、松本內務部長、猪山財務部長他に倉元官房主事と隨行二名をつれ木浦出港傳馬丸で濟州島に到り同島の巡視をする豫定であるが十六日歸港の途は秋子島も巡視し十五日木浦一泊十七日歸光の筈である(木浦)

訂正　八日附本紙五面『桑園と秋蠶飼育指導』記事中四行目九十五パーセントとあるは九十五パーセントの誤植につき訂正す

無降水の日は三日あつたのみ　新記錄を作つた七月の全州氣象

六月から七月にかけての全北の氣象は未曾有の出水あるなど從來の氣象と比べて種々新記錄を作つて頗る興味ある參考資料となるやうだが今全州測候所の調査について見るに七月を通じて無降水の日は僅に三日あるのみ如何に霖雨季とは言へ斯の如きは未曾有の事で從つて日照り日數なども未曾有の記錄であつた即ち

日照は不良なる天候續きの爲日照の減少は未曾有の記錄で總時數百八十四時間で例年の七割に相當し可照時數に對する日照時數の比は三四%で例年より二二%平年より一四%の減少であつた

降水量　は總量五九、二粍で平年より十四一生七粍一合強で例年の五七例年の九十割に相當し例年以來七月としては大正九年の七六九、八粍に次ぐ雨量であつた

風　は從年南風であつたが本年は多少東よりになつて居り風速は例年と異りなく

濕度　は降水多かつたため八二パーセントで例年より六パーセント平年より三パーセント多濕を示し

蒸發量　は例年の九割一五三、二粍で

天氣日數　に於ては快晴例年二日、平年一日の筈であつたが本年は一日もなかつた(全州)

七月の群山貿易

七月中群山港貿易額は輸移出百五十二萬余圓輸移入百十二萬余圓合計二百六十五萬余圓にして前年同月に比し輸移出六十五萬余圓の增加、輸移入十六萬余圓の減少總局合計五十萬余圓を增加し一月以降の輸移出入累計は二千五百四十一萬余圓にして前年同期に比し四百四十二萬余圓を減退したしかして本月中輸移出貿易の增加は殘存仕向荒婦等五萬余圓と米の出增六十二萬余圓を算したると主因し輸移入貿易の減少は硬、雜穀米木材の減少したると外國米、粟、豆類、小麥粉、砂糖、安全マッチ、綿布、石炭、鐵條、及亞鉛板、機械類、肥料等の減少と物價の低落とによる(群山)

立敎來る　興味ある對全州戰

今春の六大學リーグ戰にて名に負ふ慶應と一勝一敗決勝戰に惜敗し都市對抗戰に優勝し東京倶樂部を三對二にて破り本社招聘にて京城に遠征、鐵道と十一合A四高麗倶樂部と六對〇、殖銀と三對二にて快勝した立敎大學チームは其の余威を驅つて全州支局の斡旋によりいよいよ全州に遠征することとなり、本年度湖南の覇者たるオール全州軍と來る十四日德津グラウンドに相見ゆることとなつた。立敎軍が球界の桃園戰を步む優秀チームなる事はこゝに贅言をまたぬ

一行メンバーは

監督野田健吉、マネージャー藤田寬治、主將山本真臣、投手綱島修二、辻猛、菊谷正一、捕手小笠原竹次郎、西潮和夫、一壘手山城建三、二壘手服部傳、大內又三郎、柳中重德、三壘手馬場資、禪木仁、松本瀧吉、遊擊鬪口慶一郎、內田藤雄、外野手三浦次郎、中島榮、岸田勝太郎、菊池務之助君等廿三名で往時の竹中時代よりも優るとも劣らぬ黄金時代といはれ、これに對抗するオール全州軍は主將捕手橋本龍、下川、投手長尾、神の川、中本、一壘手岡、二壘手橋本巳、三壘手假倉、遊擊河野、外野手池田、川崎、村井、中村君等で

これまた全鮮爭霸戰に蹂躪した往時の黄金時代を現出し去んとする湖南隊選に堂々湖南の覇雄を屈伏せしめたる覇者諸々の高潮時で由來全州は大物喰ひといはれ果して何處まで肉薄しうるや、立敎來るの報は今や湖南各地ファンの胸を躍が上にも唆つてゐる(全州)

黄海道

立敎捷つ　七對五で三菱敗る

東京立敎大學野球部は鮮滿遠征の途にある立敎大學チームを迎へ九日午後五時から三菱グランドにおいて試合開始片山(球)田熊、橫山兩三氏審判金子所長の始球式にて立敎先攻兩軍攻守共鮮かなるプレーを演じ七對五の接戰にて三菱敗る

立敎	1	4	0	0	0	0	1	0	1	7
三菱	2	2	0	1	0	0	0	0	0	5

◇一回　立敎鬪口四球に出でしも岸田のバントに封殺片山四球を利し山城遊ゴロにて田中捕逸するを称はんとして捕手の好投に刺され二死三浦二振(三菱)柏原內野安打に生き鈴木犧打に二進荒井二壘ゴロ安打となり三浦右前に安打して柏原生還し鈴木捕逸のゴロに三浦封殺鈴木生還のゴロに荒井本壘にスベリ込み二點を奪ふ柏原守離齢して三壘に刺さる

◇二回立敎西潮四球鬪口遊越安打西潮三盜して柳中打者の時投手低投に生還柳中三振澤本二壘フキサス鬪口二盜を一壘邊球に鬪口生還三浦四球菊池遊左飛、三菱鬪生遊岸田四球山崎中飛犧打となり澤本生還山城中飛安打に鬪口生還中山左翼前安打柏原鈴木の三壘ゴロに三浦生還失策の二點を得

◇三回兩軍零

◇四回立敎無得(三菱)石川遊飛大日方四球中山左前安打柏原犧左飛鈴木三壘強ゴロに生き二死滿壘荒井の四球に大日方を押出して一點を得三浦中飛(立敎零、三菱一)

◇五六回　兩軍零

◇七回　山城遊越安打三浦のバントヒットとなりピンチ小笠原のバントヒットとなり無死滿壘となる菊谷の左飛犧打となり山崎生還細中の代り大日方に刺さるに大內遊前ある時三浦三盜を企て捕手の好投に三壘に刺さる大內遊飛、三菱三者凡打(立敎一、三菱零)

◇第八回　兩軍零

◇第九回　立敎山崎三振一死後山崎左翼ライン側に猛烈な二壘打をカッ飛ばして投手暴投生還辻捕ゴロ三壘で左へ安打小笠原右前安打寸前に刺さる三菱最後の攻撃に入柏原遊越二壘へ二壘打を飛ばして出でたるも後援續かず遂に七對五にて三菱破る閉戰七時二十五分所要時間二時二十分

立敎　中島　關口　岸田　山崎　山城　三浦　西潮　小笠原　菊谷　大內

三菱　荒木　井浦　柏原　鈴木　荒井　松石　大中　石川　大日方

蜷木長尾兩氏轉任

沙里院工務所の蜷木大氏は群山に、又長尾氏は平壤に轉任何れも近く當地を出發するが蜷木氏は在職日なほ淺きも沙里院土木出張所の所長として、所務主任として困難な手腕を縱橫に揮ひ內外の信望最も厚かりし人、長尾氏は出張所創設當時からの勤勞者で、しかも當時學校組合議員の公職につき地方公共的にも多大の貢獻あつた人だけに兩氏の轉任は一般に惜まれて居る(沙里院)

新幕校問題　校長を信認　父兄會の決議

去る七日某紙に『新幕小學校の校長排斥に非難』と題する記事紙上に現はるや市民殊に父兄間の憤慨その極に達し同學校組合では直ちに非公式議員會を開き翌九日午後三時から更に同校講堂に父兄會を招集して、校長の辯明を聽取し何れも荒唐無稽である事を認め萬場一致辯明を信認するといふ決議をなし善後處置は學務當局者に一任することゝした(南川)

平安北道

寥々たる海運界　船舶の過剩に苦しむ

新義州海運界は昨年に比し更に寂寥たるものがあり、臨時船入港の如き全然なくいづれも命令、定期航路のみでこれらの大半は船腹過剩に惱んでゐる從つて鴨綠江を航行する高麗船、戎克も積荷なく江岸に繋留されたまゝである四月以降の入港船舶狀況を見ると

	四月	五月	六月
內地	一四	二〇	一五
朝鮮	八	一二	一一
支那	三五	三二	三〇
英船	五	七	六

で昨年に比し約七分減となつてゐる(新義州)

新義州校同窓會

新義州小學校の第二十四回同窓會は十日午後一時から小學校講堂で開催された參會者約四百名、各自の隱し藝に興味一入深く和氣藹々裡に四時ころ散會したがこの日來賓として小川學校組合議員ほか數氏參會一同を鞭撻するところがあつた(新義州)

滿洲

龍鐵捷つ　國境野球戰

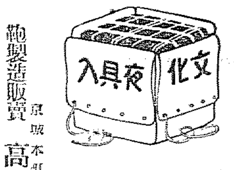
全新義州および安東滿倶においては十日龍山鐵道チームを迎へて安東滿倶球場において野球試合を行つたが全新義州對龍鐵は正午より手塚球審酒醉壘審のもとに開始九A對一で全新義州惜敗安東滿倶對龍鐵は午後三時より小口球審中川壘審下に開始十一對九で安東滿倶惜敗した。スコーアメンバー次の通り(安東縣)

龍鐵	0	1	0	0	0	0	0	4	A	5
全新義	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

龍鐵　原生君田井野暗川田　杉藤西安櫻庄小長吉　964382751
全新義州　西野好川　百田　今小三中金諸高角　402137589

安東	2	3	0	0	0	1	3	0	0	9
龍鐵	0	1	2	0	2	2	0	3	1	11

安東　南上服西由吉千瀨手　847293150
龍鐵　代生田井川幡谷口村　能勝安櫻長小坂西　962857341



文化夜具入

値下斷行　品質優良絶對他品の追從を許さず

特ズック上　三枚入　四枚入　五枚入
並ズック上
茶マーク別上
(外に三本締革附あり締紐附きの分は各々一圓上り)

鞄製造販賣　京城本町一丁目　高木鞄店　電話本局三五三四番

(地方の御注文は代金引替にて送ります)

洋鐵鋼・鐵道・船舶　土木建築材料　パイプ・機械・工業用品

釜山府幸町二丁目　角野商店　電話長三三三番　振替口座釜山三三三番

朝鮮名物の一つ

牛肉大和煮

贈答品として　最好適品(化粧箱)

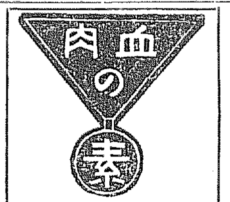
發賣元　桑田商店

醫學博士　二宮亮吉

產科　婦人科

二宮病院

京城壽町四一　電本二〇一



血の素

ハタ印

蔘精葡萄酒(赤)
ニンジンブドウシュ
蔘精葡萄酒(白)

優等清酒

原田吟釀

京城林町　銀治酒店
京城黃金町　大勝酒店
京城本町四　岩鵠支店

滿洲疾に

多數醫家の實驗推奬

絶對的奏效

胃腸障害……絶無

複方ノボノール球

純國產

ヘチマクリーム

つけて　よく擦り込んで御覽なさい

お肌のよどれ！それは一皮剝いだ樣に拭はれて若々しく生々として輝くその美しさ!!

大瓶.75　中瓶.50　小瓶.30

東京　天野源七

レーベンのんで仕事がテキパキ

健腦強精最適藥

消化劑口中香料　四種王冠付　ポケット必備

仁丹

銀粒の仁丹

銀粒は仁丹主劑の外高貴藥朝鮮人蔘丹にヴィタミンBを配し胃腸の強健と精神の快適に卓効ある救護藥として活用せらる

大需要期に當り

大增量敢行

藥味も粒の大さも勿論同前

拾錢　包(八十粒)を百五十粒に增量
二十錢　包(百六十五粒)を三百廿粒に增量
容器附廿錢包(二百五十粒)を四百粒に增量
德用五十錢函(五百五十粒)を一千粒に增量
德用瓶入壹圓(新發賣)は二千二百粒入

全く徹底的大奉仕

主效

消化不良　食思減退　胃加答兒　腸加答兒
胃腸疼痛　飮食中毒　病後衰弱　憂鬱症
頭痛眩暈　惡醉宿醉　嘔吐惡心　船車の醉

愛好すべき朝鮮本

―蘇峯先生の近業を讀みて―

稻葉君山

蘇峯德富先生の『大每』に掲出せられた朝鮮本に關する好文字は、その第一回『半山精華』に接したばかりであるが、わたくしどもは殊に此方面に就いて格別の交渉をもち、一倍これに留意し、この種の文字に接することに、眞に空谷の跫音を聽くの思ひをはじめるのである。『半山精華』は、まことに珍本であると思ふ。寡聞にして、鮮內においては、未だこの種の刻本に出會したことは無い。たゞわたくしの知見で推覈し得るものは、山谷詩注の古活字本です。わたくしは、この書の原本と考へられるところの高麗刊本を瞥見した。嗣宋本であり、內地の五山板と同一經路を辿つたものと思ふ。后山詩注も、同時印刷されたらしいが、わたくしは、高麗以前の刊本と信ぜられるものより古いのを見たことは無い。揃鐵は、蘇峰李自設の手澤、中北鐵川の古活本よりして市上に出たものであるらしい。

隨庵叢書は、多分蘇峰先生の『半山精華』印行に前後してこちらでも活印されたでありませうが、わが內閣文庫に收藏されてゐるがごとき古刊本には、未だ一回も、見當らない。拙藏のごときは百余年を溯り得ない木版ではあり、しかも跋文を收めてゐないのです。この跋文は、近畿正齋がその名著書誌考に指摘せるがごとく、朝鮮活字の源流を考へる上に、最も大切なる記錄であるのです。總じて內地傳來の鮮本は、李朝初期のものが、稀少でなく、敢て十中八九といはざるも、過半を占めてゐるといふことは識書人の毎々注意を怠らぬところであり、從つて同一名稱の書物でも、格別傾倒してゐる次第です。

蘇峰先生は、かつて杜牧の樊川集を當地に獲て、その價値を說示せられたことがありますが、それは、永樂刊本とのことである。收藏に富める先生の架上に在りてもこの書は、やがて格段の光彩あるものと信ぜられるのである。これもわたくしは、未だ當地にありて出會せず、わづかに、弘治刊本を收藏するを得た、李朝晋の藝圃である。

蘇峰先生は、鮮本を觀賞して、『鑑定賞翫』といつてゐられるが、わたくしは、鑑賞とはいふも、原本の雕型を先睹せざる點においては毎々珍重して措く能はざるものがある。興味多い鮮本に關する先生の大文字は明日以後の『大每』紙上に期せなければならない。コホロギやキリギリスの音につれて、當地は早や二三分の涼味を見せてゐます、わたくしは、二三子とともに、遙に、蘇峰先生の健勝を祝福し、感謝の意を表したいのです。（八月八日）

傳へらるゝ新經濟建設 途上の勞農ロシア（五）

板垣貞夫

こゝでわれ／＼が見なければならぬことは、從來ソヴエト聯邦の實際政治の運行が如何なるものであつたかといふことである。このことは、すでに數次觸れて來たものであるが、工業化聯邦に應じて農村壓迫の事實を否定することは出來ない。これやがて政策遂行途上において、農村からの反抗を招き見大な摩擦を現出して、ソ聯邦本來の面目をすら脅かし續けて來た。そのために聯邦政府は農村に對して度々讓歩的態度を採りつゝ又度々その本然の强化に向つて困難なる歩みを續けて來たものであつた。國內においてすでにかゝる困難があつたところへ、更に外からは、ある場合には經濟の斷交が試みられ、帝制時代の反社會主義的個要人物が、內と外との間に介在して、敵の政策を亂らしめやうと、あらゆる間隙をも見のがすまいと策動を持續して今日に到つたのである。由來一國の政策は、國を擧げて支持されるといふことは極めて稀有な場合の現象であつて、常に對抗すべき政策その他の反對と鬪はなければならぬものではあるのだが、ソ聯邦の場合においては、國そのものが依然として資本主義國家のみの世界に唯一の存在であり、資本主義國家は、自己存立の意慾から聯邦に極度の敵意を投げかけつゝあつたので、その困難は僅かに想像に余りあるものであつたに違ひない。加ふるに唯物的な建前は、宗教を認めず、人道的な概念を根柢から覆へして新社會、新國家の建設に向はう……ば、われわれの制度の下にあつては、斷じて可能性を有しないと稱し得べき事柄をば正に實行し來つたものである。革命後十三年その年月の歩みの如何なるものであつたかは到底簡單には片付け得べきものではないであらう。だから戰時共產主義時代の非常戰行政策三・四年からネップの時代に入り更にネオ・ネップを經て五ケ年計畫へと進んで來た其間の聯邦自らは對內的な政策の必要な經過を物語るに止まらず對外的のそれをも雄辯に說明するものである。私自身は、スターリンの政策遂行上の態度が恰度『凧揚げ』のやうだと常に考へさせられてゐる。徐々に順風に糸を送れば凧は高く遠く大空に飄揚されるが風が弱い場合には糸を手繰り込まねばならず、强風のために既に風向きの不安定のために面喰ひさうな時には絲を緩り、或は手繰り緩急その度に應じなければならぬ。スターリンは正にソ聯邦といふ大凧を掲げてゐるやうなものだ。

新々經濟政策すなはちネオ・ネップに轉向したソ聯邦では、五ケ年經濟政策に入らうとした直前に於て對農村の政策は社會主義的に强化した。農産物の强制買上、徵發、租税附加などに於て農村では從來幾度もの訓練を經た消極的反抗態度を採つた。そこで五ケ年計畫の實行期に入つてさへ或る種の緩和を試みた。傳へられるところによれば、農民は農産物の强制的買上に抵抗する手段としてこれを祕密な隱匿に腐心してゐるといふ。從つて聯邦當局がその埋藏物を發見するために少からざる勞役をもつて努めなければならぬ狀態だといふのである。この隱匿手段は、まさに想像すべしとする一番弱らされるのは反抗態度を一段强めて作付の減少を計るまでであるらしい。この場合には農産收穫の絕對量の減少を結果して、國民生活の上に重大な運命を齎らすものとなるのである。事實農産收穫は、戰時共產主義時代、大饑饉の時を別としても、戰前に比し一人當りとして非常に少いものとなつてをり、人口增加の現狀はあるとしても更に內二割乃分減と報告されてゐる。實に農村、特に富有農民たるクラークはソ聯邦政策遂行上の癌であらねばならぬ。ソヴホーズ、コルホーズ化のためにする農村集化、トラクター化に對して殆んど死物狂ひになつてゐるかに見える計畫を作成したのは、確かに首肯かれるものがある。

かゝる困難と鬪ひながら、種々なる施行者の皮相ともいひ得べき觀察報告にも拘らず、事實としては、徐々にソ聯邦の本來を目指して歩一歩曲徑の一途を辿りつゝあると見るのが正しいらしい。革命直後、世界の資本主義國家は、この聯邦組織を極度に侮蔑して、經濟斷交位で自滅崩壞するものと高をくゝつてゐた。がそれは裏切られた。ネップに入つてからは、それは資本主義への降伏だと頭から聯邦遂に何が出來るか位に觀たのが、漸次的社會主義化の土臺となりつゝあつた。かくして聯邦は自滅もせず、經濟の斷交も解かれ、問題であつたその組織の國家も公認され、利權政策の好餌に釣られて代表的な資本主義國家は聯邦が欲するだけの投資をすら行つて、聯邦の政策實行に資し、その目指してゐる國內の工業化を充分に行はしめつゝあるではないか。しかも聯邦ではその本然をば捨て去つてはゐないのである、のみならず五ケ年計畫實行は、資本主義國家の最も嫌惡する聯邦本來の面目を完全な形に近く現出すべきものであつて見れば、今や世界の代表的資本主義國が、聯邦の社會主義化完成に惜みなく力を致してゐるものでなくて何であらう。

◇◇

瓜もみのあたまへ嫁の出來したり　八十島杜若

◇◇

變人論

＝感情が極端に變化する特性を有つ人＝

世の中で 變人とか偏屈とかいはれる人は普通人とは非常に異つたもの〻やうに考へられてゐるが、實はそんなに差異のあるものではない。殊に智能の優劣に就いては大した相違のあるものではない。變人であるか否かは要するに感情生活即ち情緒性にある。常人の感情はその變化が徐々に起るが、變人といはれる人は感情生活が均衡を失して急變する、そして

急に泣き 出したり、泣いたのが笑つたり或は突然怒つたりする、さうかと思へば陰鬱になると、それがいつまでも晴やかにならぬといつたやうに、一つの感情が固定的に長く續くこともある、又落つきがなく、氣が散りやすく厭きやすく、好き嫌ひがひどい、從つて同一の仕事を長く續けるとが出來ず、物に厭きぽつくて轉々する、又夢が多い、腑惚ける、度小便をする

歩行しな がら獨言をいふ癖をする

かうした徵候を擧げて行けば際限ないが、概して非社交的であり、內向的であり、いはゆるハニカミ屋である。又多くは排他的で社會公衆を協調和が出來ず、猜疑心が强くて喧嘩口論をするとも多い。しかし變人は直ちに狂人といふわけではない。腦神經には何等の異常はないが、たゞその感情生活の變化が甚だしいのである

ところが 常人がどうかすると變人のやうになり、變人が狂人のやうになることはある。たとへば神經衰弱、ヒステリー或は神經質が高じてくると變人になりやすい。總じて年少時代には情緒は不安定であるが、年寄るに從つて安定してくる。尤も青春期には一時不安定となることがあるが、性別からみれば女は男よりも不安定である。昔から『女と子供は養ひ難し』とは斯うしたとから出たのではあるまいか

一見常人 と思はれる者の中にもこれを詳細に調べると變人といはれる者が少くない即ち人目にかゝらぬ程度の變人が多いのである。斯ういふ人々が社會生活をして行くとその情緒性の變化の激しい爲に周圍に不愉快を與へ不安を抱かせるとが多いばかりでなくその本人も不愉快不安に惱むものである、それは恰も水に油をまぜたやうに集團生活が不安定となるのである。この情緒性變化の原因は種々樣々であるから

その原因 を一々探出してこれを除くとは容易なとではない殊にその原因が體質から來てゐるものは一層困難である。從來變人とか偏屈とかいふのは多く主觀的な評定によつて居た。それが近來では測定法によりて客觀的にこれを檢査するとになつて來た。即ち情緒性檢査である。歐米國ではこれによつて治療方法を講じてゐる（文學博士淡路圓次郎氏談）

餘燼

例の代作問題を契機として文戰を脫退した平林たい子さんは、とう／＼それのために夫君小堀甚二君とも別居生活を續けてゐるが、時々小堀君から夫婦的和解を提議するが『文戰を脫退したら元の通り夫婦關係を承諾する』と來るので、小堀氏もいまのところ不便な夫婦だと嘆じてゐること／＼。

新しき戀愛と結婚【三】

今野賢三

なぜ、結婚市場といふか。それは株式市場にて行はれる投機と何らかはるところがないからである。そこにはうそ八百の計畫でいつもの結婚が取引されてゐる。社會的地位や財產を持つ相手との結婚は、どんなに不合理なことでも犧牲に供せられる、未來の運命は夫となるものが、金持ちでさへあれば若からうが年寄だらうが、美しからうが、醜くからうが、懶者がよからうが、惡からうが、そんなことは全然問題とはならぬのである。『金が一切の曾を償ひ、すべての缺陷を補ふのである。ドイツの法律によれば、婚姻の仲介者は投獄して處罰されることになつてゐる。けれども父母や後見人が、子供や血緣者を金や、社會的地位やまたはその他の利益のために愛もない男または女に賣りつける時には、檢事は干涉を加へず、犯罪は公然遂行せられるのである』と說いたベーベルは言つてゐる。

現在の日本にベーベルが書いてゐるやうな事實が果して存在しないと言へるであらうか『結婚市場』が至る處に成立してゐないといへるであらうか。社會的地位やその他の利益のために、愛もない男または女に賣りつけられる結婚が、さうした公然の犯罪が行はれてゐないといふことがいへるであらうか。

それはあまりに痛ましい現實である。しかしこの痛ましい現實が至る處に市場をひらいて展開してゐるのを我々は見る。この事實は現在の社會狀態がこのまゝであるならうともよくなることはあり得ない。現存の社會が根本的にその變革を來すことによつて新しくならない限り、決して正道に立返つてくる譯がない。

結婚に對する日本の現在の制度にしても、その所有權を基礎として、どんなに男子に都合よく、不平等につくられてゐるか。民法を一瞥すればこれらの事實はすぐ判るとだ。また離婚の場合にも、女性はその權利の不平等から、愛なくして縛られてゐることが如何に多いか知れないのである。眞に目ざめた者にとつて現在の結婚は夫自身打算的な必要と形式を保つための理由以外何ものでもない——

京日俳壇（六月集）（四）

臼田亞浪選

雲鰭や水鷄啼に子等暮れて　京城　田淵きよ子
つまぐれに雨後の日かげの掛かりき　京城　國安郁美子
蚊を打てば足を殘して飛びゆきぬ　咸興　岡部美登里
桑の實もいで雨來そな空仰ぎたり　同
家のまわり花豌豆に風の立ち　京城　赤松松女
起ぬけの蚊に夜のにくみなかりけり　同
簾風や虹立つ方は舟すすむ　京城　岩永沈汀
いつさんに青田拂ふて宵の風　同
藁水のちろちろ涸いて夕茂り　京城　福田青水
果見失せし茂りに道の風白み　同
いたづきの子のはじめり金魚玉　開城　曾田箕山
およぐともなき動くなり夜の金魚　同

新興文藝新聞

大阪で發行される新興文藝新聞（月刊）朝鮮支部は京城本町五丁目四七の岩田秀三氏が引受けることになつた

順川句會（會報）

夕迫る青田に風の渡る見ゆ　野尻
貯水池の水ゆたかなる青田哉　眞殿
青田風よく入る緣に招じ見　鳴山
夕迫る青田の路をひろひ見ゆ　同
青田の畦に動かぬ人のあり　木公
青田を見廻る人の立尿　同
一雨の後の入日の青田哉　規石
青田風落ちて蛙の遠音哉　同
道標に立ち止まる青田風　拜雲莊
舊道は堰堤なりし青田哉　同

双葉石楠會（開城例會報）

眞明な擽とゐるよ海の暮れ　箕山
山々はつきり見ゆ夏深し　吾一
さわやかに心をおどる朝の夏　亞友
月見草水照る路をかきろへ。　正二
河風が吹きくる丘の月見草　知由
月見草暗くすみたる門邊哉　雪雄
月見草水は眩しき朝の凪き　素潤

◇八月十一日 婦人公民權が愈々與へられさうになつた。つまり婦人も一本立ちな人間扱ひにされるといふのだ。が公民權は公民權でも制限づけられてるから變なものだ

◇婦人側からこの制限を撤廢しろといふ要求が猛烈であるのも尤もな話で、何故に制限をつけなければならぬかといふ根本の合理的な理由が明示されぬ限り、固陋な、手をひけ、立てば歩むおんぶする要求だといふ觀方は嘘なやうな氣もする

◇東、府で調べると、去年から今年へかけて中學校、女學校の半途退學七千餘といふ驚くべき數字が現はれた。學校自體の制度も考へねばならず、かうした世の中であることの根源をも見極めねばならぬものであらう

學藝界

◇佐藤潤氏 東京市外大久保百人町四二に轉居 ◇稻葉藍丹耳氏 忠南公州邑公州面當盤町一二〇に轉居
◇『かち鳥』三輯咏寄せ 宿題『露』一字結各題三章▲選者小山波治、與津諸休兩先生▲〆切八月二十日▲賞品各題三光呈相品▲投稿所京城南米倉町一六三高野方かち鳥俚謠社

募るもの

課目『雜』
短歌　尾上柴舟先生選
川柳　井上劍花坊先生選
俳句　臼田亞浪先生選
詩　佐藤清先生選
民謠　編輯局選
童謠　同
俚歌　同

一人五句、五首、三篇以內のこと
用紙は絕對に原稿紙のこと
封皮に種別を明記のこと
原稿紙に住所氏名雅號記載のこと
締切每月末日のこと

かち鳥俚謠社

第四回『新情詩』會その四（龍山 藤月冠選）
宿題『泣』互選

二點
泣かされて泣いて戾つた子供の頭を、拭いてやり／＼譯を聞く　流
泣いた彼の眼に、男のこゝろがやんと掴ん　放さない　秋外
失戀に、泣いた男の涙と意地で建てゝ見下すビルデング　千流
泣いちや濟まない、お國の爲に働くお留守　竹仙
初めから、信じ過ぎたが妾しゃ戀か、つれない便りへ泣けて來る　言也
泣かぬ氣で來て、途ひ泣かされて眺める舞台の灯が滲む　咲也

四點
泣き腫れた、瞳へニツコリ笑つて胸に、未練を疊んだ別れ際　霞月冠
弱しさは、今宵限りよまた逢ふ日まで、幾日泣く日が續くやら　宵灯
こゝろに誓いて、嫁ぐ決心の裏へ隱れた忍び泣き　吾也
泣いて聞きます、砧の音を淋しく一人になつてから　戲雀

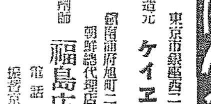
調子さくになしに月見草 改文
夏の朝水に光れる撰目豐
頂きの雲くづれけり月見草 雨孫

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 朴榮喆
副頭取 和田一郞
支店 出張所

結核性解熱劑
『チバ』エルボン
腸チブス熱及傳染性疾患の發熱に對する適劑
……肺結核熱の外に……
（錠劑・粉末・顆粒）
瑞西バーゼル化學工業會社
日本總代理店 株式會社長田兵衞商店
特約店 東京 小西新・島居・三共
文獻下記より呈
瑞西バーゼル化學工業會社日本學術部
大阪東區道修町 チバ．ビルデング內
5—54

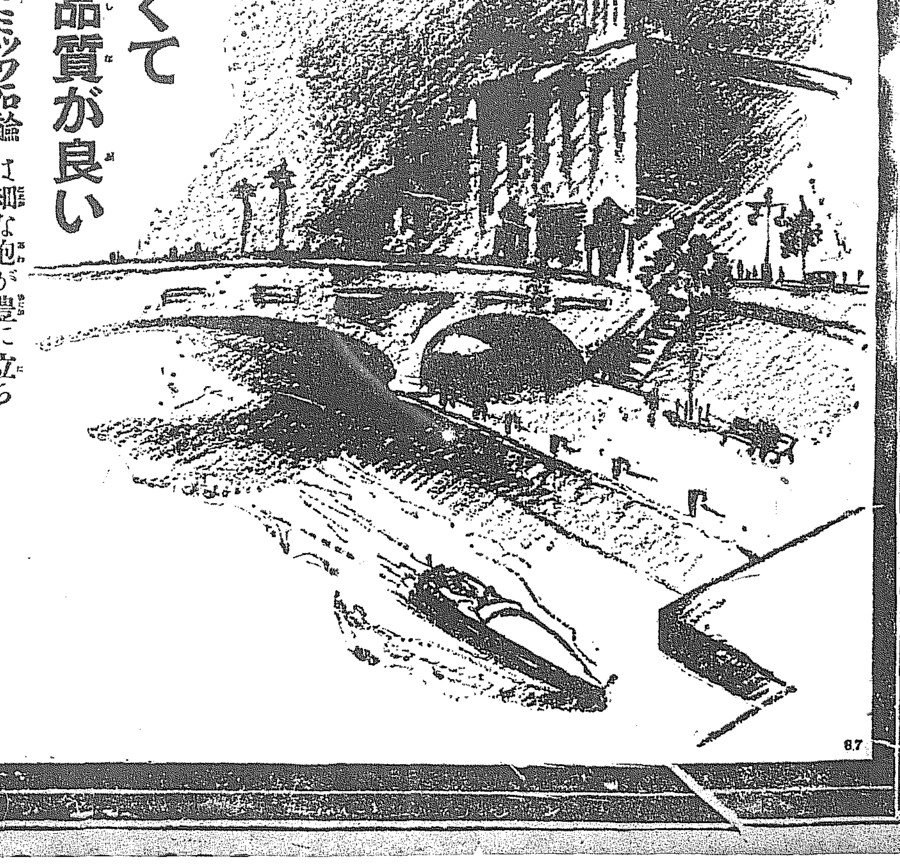
雨が降つても之さへあれば……大丈夫
強固無類
登錄商標 向印
棕櫚表 及び 棕櫚マツト 田植用繩
其他棕櫚製品一式卸問屋
紀伊棕櫚資株式會社滿鮮營業所
大田 畑商會（電話二九番）
カタログ進呈

◎喫煙豫防と煙草の節約
醫學博士 糸川鈞哉 田中吉左衞門 兩氏推奬
口鼻兩用
【新案特許】健康パイプ



定價一組一圓
製造元 東京市銀座西二丁目 ケイエス商會
朝鮮總代理店 京城府旭町二十四番地
發賣部 福島庄三郎 電話三〇一番 振替京城七八七番
◎朝鮮全道有名藥店特約店にあり品切の節は代理店へ御申込料無料代金引換二十錢增

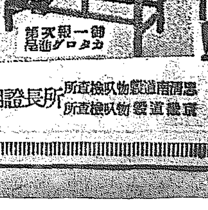
金線ミルク
舶來品より優良にして
新鮮なる國產煉乳
到る處の藥店に販賣す



安くて
品質が良い
◎ミツワ石鹼 は細な泡が豐に立ち
その化學的作用は頗る緩和で
皮膚をしつとりと整へます
しかも
半途で溶け崩がせず
三倍以上も永保が致します
程良く溶けムダの無い
◎ミツワ石鹼
本舖 東京 丸見屋商店

◎ミツワ石鹼 不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士 小平勵氏
藥學士 洞村正鑑氏
農學士 三浦次郎氏
工學士 野中正夫氏
67

サア！愈々本年は豐作！！
石拔調製機界
の絕對的權威！



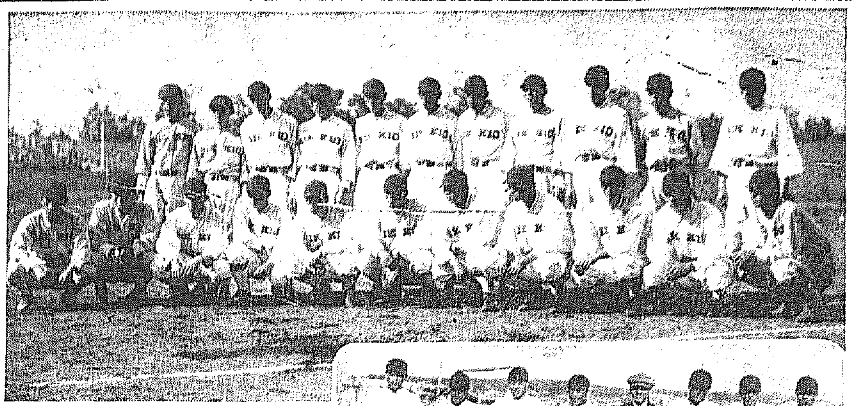
新案特許出願 第七八四三號
原田式 石拔調製機製作所
…府花町七五 電話四六三番
全羅南道穀物檢査所 所長證明

立教 殖銀

京城での最後の一戰

半島球界をば完全に蹂躙するや

斷然奮起して見事土をつけるか



往復をこの一戰にあつめてベストメンバーで立大ナインの全力を盡

殘された最後の興味をそゝる立大殖銀戰は、いよ／＼今十二日午後四時三十分から京城グラウンドで擧行する、粒揃ひの立大ナイン、健闘自慢を揃へてゐる殖銀チーム戰ひは如何に成り行くか、球神といへども徒らに豫斷は許されまい西鮮を征伏した立大軍は、はち切れる元氣をおさへかねて十二日歸城後先づ市中を見學し、夜から旅館不知火旅館において休養を揃つてゐたが、けふのゲームについては十分の確信があるものゝごとく、しかも朝鮮における全試合の最後を飾らんとすと決心の臍を示してゐた。殖銀は若しこの一戰に敗れんか半島球界は遂に立教ナインに蹂躙されることになるので生命を賭しても半島球界のためにたゝかはねばならぬ、と連日猛練習を續け十二日も最後の練習を行つた、高原投手の調子はよい、しかも李、加藤君等は强い當りを示してゐる。かくて溢るゝばかりの元氣を見せて來た殖銀が、けふの試合で果して立教を破るか、立大が殖銀を破つて半島を征伏するか、總てはこの一戰で決するのである、京城における六大學チームが最後の試合――ベストメンバーを揃へての兩强剛の取組みは、必ずや京都ファンの血をわかさずにはおくまい、壯烈なゲームが演じられるであらう（寫眞上は立教チーム下は殖銀チーム）

國立公園としての金剛山

十年計畫で百萬圓も投ずれば

相當な設備が出來ると思ふ

―田村林學博士視察談―

去る三月以來總督府の依囑により金剛山實地調査に赴いてゐた田村林學博士は十日歸城十一日總督府山林部において調査報告をなす所あつたが、同博士は語る

今度は内金剛では長安寺、表訓寺の附近を詳しく調査しそれから外金剛を見、外金剛との連絡を知るため末輝里から新豐里を經て溫井里まで行きました、特に溫井里の道路を調査し附近において都市計畫地を調査しました。更に海金剛をさかのぼつて道路の關係附近における將來の足だまりとなるべき地點を調べました、以上の如く金剛山の公園計畫上重要な地點だけ見て來たので特殊地域は別に小坂調査士が目下調査中であります私は足のよかつた十年ばかり前に二度金剛山には行つたことがあり、普通の景色の所は二度、三度と行くとあまり感興がなくなるのが普通ですから、金剛山もどうかと思ひながら行つた所矢張り感心し、金剛山は世界的のものであると心强く思ひました、從來の金剛山の區域外に九龍淵、千佛洞、仙愿壩などは立派なもので當然公園計畫の區域に加へられるべきで同時に金剛山の價値を倍加するでせう、金剛山の公園計畫として重大なる問題は第一に内外金剛の連絡であつて、これには溫井里越えと外霧在嶺越えとの比較線が考へられるが、どちらにするかは今後の研究問題である、第二に廣い領域を全面的に開發するのは考へもので、老幼男女の容易に近づき得る部分と、一部登山家の行き得る部分とを區別する必要があらう、之によつて道路宿泊設備なども計畫されねばならぬ、かくの如くして金剛山は婦女子にもよく學者研究家にも一種の效果となりキャンピング、ロッククライミングなども出來避暑地としてもよく、外國人をチャームする事も出來る樣になるであらう、これらに要する經費は案外かゝらないと私は思ふ十年計畫で百萬圓も投ずれば相當の設備が出來ると思ふ

夢のお告げに

人夫までやとつて佛像の發掘さわぎ

◇……夢のお告げか？土の中から有難い佛像が現はれると、迷信の多い朝鮮にふさはしい百パーセントのナンセンス劇一幕――

◇……府内觀水洞村氏といふ四十八になるお婆さんは、約一ヶ月前から、突然發心して首に珠數をかけ、連日連夜行住坐臥お念佛を唱へてゐたが、十日の夜、就眠中如何なる夢想のなせるわざか、翌十一日朝床から起きるやいなや

◇……家族に向つて『東小門内に自分の膝をした佛像が土中に埋められて旅人の土足にふみにじられ苦しんでゐる』とおごそかな顔をして申渡し、どうしても今から掘りに行くといつて、娘に案内させ府内惠化洞九十二番地黄龍眞宅に至り、人夫二名を雇ひ、正門前の廣場を掘りはじめた、

◇……同日午後二時までに、七尺を掘り起したけれども、佛像は現はれず、隣近所の物見高い敎育者の彌次馬連がこれを取りまいて、やんや／＼とひやかし半々の面もちでイく／＼騒ぐので

◇……村氏は止むを得ず中止して同日午後四時頃ひき上げ更に今日改めて掘りはじめると（寫眞○印は婆さん、×印は發掘場所）

覇權を目ざして熱いよく加はる

中央豫選準決勝戰

自然化する本社主催全鮮野球爭覇中央豫選第二日――はいよ／＼準優勝戰に入つた。この日覇權を望んで陣頭に陶を進めた劍闘は慶熙、龍山工場、電車課、專賣支局の選ばれた四チームである。戰は佳境に入つて奕技を演ずることに怒濤の如く拍手わき起る――

16―11 安打續出 珍しい打擊戰

接戰十二合の末 慶熙龍工を破る

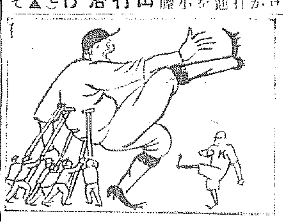
第一試合―慶熙俱樂部對鐵道龍山工場野球試合は十一日午後二時より開始（球審、神の川塁審竹内、神島三氏）

慶（先）0011020700 05―16
龍　　 7010000030 00―11

◇一回（慶）兒山三振、大熊二ゴロ直球、岩城遊飛ゴロで走者出さず▲（龍）小林一一の後三、遊間安打、藤原のバント、上野の三壘ゴロ續いて内野安打となり捕手逸球に小林生還、走者は二、三壘に殘る。辻の遊擊ゴロに藤原三、本間に挾殺されたが松下、井上、佐伯と續け樣に安打を放ち一壘内野佐伯共間に二進捕手逸球で二進山崎のバントを井上本壘に暴投して佐伯迎り小林の遊擊越安打に山崎も生還藤原の遊擊ゴロに終つたが龍山工場は無人の境を行くが如く七安打を浴せ早くも七點をあげ意氣さかんである（慶零、龍七）

◇二回（慶）鈴木以下三者凡退▲（龍）――慶熙、吉本退いて關右翼、兒山捕手、大熊三壘、岩城遊擊、土屋投手、小川二壘となる――上野四球に出たが、辻、松下、遊擊飛球、上野二盜を謀る（兩軍零）

◇三回（慶）二死後首屋安打に出で直ちに二盜、兒山四球に歩きダブルスチールの際捕手三壘に惡投して首屋生還、兒山またも三盜、大熊四球を選び次いで二盜したが、岩城三壘ゴロに終り一點を同復したのみ▲（龍）二死後田中四球に出で、投手の一壘牽制球を捕手失して田中生還（兩軍一）



△△△△△△△
大男世話をやかす

小兵と目された龍山工場の一覽にあつて慶熙一回裏にかくも一點をリードされ優勝候補の大男なよく／＼と尻を地につけんとするやたまりかねたるファンの聲援湧く。十一對十一の補回戰となり十二回表に五點を返して慶熙準勝の圖

◇四回（慶）二死後井上中堅越に三壘打するや關一一の後左翼線上にライナーの二壘打を飛ばし井上悠々と生還したが、小川中堅に飛球して續かず▲（龍）得點に至らず（慶一、龍零）

◇五回（慶）首屋三遊間を抜き、兒山四球――（龍）上野投手、小林遊擊、辻一壘となる――投手暴投で進壘、一死後岩城四球で滿壘となつたが、鈴木三振、土屋投手直球に終り絶好のチャンスを逸す▲（龍）井上、佐伯續いてストレートの四球に出たのみ（兩軍零）

◇六回（慶）井上第一球を右翼越に三壘打、關、小川四球に歩き無死滿壘の好機を迎へたが首屋の投手ゴロで本壘と一壘に走者を併殺に二死となつて後、關三**遊間を抜いて還り**大熊の遊擊ゴロに止んだが、漸くその右翼に漕ぎつける▲（龍）二死後辻安打したが、松下三振（慶二、龍零）**續いて關、小川**

◇七回（慶）一死後鈴木中堅間に安打したが、牽制球に刺さる▲（龍）三者凡退（兩軍零）

◇八回（慶）井上死球に出づれば關○――二の後右中間に三壘打を放ち井上を迎へし、小川四球續いて二盜――龍工投手交代りとなる――首屋の投手ゴロに關生還兒山四球を選び二盜するや大熊**遊擊の右を抜いて小川、兒山踵を接して還り同點となり滿場熱狂**岩城また安打を放ち大熊三壘におよび、鈴木の遊擊ゴロで岩城二、三間に挾殺されたが、大熊本壘を陷れるや井上二本目の二壘打を右翼頭上に放つて二走者を迎し、關の右翼飛球に終つたが、七點を獲得遂に**三點を勝ち越す**▲（龍）――小川退き山根二壘に入る――二死後小林四球に出たが藤原の遊擊ゴロに封殺（慶七、龍零）

◇九回（慶）二死後兒山の二壘打あつたのみ▲（龍）龍工猛然と立ち一死後松下三壘ゴロ、井上遊擊ゴロ失、佐伯の安打で無死滿壘のチャンスを摑み山崎のバントで松下還り、投手の二壘牽制暴投と三壘手の逸球により井上、佐伯生還**同點となり補回戰に入る**（慶零、龍三）

◇十回（慶）――井上一壘、小林三壘となる――岩城右翼飛球後、關四球に出たが投手牽制にはかゝる。上田四球を選び二盜したが、井上遊擊ゴロ▲（龍）――鈴木退き小城原右翼となる――三者凡退（兩軍零）

◇十一回（慶）走者を出さず▲（龍）一死後松下三壘上を抜くライナーの二壘打を放つたが後援續かず（兩軍零）

◇十二回（慶）兒山選球よく四球を得大熊遊擊安打、岩城のバントも安打となつて無死滿壘の好機を迎ふるや小城原バントするを二壘手前進よく拾つたが亡り兒山生還、**土屋二―二の後右中間に絶好の二壘打を放ち、大熊、岩城を還し、井上またも安打して小城原土屋生還、**關捕邪飛、山根の二壘ゴロで井上二壘に封殺されたが、首屋四球後兒山左翼前に安打して再び二死滿壘となつたが、大熊左飛球に終る、**されど慶熙は亂戰の裡に五點を獲取して勝敗定る**▲（龍）最後の攻擊も空しく山崎三振田中遊擊ゴロ小林の一壘背後の飛球を土屋、山根岡走よく摑み**接戰實に十二合十六對十一で慶熙俱樂部に凱歌あがる**

慶熙　兒山、大熊、岩城、鈴木、小城原、土屋、井上、關、小川、首屋、山根
51 10 17 0 1 14 13 17 30 12 5
02 75 10 7 P7 .1 3 9 5 4 8

龍山工場　林、藤原、上野、辻、松下、井上、佐伯、山崎、田中、小林
47 11 10 2 8 0 0 5 30 8 2
3035 8 010 131 2 53 9 7 4

三壘打 井上、關 二壘打 關、兒山、井上、土屋、松下 併殺 上野、松下、辻 暴投 上野二 逸球 大熊二

新興と老巧

打擊戰といへば打擊戰、接戰十二合といへば接戰には違ひないが、何人が慶熙の大勝を豫測しなかつたものがあらうか……然るに一回與岩城投手は崩け掛けに七安打を浴びされながらも、となげ續け七點を獻上して世評を顛倒し、八回奇しくも七點を獲取して三點をリードする迄よくチャンスを摑み、力戰以上の試合をした、新興龍山工場チームに苦しめられ、加ふるに裏またも土屋の輕率な二壘牽制により同點に漕ぎつけられ十二回の延長戰を餘儀なくされたが地力を發揮して一擧五點をあげて勝利を確實にすることが出來た――さはあれ優勝を期待されてゐる慶熙チームとして自ら顧ることなきや、ベンチの一考をわづらはしたい老巧慶熙をかくまで追ひつめた龍山工場軍には高能の讃辭を呈したい――（E生）

國勢調査の大宣傳

記念繪葉書としをりを發行

總督府では來る十月一日擧行する國勢調査の記念繪葉書三枚一組と國勢調査栞六枚一組のものとを發行して各道に配布したが繪はがきの方は『明るい政治は正しい申告からの』標語入りのものと國勢調書とさきにポスターに作つたもの三枚しをりの方は朝鮮風景は國勢調査は百政の基などの標語を入れた美しいもの裏面に國調に關する一般の注意を書き込みなかく〳〵の宣傳ぶりである（寫眞はしをりの一部）

7―3 電車課勝つ

六回コールドゲーム

―專賣支局快ろよく審判の宣告に服す―

第二試合――電車課對專賣支局野球戰は引續き午後九時卅分より開始された。專賣支局は數名からなる應援團を送り聲援さかんである（球審、角谷、鍋島兩氏）

專（先）000120
電　　 411100

◇一回（專）内家一壘ゴロ伊藤三壘邪飛、吳左翼飛球で簡單に終る▲（電）趙、顔張政、金韻、安、張貫と**四安打を浴せ三走者生還**趙は一壘二壘で刺されて後趙四球に出て二、三盜、捕手の惡投に還りた。二死後羅左翼線上に二壘打洪遊擊をあやまらせ吳四球で滿壘となり張政の三壘ゴロに止んだが早くも**四點を先取す**（專零、電四）

◇二回（專）村井、金範、趙三者三振▲（電）一死後安三壘ゴロ失に出でれば張貫、趙續いて安打して安を還し、二死後羅四球を得て滿壘となつたが洪右翼飛球（專零、電一）

◇三回（專）一壘を踏むものなし▲（電）一邪、吳投手、村井左翼、金範遊擊となる――一死後張政三壘内野安打を放ち二盜の際捕手惡投し三進、又も返球走者にあたり易々と生還、一點を増す、金、張、安遊擊飛球（專零、電一）

◇四回（專）内家遊ゴロ高投に一壘に進み伊藤四球に續く吳の二壘ゴロで併殺を急ぎ者を生し無死滿壘となり村井の一壘ゴロで内家本壘に封殺、金範二三振二死となつて後、趙よく四球を選び、伊藤押出されて一點を同復する▲（電）一死後羅グラウンドヒットに出で直ちに二盜、捕逸に三壘に及び二死後張政の三壘ゴロ惡投に生還し續いて三盜なつたが洪投手ゴロ（兩軍一）

◇五回（專）二死後内家右中間安打を放つや**吳第一球を長打して塀に達する中央豫選第二回目の本壘打をカツ飛し**堂々と二點をあげて電車課に肉薄する、吳三振▲（電）金韻安打に出でたが牽制に刺さる（專二、電零）

◇六回（專）二死後趙四球を得金範の右翼安打に三進、金二盜して續いたが洪惜しくも三振▲（電）走者を出さず（兩軍零）

◇七回（專）釆水遊擊安打、内家四球に續き――捕手の三壘惡投に無死にして走者二、三壘に據る。伊藤投手に直球を呈して後吳四球で**滿壘となるや村井左翼越に三壘打を放ち走者を一掃して一擧三點**▲（電）金範バントヒットして二盜――この時すでに午後七時四十分を過ぎて日没のため球道をわきまへず、こゝに止むなく雙方審判兩主將合議の上六回に遡つてコールドゲームとなり、七對三電車課の勝利に歸したがスポーツマンシップに終始しさきよく主審の申出に服した專賣支局軍の態度は滿場觀衆の拍手を買つた

專賣支局　内家、伊藤、吳、村井、金範、趙、洪、釆水
33 3 9 3 1 7 1 5 5 9
3 8 0 1 7 6 2 5 4 9

電車課
27 7 9 2 3 7 4 16 0 3
6 7 2 9 5 3 5 4 1

▲試合時間二時間十九分▲本壘打吳▲二壘打羅▲逸球趙

△△△△△
應援に電車走る

戰はずして二勝して來た專賣支局の初見參に二千に及ぶ赤旗を振る應援團あり。リーダーの手、アボヂの手、ハルモニの手ハラボヂの手がパチパチ。但しこの電車とまらず一回裏すでに四點をリードす

けふ

立教對殖銀野球戰

午後四時半から―京城球場で―

本社主催

十年前の嬰兒遺棄

隣家の妻女との口喧嘩から探知さる

警察で最も檢擧率の少ないとされてゐる嬰兒遺棄事件がしかももう一ヶ月で時效に入らうといふ十年前の諸子が十一日鍾路署によつて明るみに出された。子供を棄てた女は府内清進洞三四姜氏（四〇）といひ女は十年前夫に死別し獨居の無聊と生活に迫はれて來たが或る一夜一面識もない男と關係しそれがやがて姙娠となりその年の九月男子を分娩、女は世間體を恥ぢて遂に上京し安國洞に遺棄するに至つたものであるが、十年前の遺棄事件が探知された端緒は十日の夜十時頃、今日この頃の酷暑に女はいつものやうに隣家の妻女と四方山の話に耽つてゐたが、たま／＼女が相手に對し『お前さんはなぜ男を棄てたんだ』と罵るや相手の女は『そんな事を聞く必要がありますかお前さんだつて考へてごらん……子供はどうしたんだ』といふのを折から巡察中の清進洞派出所巡査が聞き込み遂に引致して取調べたところ女は隱し切れず十年前の遺棄顛末を物語つたものである

日本は第二位

國際學生競技

【ダルムスタット十日發電】國際學生競技大會陸上競技最終日は十日午前から擧行されたがこの日日本選手の活躍目醒しく四百米リレーで豫想通り日本は第二位となつた、十日の成績左の如し

▲四〇〇米ハードル 1シムプソン（英）〇〇五十四秒2リンカーン（米）デネグリ（伊）

▲二〇〇米 1ケイニッヒ（獨）二十一秒二 2エルドラッヘル（獨）3中島（日）

▲八百米 1ミュラー（獨）一分五十八秒三 2ガルテイエー（佛）3ダンツ（獨）

▲棒高跳 1西田（日）四米二五 2持田（日）三米八〇 3キルサー（ハンガリ）4織田（日）

▲一六〇〇米 1フランス三分十九秒六 2ドイツ 3イタリー

▲槍投 1スクシー（フインランド）六六米四〇 2ライニッカ（フインランド）3ワイマン（獨）4ツアロモ（フインランド）5住吉（日）6伊藤（日）

▲五〇〇〇米 1ダールストレム（スエーデン）十五分廿四秒三 2ブンコ（フインランド）3シルゲン（獨）

伯林競技に決定

【ダルムスタット十日發電】國際學生競技大會で第二位を得た日本チームは競技終了後獨逸體育協會の招待會に臨み、十一日ハイデルベルヒを訪問、同夜伯林に向ひ東京對伯林の競技會に臨むこととなつた

諸名士の名を騙り寄附金を集む

メートル協會等大迷惑

府内黄金町四丁目三百二番地、朝鮮計量器新會主事柴田某は最近メートル指導器なるものを建設すると稱して各方面に對し寄附金を求め歩いてゐるが、その勸誘には殖産局長、商工課長および朝鮮メートル協會等の名を堂々と署名し石賀課等と連絡あるかの如く觸れ廻つてをるが、事實總督府やメートル協會には全然關係なく、關係方面では頗る迷惑をしてゐる、なほこれは京城府内ばかりでなく全鮮的に寄附をあつめてゐるものらしく各道よりメートル協會宛に照會々として問合せが來るので同協會でも捨て置けず場合によつては告發も辭はぬと言つてゐる

太平洋號不時着陸

バンクーバーに

【バンクーバー十日發電】十日朝日本に向け太平洋横斷の壯途に上つたワーク、ブラウン兩氏の太平洋時代號は當市附近通過の際ガソリン管の閉塞から飛行不可能となり、不時着陸した、搭乘者は何れも無事で、故障修理の上多分十一日當地發飛行を續ける事になる模樣である

京城神社夏祭

昨年末官幣大社宇佐八幡宮の御分靈を勸請した京城神社境内攝社南山八幡宮例大祭はこの十四、五の兩日盛大に催されることとなつた。これは八幡宮最初の例祭であると共に京城神社初めての夏祭でもあるので、それだけ氏子の力こぶの入れ方も素晴らしいから暑さも不景氣も余所事に非常な賑はひを呈するであらう

五千圓を騙り損ねる

【釜山特電】慶南河東郡岳陽面西平里洪洪祐（三〇）ほか村洪祐起（三〇）同學鳳（三〇）の三名は一攫千金の金まうけを企て、金海山州洞の秋煥の印鑑證委任狀を僞造し村論煥が所有する東萊郡西面の水田四千坪を釜山信託會社へ擔保に入れ五千圓を借出さんとし、去る八日抵當權設定登記をすませ、九日信託會社より前記の金額受取るため會社へ赴いた所を豫て同人等の擧動を偵中であつた釜山署員に取押さへられた。主犯洪祐は元河東署に勤務したことがあり郡官上りにて犯罪の裏には一味を操る黑幕がある模樣にて目下嚴重取調べ中

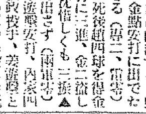
同志社惜敗す

對滿鐵柔道戰

【大連十一日發電】同志社大學柔道部遠征軍對滿鐵道場との試合は十一日午後四時擧行、兩軍共よく奮鬪し大將同士の試合となつたが、同志社大將林君は足の負傷のため活躍も面白からず遂に惜敗した、なほ同志社軍は滿鐵沿線各地に轉戰しハルビンより朝鮮經由本月末頃歸京の筈である

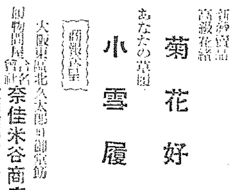
加入者本位 堅實主義
大同生命
大阪土佐堀 説明書贈呈

白の染らず 健毛水
金牌受領
有効無害
白毛・赤毛が黒くなる
この不思議な變香水は發明家斗醫官匡正士手島政吉先生の新發見に係り使用漸次にしてフケ、カユミ、ヌケ毛を止め白毛、赤毛、茶毛の變調を防止し色彩を増し毛生を促し黒毛となる（詳細説明書進呈）
（男女兼用）一瓶金一圓五十錢
發賣元 東京新富堂
京城府本町五ノ三〇 新富堂 支部
下關市伊崎町五八
注意 類似品現る既に定評ある健毛水と御指定下さい



上岡式は全國の家庭で安く良く早くと大持て
上岡式服吊ダンス

上岡洋服ダンス店
大阪西區新町北通

秋冬物品揃
新柄實用 高級花緒 菊花好
あなたの草履 小雪履
大阪東區北久太郎町 御草履卸問屋 合名會社 奈佳米谷商店


學費値下斷行 參圓半
公認 中央自動車學校

大蒜（糖衣錠） 芳香アルリー 各地有名藥店へ

清酢 及酢の素製造法

冷たい滋強飲料 カルピス

虛弱に滋養と强壯 無臭ニンニクエキス
滋養 卵油 鰻油
代金
井上又七

ジール 体温計 正確で廉價

天幕 雨覆 日覆 製造販賣
京城驛前
電話本局（一六八番）振替京城（二〇七番）
中西テント商會

京日案内
酒粕 安く賣る
恩給
恩給
ほね つぎ
刀劍
貸室
熊本
特別案内
お引越荷は㋚に ヤマサ 親切丁寧低廉 京城驛前 電話本局一六一八番
ばい毒 りん病專門 京城本町 和田醫院

戀愛黒點 （146）

山本不二丘　挿畫 嶺田弘

初戀の誕生（九）

蓉と鶴子が居ずまひをとゝのへるのに何の感じも持たぬ様に、蓉子はずつと二人の傍へ入つて來て坐つた。

鶴子の胸の鼓動が蓉子に聞ける様だつた。蓉子は落着き拂つて蓉に頭を下げた。

『昨夜は失禮致しました。あんなに夜おそく迄長居致しまして』

『いゝ……』

蓉もドギマギした。

『姉さん、今晩は。お變りなくつて。私あの晩から家出したつきりなのよ。どうして？あの山路さんとう御結婚なさらないこ［と］つて』

來た。と同時に鶴子は蓉子が邪魔を持つ侵入者であるのを認めた。

『蓉ちゃん、あなた何に來たの、今夜は』

『私先生を御宿にお訪ねしたのよ。お留守でしたからキットこちらと思つて來て見たのよ』

『まア御親切ね。そして先生に御用があつたの』

『ねゝ、私として一番大事な用事がありましたの』

『何の御用』

蓉子は全く姉の存在を無視する様な態度で蓉に向つて云つた。

『先生、あの高山は一生日本へ歸つて來ないつて本當なのですか』

蓉子は遠慮なく云つた。鶴子の眉がピリッと動いた。蓉は狼狽して何ともいへなかつた。

『私分つてますのよ。高山は姉が恐ろしいのですよ。誰だつて恐ろしいわ』

蓉子はチラと鶴子を見た。鶴子はキュッと唇を噛んで血の氣のない顔をして居た。

『姉さん、此間は私唯譯もなく、姉さんと山路さんとの間を呪つたのよ。姉さんの邪魔をしたかつたのよ。だけど今夜は私姉さんと山路さんとの仲を呪ふ立派な理由があつてよ。私の夫は姉さんが怖くて日本へは歸つて來ないのよ。

蓉子は別にいや味もなく、すら〳〵とあたり前の事をいふ調子だつた。

『……』

鶴子が答へぬので、蓉子は蓉に向つた。

『先生、姉と山路さんと結婚するのは本當だつたでせう』

蓉も一時答につまつた。

『……』

『あらどうなさつたの、お二人とも』

蓉子がかう云つた時、鶴子はやつと心の動搖を押し沈める事が出來た。

蓉は鶴子に氣がねするばかりでなく、たつた今全く鶴子に引き寄せられてしまつた自分として高山の事を思ひ出すのがいやだつたので、すぐに答へられなかつた。

『歸らないと言傳をたのんだのは本當なのでせうね』

『それは本當ですとも、私は遺恨を云ふにおよばないのですから』

『さうね。そして歸らない理由は云ひませんでしたの』

『はつきりは……』

『この姉が恐ろしいので歸らないのでせう』

それでも姉さんは御自分だけの幸福を追つて行くおつもり？……肉身の妹の一生を犧牲にしても』

鶴子は今の蓉の前で山路の事をいはれるのが何よりも苦しかつた。

『蓉子さん、私悪かつたわ。山路さんの話はもういはないで頂戴！』

鶴子は全く妹に敗北してゐた。

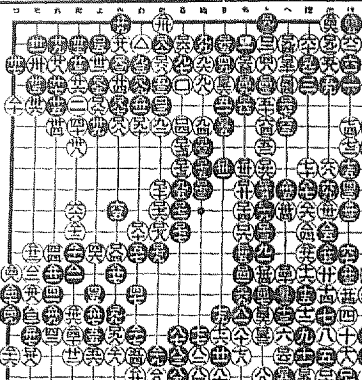
『云はないでつて、どういふ事』

『……』

鶴子は下を向いてしまつた。蓉は此場を何とかして收めたかつたが、いふべき言葉が見出せなかつた。

圍碁新局（十二）

先相先先番　小杉丁　瀬尾寮治



十三 れ十三　十二 に十二　十三 か一　十四 は十　十五 よ十五　十六 を十九　十七 は一　十八 つ十五
十九 そ十二　二十 ほ十二　廿一 を一　廿二 へ十　廿三 そ十四　廿四 わ十九　廿五 に一
廿六 は十三　廿七 か十三　廿八 わ五　廿九 へ九　三十 れ十五　卅一 ぬ十九　卅二 つ十四
卅三 は十四　卅四 か二　卅五 に十　卅六 た十五　卅七 た十六　卅八 り十九　卅九 つ十三

十字街

◇三中井が十五日からアメリカ式ドライ・クリーニングを初める。待つてゐる間に出來上がる便利なものである

◇京城驛前の自動車スッカリ出拂ふと跡には自動車がない……と非難してゐる向がある

◇ムナカタ研究所でこしらへてゐた松の實から取つた飲料パミール、今度イロハ製品商會でこしらへるとなつた

讀者から

▲白井喬二氏から、私の會報を朗讀る—南山幼稚園で催された『朝ばめ會』の會習に就てといふ題目つけ本欄『きゝたい女』の質問への解答をかねて辯明書が、八日飛行郵便で大連からとどきましたが、内容はあまり私事にわたつており原稿の分量が多くて本欄にをさめることが困難ですから要点を摘記します。それによれば『最初七月十八日に南山幼稚園の大和田園長から講師としての交渉を受けたが滿洲旅行を控へてゐたので斷つたが、二十九、三十の兩日を都合してくれと切望されて承諾したところ、二十三日夜、會員が揃はないから中止するとの斷りを受けたが二十五日朝再度、また講習會を開くから、一日だけでもいゝといふので、最初の挨拶位に出てあとの二日は上田夫人に頼むからもいゝ位の氣持で來鮮した、その後二十九日他所から、自分の高弟上田夫人が代理講師として講習するといふことの照會に接して、傷つて一度も自分の代理たることを自分から依頼したことのない事實に基づいて、大和田園長と援斷を重ねたものであつて、今次の講習については自分自身も大なる不滿があり、こんなことから頗るいやな立場に陷つたものである』といふのである。白井氏の原稿からすれば、この讀者欄の『きゝたい女』に答ふべきものは、白井氏でなくて、大和田園長であるやうに思はれます（係）

▲私は仁川の者ですが久方振りに京城の水田見物に參りましたが驛構内の白砂線葉は清願を直感し次に趣も重んだ民間家屋の新しく白壁にてすつきりとした町の出來榮に何となく明るさを覺えましたそれに引かへ驛舍の裏面を見せられた時古物置小屋同様鐵道局の體面を汚すべし至急改築を要す（視察團員）

▲薬師中寺の桃は未熟又は腐取物多く凡つ産地としては高價に過ぎざるや（海水浴客生）

▲先日は、どうもありがたう御座いました『知人』

▲賢學生中山楽三、小林隆次郎同君の現住所御存じの方は御手數ながら下記宛郵送先拂ひにて御通知下さい御願ひ致します（咸興南道醫院）

▲十月夕方オリザニン液（一〇〇グラム）一本御買ひ上げ下さいました方間違ひまして封の切つてあります方を差上げました事後氣がわかりまして恐縮いたして居ます持參いたしたいと存じますから住所御知らせ下さいませ（資生堂藥局）

今日の新刊

（總督府圖書課調）

（和文部）▲朝鮮宣傳號（第二號）▲朝鮮女子教員内地視察記　玄造▲朝鮮（八月號）總督府文書課▲朝鮮（八月號）▲朝鮮藥報（第百十九號）尾崎勝太郎▲朝鮮物價タイムス（第四卷八號）川島喜弘▲朝鮮十八號）尾崎勝三郎▲朝鮮神社有集（第九十八號）河越鋼一▲農業之準備（八月號）富本慶吉▲金融統計（第六十七號）山内菊吉▲週刊貿易案内（第八十八號）稻葉常次郎

（鮮文部）▲鐵筆（八月號）金林仁植▲青年月報（第十一號）金東運▲印度외외의生活 파고의朗想　崔羲永▲하모니카 獨習自師世界一週明歌集　盧鍾浩

出版界

▼牧笛（八月）詩謠誌　並木秋人　月岡捨二郎その他の諸家執筆（東京市小石川區關口駒井町三）五その社十錢

▼自然（八月）歌の雜誌（吉田　二郎）その他山羽秋雨、岡田誠久世正吉、服部島、日比野道男か數氏の研究、批評をはじめ諸家の詠草を收む（東京市外千住町櫻戸米倉方自然詩社）十錢

▼詩神（八月）日本詩壇は何處へ行くべきか（萩原恭次郎、岡本潤）二枚論議（北川冬彦ほか九家）世界新興詩人の生活と藝術を語る（黒田辰男、佐藤英明）座談會（七家）作品七人集（中西梧堂、尾形龜之助、竹中郁、伊藤花子、丸山

▼我觀（八月）中華は民國なるかの社二十五錢

▼（三宅雪嶺）プロレタリア政權の問題（今中次麿）日本更生への示唆（中野正剛、太田正孝、豚生久、土田杏村）世界の苦悶の摘出（五氏）組合法案に反映せる階級對立（杉浦武雄、渡邊鐵藏）三三その他（東京市京橋區銀座西五ノ

▼文藝戰線（八月）失業世相の鳥瞰圖（金子洋文）コムミニズム雜誌（田口運藏）ブルジョア新聞の讀み方（岡部新吾）さまざまの問題と感想（青野季吉）勞働詩集五篇、創作四篇、戰線レポート、俺の村ではこうだ（一篇）その他（東京市神田區九段下ビル戰旗聯盟内）その社三十錢

▼内外公論（八月）政府は敢然として條約の通過に當れ（佐野信郎）の主張をはじめ家の言説をあつめ、朝鮮のページには、朝鮮の日本人に一言（神田隆介）朝鮮金融刻下の情勢（七篇）その他を收む（東京市麹町區内幸町一ノ六島ビル）その社三十錢

▼婦選（八月）制限婦人公民權案を排す（市川房枝）婦選運動といふもの（金子しげり）婦選團體の教化（小泉都子）實際運動の組織をどうみる（生田花世、山川菊榮、平林たい子、ほか四家）その他（東京市麹町區麹町四の五婦選獲得同盟）二十錢

▼三際（六六號）河東碧梧桐主宰俳誌（東京市牛込區加賀町一ノ九三味發行所）五十錢

▼農村問題時報（九號）新潟市南濱通一ノ三七五農村問題通信社發行（頒布）

▼經濟社會（八月）經濟恐慌と戰ふ（河水之助）サラリーマンより見た社會（長谷川光太郎）不景氣の眞實の正體（蜂島次郎）人間何處へ行く（東町辰金典に求む）その他（東京市京橋區五郎兵衛町一〇）その社三十錢

▼東京工業會誌（八號）東京市外淀橋町角筈九二東京工業會非賣品

▼モーター（二〇二號）東京市赤坂區溜池町三二極東書院五十錢

▼新之第（渡邊東郎編輯）エロ味のたっぷりある雜誌（京城本町三ノ八四九大陸評論社）廿五錢

▼國際映畫新聞（八月）東京市京橋區銀座一ノ六國際映畫通信社卅錢

▼川柳三味（八月）夏號）京城資金町二ノ一二南山吟社十錢

▼專賣通報（八月）朝鮮總督府專賣局内朝鮮專賣協會十錢

▼大阪化粧品商報（一〇九號）大阪市東區博勞町二丁目その社十錢

▼國民法律（八月）東京市芝區二本榎町一ノ四七その社十錢

▼刀劍研究（八月）東京市下谷區桜木町二ノ三三南人社五十錢

▼精神（八月）民衆の心理と其指導（加藤明宣）その他（東京市外代々木山谷一〇八その社十八錢）

▼朝鮮警察協會々誌（八月）京城府古市町十二朝鮮警察協會五十錢

▼朝鮮（八月）高麗朝漢文學史（名田正知）その他（朝鮮總督府三十錢）

▼永遠（一一號）田丸房義主宰誌（横須賀市公郷町二一七三その社二十錢）

▼滿洲公論（八月）滿蒙における東亞の前途（岡崎正之）その他（大連市紀伊町九その社五十錢）

▼東京百貨商工新報（三號）東京市神田區仲猿樂町九東洋通信社十二錢

喜樂館

日活現代劇　新撰組解散の大映畫師
呪ひの祭り　八月十四日　全十卷
笠井艶歌戀合戰　全十卷
主演　尾上華丈、大井士郎、川上浩生、木下千代子、吉野鵄子、澤村春子、小松みどり共演

八紘の如く驀進しつゝある八幡宮の舞台をめぐつて若い芸能の…

主演　鈴木傳明、三井藤三、新井みき、佐渡おけさ　全十卷

佐渡おけさは北國の佐渡ヶ島詩と傳説とに富むローマンス共傳には情熱がたぎつてゐる……

大正館

八月十二日より改築落成記念特別興行　第九卷

松竹蒲田特作映畫
松平長七郎　全八卷
林長二郎主演大衆時代劇

母　全拾卷
川田芳子、島田嘉七、八雲惠美子、高田稔、龍田靜枝、小藤田正一、高峰秀子、藤田陽子

パラマウント特作　監督ルフシ ダーボ
ダグラス・フェアバンクス、ピアリー、モーアハウス共演

東亞倶樂部

馬子唄街道　大谷友右衛門主演

十月より三日間ミニュ大會が暑さに感に…

中央館

結婚學講座

都會双曲線　拾卷　主演 歌川八重子、瀬良聲太郎

江戸城總攻　全拾卷

衛生上便所には　イマヅ芳香油をマクのが一番

害虫驅除の研究で世界的に有名な發明品で、之を便所へマケば、芳香を發し、臭氣を完全に止め、ウジを殺し、消毒の效力大なる故傳染病の豫防となる、又蚊消しの力大なる故、虫に刺された箇所へ本劑をツケると、痛痒は直ちに治るから夏の家庭には是非必要である。

衛生上、料理、貸座敷、待合等には、とりわけ必要であるから是非共使用されたい。

今津國理學博士發明

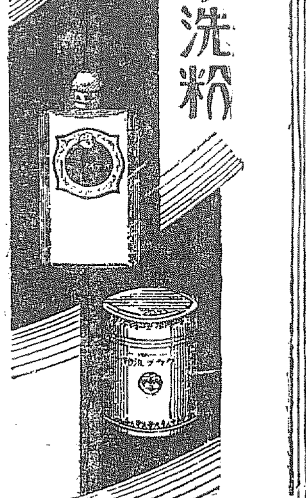
又衛生大掃除には、便所、床下其他不潔な場所へ本劑をマカれるが一番よい。

本劑は到る處の藥店其他にて販賣。若し品切れの時は、大阪市西區京町堀通二、今津化學研究所へ申し込み。

國產愛用

上品で美しい　クラブ刷白粉

生地の美を増す　クラブ洗粉



自然に美しくなる美身フードは

カテイフード

カテイフードは皮膚に營養を與へ自然の化粧美を增す最良の美身料であります

尚ほその上にアレ日ヤケ止めとして最も効果のあるカテイフードの優良な品質はクラブ本店の技師が獨創したものであります

官製の補血強壯劑　人蔘精（エキス）

朝鮮總督府專賣局製造
元賣捌所　京城　貴生堂

悪酔の苦しさ！宿酔の不快さ!!

酒の過飲　悪酔　及び菓子の過食等の場合に偉效ある

ミツワ制酸錠

醫學監督　理學博士藥學士　小平勵氏

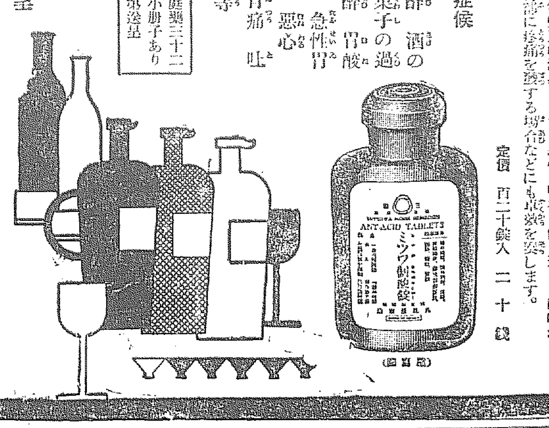
例へば、其時の悪酔止むを得ず飲み過し、或ひは飲み過さなくても何と無く身體違和を覺え、或ひは胃部がムカ〳〵し、或ひは嘔くなどの如き場合に、本藥を飲むと、酒精の悪作用を免れて氣持は快く成ります。又飲んだ時には何等苦痛を覺えなくても、翌日になつて宿酔を來たし、鈍き頭痛を訴へ食慾の進まぬ際にも、本藥を用ひれば、之を治して爽快に活動する事が出來ます。尚、酒の席で無くても、或ひは胃酸の出る胃酸過多症や急性胃加答兒又は嘔吐症などで、悪心く嘔氣を催し若しくは吐き或ひは胃部に疼痛を發する場合などにも卓效を奏します。

▲適應症候
酒の悪酔　酒の過飲　菓子の過食　宿酔　胃酸過多症　急性胃加答兒　悪心　嘔吐　胃痛　瀉症　等

ミツワ家庭藥三十二方の説明小冊子あり御申越次第送呈

販賣舗規定送呈

定價　百二十錠入　二十錢



ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店
東京市下谷區二長町　振替東京七一〇・電話下谷一一〇一

外科　レントゲン科
院長醫學博士 植村俊二
副院長 灰田茂生
植村病院
京城永樂町二丁目
電話本二七〇二・二九七一（院長宅用）

南川驛（南川橋畔）
國東屋旅館
館主 小股貞吉

安田銀行　京城支店

辰馬汽船仁川出帆
永代丸 月 日 阪神、芝浦行
春日丸 月 日 阪神、名古屋、清水、芝浦
昭吉丸 八月廿二日 阪神行
萬春丸 月 日 阪神、名古屋、清水、横濱、大阪
勝山丸 八月十六日 芝浦行
仁川代理店　本町四丁目
朝日組回漕部
電話六八二番・九九六・二四六番

大阪商船仁川出帆
神戸、大阪行（群山木浦經由）
仁川丸 八月十四日
順州丸 八月廿四日
小城丸 八月十一日
大連、天津行
海東丸 八月十六日
島丸 八月十八日
青島、大連行 八月廿二日
和山丸 月 日
長崎、門司、東京、大阪行
長崎丸 八月廿八日 前九時
元山出帆
京城代理店 大阪商船株式會社仁川支店
電話二〇・二九一番
仁川酒町十一　大阪商船ビル内
高杉回漕部
電話四二番・七〇一・九八四番

内地各港出帆主要航路
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　八月十八日
山東丸　八月十八日
尼崎汽船部仁川出帆
群山、木浦、尾ノ道、阪神行 伏見丸 八月 日
群山、木浦、尾ノ道、阪神 丸 八月 日
尼崎汽船部仁川代理店
高杉回漕部

仁川發
大連天津直行（大連汽船天津航路）
〇朝鮮郵船株式會社

朝鮮郵船出帆
鮮滿航路 京城府大門通り 朝鮮郵船株式會社
釜山支店
元山支店
仁川出張所
京城代理店

近海郵船仁川出帆
仁川代理店
日本郵船出帆

森信汽船仁川出帆
仁川府本町四丁目
仁川汽船株式會社
協同海運株式會社
電話八〇・八二六七番
森信汽船株式會社

仁川汽船出帆
仁川府本町四丁目
仁川汽船株式會社
電話五一番・六一番

定期航路　博多行
洋江丸 八月一六日 濟州島經由